

**平成29年度授業改善アンケート
調査結果報告書**

平成30年3月

大学教育開発センター委員会

目次

| | |
|----------------------------|----|
| 平成29年度授業改善アンケートの結果概要 | 1 |
| 〔調査結果〕 | |
| 調査概要と対象者属性 | 4 |
| アンケート項目 | 5 |
| 授業科目の集計結果 | 6 |
| 授業改善アンケート集計結果の見方 | 7 |
| 1 授業満足度の時系列比較 | 9 |
| 2 成長実感の時系列比較 | 14 |
| 3 調査結果のまとめ | 19 |
| 4 学部別改善ポイント | 21 |
| 5 授業満足度を上げるための改善優先項目 | 23 |
| 6 自学自習時間 | 35 |
| 7 授業満足度と自学自習時間の関係 | 37 |
| 8 回答率 | 42 |
| 9 一授業あたりの回答学生数 | 43 |
| 10 履修者数の規模別授業満足度 | 44 |
| 〔基礎データ(前期)〕 | |
| 11 時系列比較 | 45 |
| 12 授業評価の基礎データ..... | 46 |
| 13 学生評価の基礎データ..... | 52 |
| 〔基礎データ(後期)〕 | |
| 14 時系列比較 | 59 |
| 15 授業評価の基礎データ..... | 60 |
| 16 学生評価の基礎データ..... | 66 |

平成29年度授業改善アンケートの結果概要

平成 29 年度前期 アンケート調査の結果概要

○学生の「授業満足度」 67.9% (Page.9)

(アンケート問 13: この授業の進め方・内容や、あなた自身のこの授業への取り組みや成果を振り返った時、この授業について、全体として満足しましたか)

○改善優先度の高い項目 (Page.23-34)

高いポイントが示された「改善優先度」の項目については、以下のとおりです。ポイントが高いほど、その項目については改善が求められています。

1. 「工夫」 37.7 ポイント

(アンケート問 5: この授業では、学生が授業に積極的に取り組めるような工夫がなされていたと思いますか)

2. 「理解配慮」 35.8 ポイント

(アンケート問 4: この授業では、教員は学生の理解度を確認しながら進めていましたか)

3. 「板書」 31.4 ポイント

(アンケート問 1: この授業では、板書や資料等は読み取りやすかったと思いますか)

平成 29 年度後期 アンケート調査の結果概要

○学生の「授業満足度」 70.1% (Page.10)

(アンケート問 13: この授業の進め方・内容や、あなた自身のこの授業への取り組みや成果を振り返った時、この授業について、全体として満足しましたか)

○改善優先度の高い項目 (Page.23-34)

高いポイントが示された「改善優先度」の項目については、以下のとおりです。ポイントが高いほど、その項目については改善が求められています。

1. 「工夫」 36.4 ポイント

(アンケート問 5: この授業では、学生が授業に積極的に取り組めるような工夫がなされていたと思いますか)

2. 「理解配慮」 35.4 ポイント

(アンケート問 4: この授業では、教員は学生の理解度を確認しながら進めていましたか)

3. 「板書」 31.5 ポイント

(アンケート問 1: この授業では、板書や資料等は読み取りやすかったと思いますか)

平成29年度授業改善アンケートの結果概要

平成29年度 アンケート調査の結果概要

- 「授業満足度（アンケート問13：この授業の進め方・内容や、あなた自身のこの授業への取り組みや成果を振り返った時、この授業について、全体として満足しましたか）」については、満足計（強くそう思う＋ややそう思う）の回答は前期で68%、後期で70%となった。
学部別に差が見ることができ、前期ではトップの薬学部で74%、人間学部で73%、反対に低いのは理工学部、経済学部で62%となっている。また後期では外国語学部が最も高く84%、最も低いのは前期同様、理工学部が66%となっている（但し、外国語学部は1～2年次のみ回答である点に注意）。（Page.9-13）
- 「成長実感（アンケート問11：この授業を通じて、あなたは知識やスキルを身につける等、成長を実感することができたと思いますか）」については、前期66%、後期67%が「そう思う」と回答した。この設問も学部別で評価が異なり、外国語学部、人間学部でスコアが高く、経済学部や理工学部、法学部で低い傾向が見られた。
（Page.14-18）
- 本調査では、「授業満足度」と統計的に相関は高いものの、評価の低い項目を、満足度を上げるための改善優先項目として分析している。結果としては「工夫（アンケート問5：この授業では、学生が授業に積極的に取り組めるような工夫がなされていたと思いますか）」や、「理解配慮（アンケート問4：この授業では、教員は学生の理解度を確認しながら進めていましたか）」が前期・後期を問わず改善優先項目の上位として上がった。これは全学部共通の傾向でもある。（Page.23-34）
- 「自学自習時間（アンケート問9：あなたは、この授業のために1週間あたり授業外でどのくらい勉強をしましたか）」は前後期とも勉強しない割合は減少したものの、回答者全体のうち約3割弱が授業外では全く勉強をしていない結果となっている。学部別でも差が見られ、理工学部、薬学部、外国語学部で自学自習時間がやや高い傾向が見られた。（Page.36）
「自学自習時間」と「授業満足度」には関連が見られ、勉強時間が長いほど授業満足度は高い結果となっている。
「自学自習時間」と「授業満足度」の関係を授業分布から確認したところ、自学自習時間も長く、授業満足度も高いのは薬学部と外国語学部となった。一方で、経営学部、農学部、人間学部では授業満足度は高いものの、自学自習時間は低い授業が多くみられた。（Page.40-41）
- 登録学生数に占める回答者数を算出したところ、薬学部は前期・後期ともに8割前後で特に高かった。全学部平均では後期で3割の結果となっている。薬学部では恒常的に授業アンケートが実施され、学生側に回答の動機付けがすでになされているようだ。他学部においても回答率のさらなる向上を目指しアンケート精度の向上を図りたい。（Page.42）

平成29年度授業改善アンケートの結果概要

平成29年度 回答状況について

平成29年度調査から、全学的に前後期とも調査実施方法はWEBシステムによるアンケートとなった（但し、薬学部は前年と同じ実施方法、H28前期は非常勤は紙アンケートで実施）。今回の特徴を要約すると、①後期調査の回答率の減少、②回答者の属性の固定化、③評価結果の改善などの3点が見られる。

① 後期調査の回答率の減少

回答率の変化は、H28前期→H29前期：57%→41%(-16ポイント)、H28後期→H29後期：41%→33%(-8ポイント)、本年度ではH29前期→H29後期：41%→33%(-8ポイント)と、後期調査の回答率が減少している。回答率減少の背景としては、紙アンケートに比べて授業外実施であるため強制力が弱いことや、後期の授業出席者も熱心な学生の回答が中心になっている可能性、WEBアンケート実施への慣れ（前期に続き）によるアンケート協力意欲の低下などが背景として考えられる。

② 回答者の属性の固定化

回答者属性を把握することは難しいものの、本年度も回答学生の特性として、「自学自習時間」の回答が参考になる。本年度は、授業以外での勉強時間について「していない」のスコアがやや減少している（前期：28%→26%、後期：29%→26%）。一方で本年度の前期→後期：26%→26%を見ると同程度のスコアとなっていることから、前期に引き続き授業に熱心に取り組んでいる学生の回答がより多くなっていると見られる。

③ 評価結果の改善

H28前期との比較では、【授業評価】は各項目において、ほぼ同程度のスコアとなっている。一方【学生評価】は各項目において、H29前期で高い。

H28後期との比較では、【授業評価】【学生評価】ともに、H29後期で概ね3ポイント以上高くなっている。本年度の前後期スコアを比較すると、後期のほうが前期に比べて、各項目ともに1～2ポイント程度高くなっている。この結果は、教員の方々による授業改善の結果によるものも大きいと考える一方で、上記②にあるように、回答者属性による要因かもしれない。

平成29年度から全面的にWEBアンケートを実施しているが、後期調査においては前期調査に比べて回答率が30%台と、低い結果となった。今後回答率がどのように推移していくかわからないが、回答率の低下は、調査結果データの信頼度にも影響することになるため、授業時間内の回答実施などによる回答率向上施策を講じる必要がある。

調查結果

調査概要と対象者属性

目的

学生の視点から授業改善の手がかりを探り、授業改善につなげることで教育の質を向上させることを目的とします。

調査主体

大学教育開発センター委員会

実施期間・調査方法・対象授業・回答者属性

| | 29年度前期 | 29年度後期 |
|--------------|---|---|
| 実施期間 | 平成29年6月27日～平成29年7月24日 | 平成29年12月12日～平成30年1月16日 |
| 調査方法 | WEBアンケート | WEBアンケート |
| 対象授業 | <p>学部の授業を担当する常勤教員と非常勤講師を対象とし、平成28年度前期にアンケートを実施した講義科目において実施しました。なお、平成28年度前期にアンケートを実施していない場合は、担当授業のうち最も履修者が多い講義科目において実施しました。</p> <p>ただし以下のいずれかの項目に該当する授業は対象から除きました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 体育科目 ・ リレー方式で開講されている科目 ・ 実験・実習・演習など講義以外の科目 ・ 履修登録者数が10名未満の科目 | <p>学部の授業を担当する常勤教員と非常勤講師を対象とし、平成28年度後期にアンケートを実施した講義科目において実施しました。なお、平成28年度後期にアンケートを実施していない場合は、担当授業のうち最も履修者が多い講義科目において実施しました。</p> <p>ただし以下のいずれかの項目に該当する授業は対象から除きました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 体育科目 ・ リレー方式で開講されている科目 ・ 実験・実習・演習など講義以外の科目 ・ 履修登録者数が10名未満の科目 |
| 回答者属性 | <p>○759設定授業中 757授業で実施 実施率99.7%</p> <p>○実施授業の履修登録者数:67,930人 有効回答者数:27,991人(回答率:41.2%)</p> <p>○教員コメント記載件数 286件 (757実施授業中 286件のコメント 記載率37.8%)</p> | <p>○733設定授業中 731授業で実施 実施率99.7%</p> <p>○実施授業の履修登録者数:62,847人 有効回答者数:20,656人(回答率:32.9%)</p> <p>○教員コメント記載件数 264件 (731実施授業中 264件のコメント 記載率36.1%)</p> |

開講学部別回答者数

| | 29年度前期 | | | 29年度後期 | | |
|----------------|-----------|------------|-------------|-----------|------------|-------------|
| | 実施 授業数 | 学生 | | 実施 授業数 | 学生 | |
| | | 常勤 授業受講 | 非常勤 授業受講 | | 常勤 授業受講 | 非常勤 授業受講 |
| 法学部 | 89 | 1,176 | 1,112 | 80 | 1,033 | 515 |
| 経営学部 | 62 | 1,143 | 585 | 66 | 744 | 453 |
| 経済学部 | 53 | 1,348 | 484 | 46 | 1,060 | 310 |
| 理工学部 | 284 | 4,923 | 2,941 | 260 | 3,068 | 1,844 |
| 農学部 | 60 | 1,433 | 926 | 66 | 1,306 | 673 |
| 薬学部 | 36 | 4,892 | 1,386 | 38 | 5,146 | 569 |
| 都市情報学部 | 73 | 1,746 | 946 | 72 | 1,111 | 560 |
| 人間学部 | 50 | 1,137 | 628 | 50 | 722 | 545 |
| 外国語学部(1～2年次のみ) | 30 | 605 | 170 | 33 | 453 | 82 |
| 教職課程・学芸員課程 | 20 | 186 | 224 | 20 | 163 | 299 |
| 計 | 757 | 18,589 | 9,402 | 731 | 14,806 | 5,850 |

アンケート項目

平成 29 年度前期・後期授業改善アンケート

大学教育開発センター委員会

このアンケート調査は、学生の皆さんの視点から授業改善の手がかりを探り、授業の改善につなげることを目的として実施するものです。なお、ご回答いただきました内容は授業改善のみに使用し、成績評価等には一切影響しませんので率直に回答してください。

■ 回答方法：質問 1～13 については、もっとも当てはまるものを一つずつお選びください。
質問 14 は自由記述です。

1. この授業では、板書や資料等は読み取りやすかったと思いますか。
1.強くそう思う 2.ややそう思う 3.どちらともいえない 4.あまりそう思わない 5.全くそう思わない
2. この授業では、教員の話し方は聞き取りやすかったと思いますか。
1.強くそう思う 2.ややそう思う 3.どちらともいえない 4.あまりそう思わない 5.全くそう思わない
3. この授業では、教員は私語に対し、きちんと対応していましたか。
1.強くそう思う 2.ややそう思う 3.どちらともいえない 4.あまりそう思わない 5.全くそう思わない
4. この授業では、教員は学生の理解度を確認しながら進めていましたか。
1.強くそう思う 2.ややそう思う 3.どちらともいえない 4.あまりそう思わない 5.全くそう思わない
5. この授業では、学生が授業に積極的に取り組めるような工夫がなされていたと思いますか。
1.強くそう思う 2.ややそう思う 3.どちらともいえない 4.あまりそう思わない 5.全くそう思わない
6. この授業では、教員は熱意や意欲をもって授業に取り組んでくれたと思いますか。
1.強くそう思う 2.ややそう思う 3.どちらともいえない 4.あまりそう思わない 5.全くそう思わない
7. あなたは、シラバスや履修系統図を参考に、この授業の目標やねらいを十分に理解したうえで受講したと思いますか。
1.強くそう思う 2.ややそう思う 3.どちらともいえない 4.あまりそう思わない 5.全くそう思わない
8. あなたは、この授業に対して、欠席や遅刻をすることなく、過度なアルバイトや寝不足などによる体調不良がない状態で臨むことができたと思いますか。
1.強くそう思う 2.ややそう思う 3.どちらともいえない 4.あまりそう思わない 5.全くそう思わない
9. あなたは、この授業のために 1 週間あたり授業外でどのくらい勉強をしましたか。
1.週 3 時間以上 2.週 1 時間-3 時間未満 3.週 30 分-1 時間未満 4.週 30 分未満 5.していない
10. あなたは、この授業に意欲的・積極的に取り組むことができたと思いますか。
1.強くそう思う 2.ややそう思う 3.どちらともいえない 4.あまりそう思わない 5.全くそう思わない
11. この授業を通じて、あなたは知識やスキルを身につける等、成長を実感することができたと思いますか。
1.強くそう思う 2.ややそう思う 3.どちらともいえない 4.あまりそう思わない 5.全くそう思わない
12. この授業を通じて、あなたは学問や研究への興味や意欲を膨らませることができたと思いますか。
1.強くそう思う 2.ややそう思う 3.どちらともいえない 4.あまりそう思わない 5.全くそう思わない
13. この授業の進め方・内容や、あなた自身のこの授業への取り組みや成果を振り返った時、この授業について、全体として満足しましたか。
1.強くそう思う 2.ややそう思う 3.どちらともいえない 4.あまりそう思わない 5.全くそう思わない
14. この授業について、あなたが良いと思った点や、改善したほうが良いと思った点について、建設的なご意見を記述してください。

以上でアンケートは終わりです。ご協力ありがとうございました。

授業科目の集計結果

<各教員へのフィードバック様式見本>

【名城大学FD】平成29年度前期・後期授業改善アンケート 集計結果

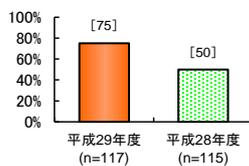
| | | |
|------------------|----------|------------|
| ●●学部 | 科目名: ●●● | 時間割: ●曜日●限 |
| 履修登録者数: ●● | 回答者数: ●● | 回答率: ●% |
| 平成28年度実施科目名: ●●● | | 教員名: ●●●● |

■主要項目の評価

【成長実感(%)】

この授業を通して、あなたは知識やスキルを身につける等、成長を実感することができたと思いますか

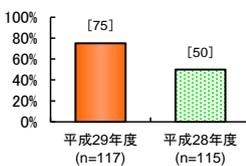
(強く+やややそう思うのスコア)



【授業満足(%)】

この授業の進め方・内容や、あなた自身のこの授業への取り組みや成果を振り返った時、この授業について、全体として満足しましたか

(強く+やややそう思うのスコア)



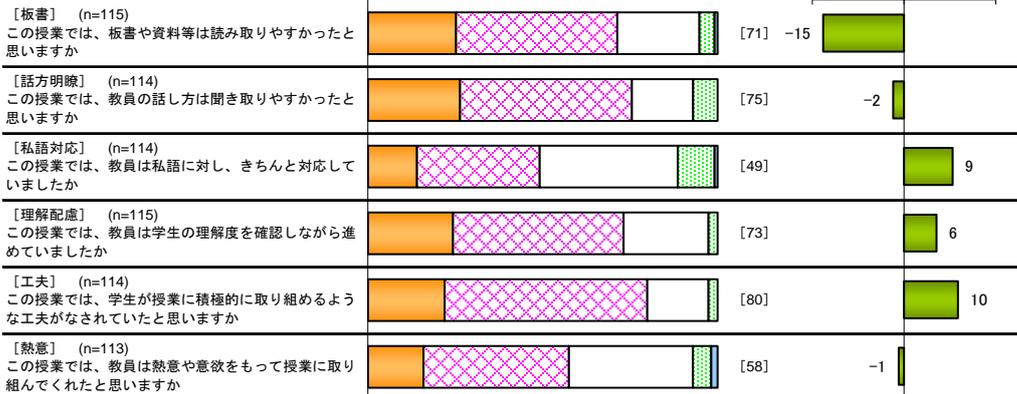
【自学自習時間(%)】

あなたは、この授業のために1週間あたり授業外でどのくらい勉強をしましたか

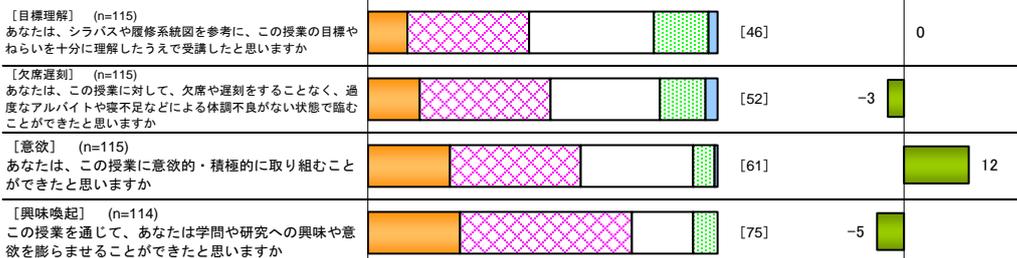
| | 週3時間以上 | 週1時間-3時間未満 | 週30分-1時間未満 | 週30分未満 | 勉強していません | 無回答 |
|----------------|--------|------------|------------|--------|----------|-----|
| 平成29年度 (N=117) | 2 | 7 | 14 | 18 | 58 | 1 |
| 平成28年度 (N=115) | 4 | 11 | 13 | 27 | 45 | 0 |

■その他の項目の評価

【授業に関する評価】



【学生自身に関する評価】



| | | | | | | |
|------|----|---|---|---|---|---|
| コメント | 教員 | の | コ | メ | ン | ト |
|------|----|---|---|---|---|---|

授業改善アンケート集計結果の見方

授業改善アンケート集計結果の見方

【名城大学FD】平成29年度 授業アンケート

●●学部 科目名: ●●●● 時間割: ●曜日●限

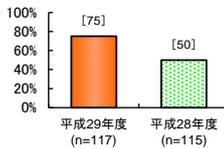
履修登録者数: ●● 回答者数: ●● 回答率: ●●% 教員名: ●●●●

平成28年度実施科目名: ●●●●

■主要項目の評価

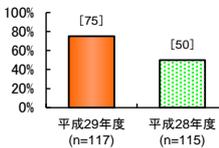
【成長実感(%)】
この授業を通して、あなたは知識やスキルを身につける等、成長を実感することができたと思いますか

(強く+ややそう思うのスコア)



【授業満足(%)】
この授業の進め方・内容や、あなた自身のこの授業への取り組みや成果を振り返った時、この授業について、全体として満足しましたか

(強く+ややそう思うのスコア)



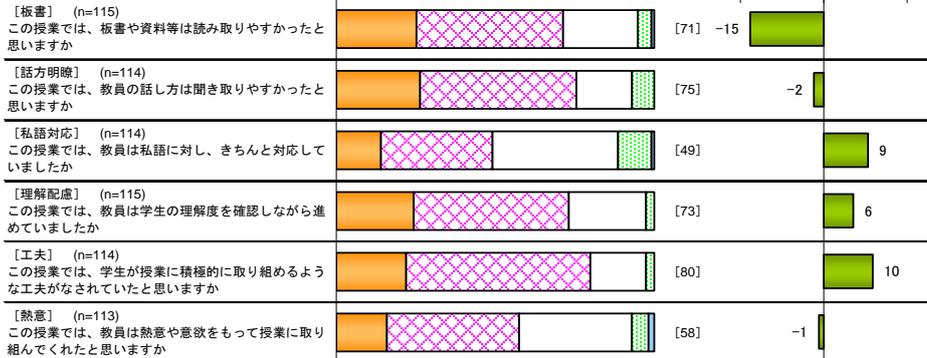
【自学自習時間(%)】
あなたは、この授業のために1週間あたり授業外でどのくらい勉強をしましたか

| | 週3時間以上 | 週1時間-3時間未満 | 週30分-1時間未満 | 週30分未満 | 勉強していない | 無回答 |
|----------------|--------|------------|------------|--------|---------|-----|
| 平成29年度 (N=117) | 2 | 7 | 14 | 18 | 58 | 1 |
| 平成28年度 (N=115) | 4 | 11 | 13 | 27 | 45 | 0 |

P.8【4】参照

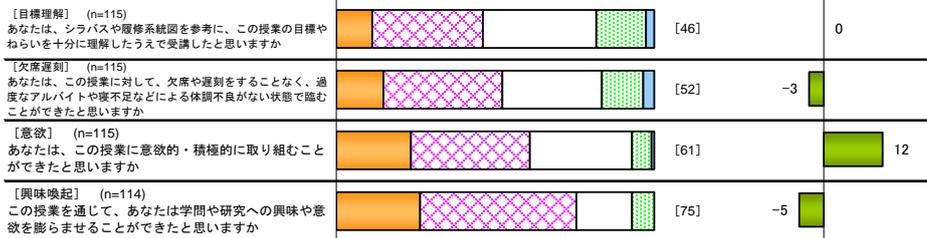
■その他の項目の評価

【授業に関する評価】



P.8【5】参照

【学生自身に関する評価】



コメント
教員の

P.8【6】参照

授業改善アンケート集計結果の見方

授業改善アンケートの各評価の解説（番号は P.7 と対応しています）

【1】回答者数・回答率

- ・回答者数が 25 人未満の場合は、少人数で算出した値であることにご留意ください。
 - ・「この授業科目の履修登録者数」と「この授業科目の回答者数」をもとに回答率を算出しました。
- 回答率は以下の式で表されます。回答率が低い場合は、少人数で算出した値であることにご留意ください。

$$\text{回答率} = \frac{\text{この授業科目の回答者数}}{\text{この授業科目の履修登録者数}}$$

【2】主要項目の評価「成長実感」「授業満足」

学生自身に関する評価「成長実感」「授業満足」の集計結果（回答した割合）です。
「強くそう思う」「ややそう思う」の合計値を表示しています。
各項目、無回答を除いた回答者で集計しており、「n」は有効回答者数を表しています。
平成 28 年度と実施科目が異なる場合も値を掲載しております。結果の比較にご留意ください。

【3】主要項目の評価「自学自習時間」

学生自身に関する評価「自学自習時間（授業時間を除いた学習時間）」の集計結果（回答した割合）です。
無回答を含んだ全回答者で集計しており、「N」は全回答者数を表しています。
平成 28 年度と実施科目が異なる場合も値を掲載しております。結果の比較にご留意ください。

【4】授業に関する評価

授業に関する評価「板書」「話方明瞭」「私語対応」「理解配慮」「工夫」「熱意」の集計結果（回答した割合）です。
各項目、無回答を除いた回答者で集計しており、「n」は有効回答者数を表しています。
「強くそう思う」～「全くそう思わない」の 5 段階評価をグラフで示しました。

【5】学生自身に関する評価

学生自身に関する評価「目標理解」「欠席遅刻」「意欲」「興味喚起」の集計結果（回答した割合）です。
各項目、無回答を除いた回答者で集計しており、「n」は有効回答者数を表しています。
「強くそう思う」～「全くそう思わない」の 5 段階評価をグラフで示しました。

【6】平成 28 年度科目との比較

各項目、平成 28 年度科目と比較した結果です（但し、平成 28 年度と実施科目が異なる場合は比較しておりません）。
『平成 29 年度の「強くそう思う」「ややそう思う」の合計値』から『平成 28 年度の「強くそう思う」「ややそう思う」の合計値』を引いた結果を表示しています。
値が大きいほど、平成 28 年度より改善した結果になっているといえます。

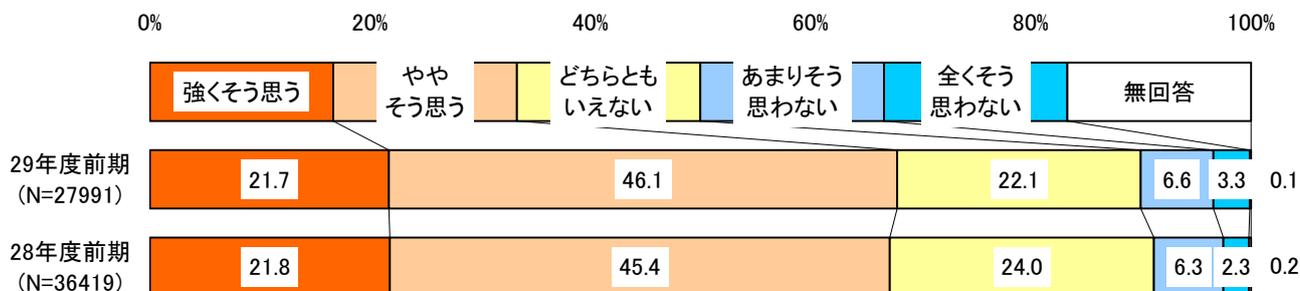
1 授業満足度の時系列比較 (1) 29年度前期

[学生]

学生の授業満足度を時系列でみると、29年度前期全体では「強くそう思う」+「ややそう思う」の割合は7割弱で、28年度前期と同水準となっている。学部・学科別では、薬学部で5ポイント以上の上昇。理工学部では材料機能工学科と応用化学科、環境創造学科で低下し、6割を下回る。

Q13. この授業の進め方・内容や、あなた自身のこの授業への取り組みや成果を振り返った時、この授業について、全体として満足しましたか。

<授業満足度> 【29年度前期】



<学部・学科別 授業満足度の時系列比較>

| 学部別 | 回答者数 | 29年度前期 | 回答者数 | 28年度前期 |
|--------------------|-----------|--------|-----------|--------|
| 全体 | (n=27991) | 67.9 | (n=36419) | 67.2 |
| 法学部 | (n=2288) | 65.2 | (n=4264) | 67.5 |
| 経営学部 | (n=1728) | 70.0 | (n=2898) | 72.8 |
| 経済学部 | (n=1832) | 62.4 | (n=2654) | 65.6 |
| 理工学部 | (n=7864) | 62.2 | (n=11167) | 61.8 |
| 農学部 | (n=2359) | 67.8 | (n=4005) | 67.1 |
| 薬学部 | (n=6278) | 73.9 | (n=4004) | 66.3 |
| 都市情報学部 | (n=2692) | 69.4 | (n=3562) | 72.5 |
| 人間学部 | (n=1765) | 72.9 | (n=2171) | 77.3 |
| 外国語学部 (1~2年次のみ) | (n=775) | 70.1 | (n=730) | 67.0 |
| 教職課程 ・学芸員課程 | (n=410) | 78.0 | (n=964) | 77.8 |

| 学科別 | 回答者数 | 29年度前期 | 回答者数 | 28年度前期 |
|----------------------|-----------|-------------|-----------|--------|
| 全体 | (n=27991) | 67.9 | (n=36419) | 67.2 |
| 法学科 | (n=2266) | 64.9 | (n=4233) | 67.3 |
| 応用実務法学科 (3~4年次のみ) | (n=22) | <u>90.9</u> | (n=31) | 96.8 |
| 経営学科 | (n=1386) | 71.3 | (n=2461) | 73.5 |
| 国際経営学科 | (n=342) | 64.6 | (n=437) | 68.9 |
| 経済学科 | (n=1343) | 60.9 | (n=1915) | 64.1 |
| 産業社会学科 | (n=489) | 66.7 | (n=739) | 69.6 |
| 数学科 | (n=475) | 65.3 | (n=962) | 62.0 |
| 情報工学科 | (n=1474) | 57.4 | (n=1593) | 52.9 |
| 電気電子工学科 | (n=959) | 62.4 | (n=1325) | 64.5 |
| 材料機能工学科 | (n=368) | <u>56.8</u> | (n=530) | 65.7 |
| 応用化学科 | (n=333) | <u>57.7</u> | (n=336) | 64.6 |
| 機械工学科 | (n=636) | 62.6 | (n=1027) | 62.7 |
| 交通機械工学科 | (n=547) | 62.0 | (n=962) | 63.0 |
| メカトロニクス工学科 | (n=770) | 63.8 | (n=1011) | 60.0 |
| 社会基盤デザイン工学科 | (n=764) | 73.6 | (n=932) | 63.8 |
| 環境創造学科 | (n=725) | <u>59.6</u> | (n=1345) | 66.8 |
| 建築学科 | (n=813) | 63.5 | (n=1144) | 60.6 |
| 生物資源学科 | (n=963) | 62.5 | (n=2014) | 67.2 |
| 応用生物化学科 | (n=888) | 70.6 | (n=1276) | 65.9 |
| 生物環境科学科 | (n=508) | 73.0 | (n=715) | 68.8 |
| 薬学科 | (n=6278) | 73.9 | (n=4004) | 66.3 |
| 都市情報学科 | (n=2692) | 69.4 | (n=3562) | 72.5 |
| 人間学科 | (n=1765) | 72.9 | (n=2171) | 77.3 |
| 国際英語学科 (1~2年次のみ) | (n=775) | 70.1 | (n=730) | 67.0 |

* 「強く」+「ややそう思う」のスコア(%)

* 前年度より5ポイント以上上昇したものは網掛け、5ポイント以上低下したものは斜体+下線

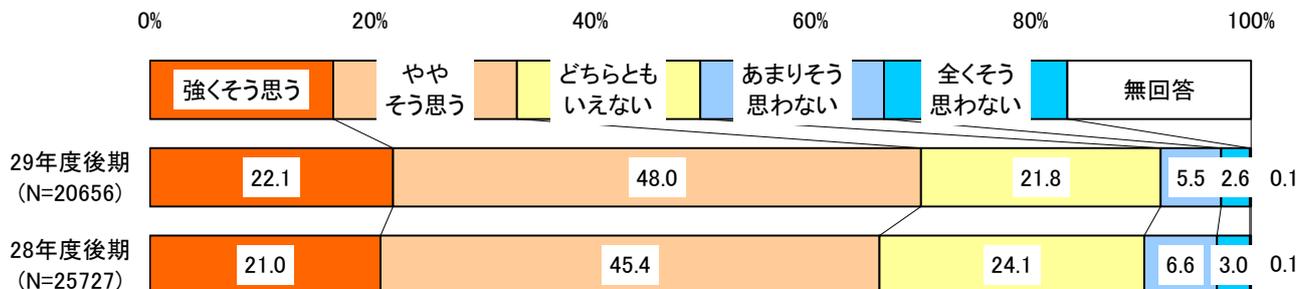
1 授業満足度の時系列比較 (2) 29年度後期

[学生]

学生の授業満足度を時系列でみると、29年度後期全体では「強くそう思う」+「ややそう思う」の割合は7割で、28年度後期からやや上昇。学部・学科別では、理工学部、農学部、薬学部で上昇。理工学部では多くの学科で5ポイント以上の上昇がみられる。

Q13. この授業の進め方・内容や、あなた自身のこの授業への取り組みや成果を振り返った時、この授業について、全体として満足しましたか。

<授業満足度> 【29年度後期】



<学部・学科別 授業満足度の時系列比較>

| 学部別 | 回答者数 | 29年度後期 | 回答者数 | 28年度後期 |
|--------------------|-----------|--------|-----------|--------|
| 全体 | (n=20656) | 70.1 | (n=25727) | 66.3 |
| 法学部 | (n=1548) | 66.9 | (n=2208) | 62.5 |
| 経営学部 | (n=1197) | 72.8 | (n=1900) | 72.3 |
| 経済学部 | (n=1370) | 66.1 | (n=1685) | 66.9 |
| 理工学部 | (n=4912) | 65.6 | (n=7417) | 60.5 |
| 農学部 | (n=1979) | 71.3 | (n=2585) | 66.3 |
| 薬学部 | (n=5715) | 72.9 | (n=5684) | 67.8 |
| 都市情報学部 | (n=1671) | 70.3 | (n=2083) | 72.4 |
| 人間学部 | (n=1267) | 69.5 | (n=1485) | 72.4 |
| 外国語学部 (1~2年次のみ) | (n=535) | 83.6 | (n=270) | 80.4 |
| 教職課程 ・学芸員課程 | (n=462) | 77.9 | (n=410) | 80.7 |

| 学科別 | 回答者数 | 29年度後期 | 回答者数 | 28年度後期 |
|----------------------|-----------|--------|-----------|--------|
| 全体 | (n=20656) | 70.1 | (n=25727) | 66.3 |
| 法学科 | (n=1530) | 66.5 | (n=2178) | 62.2 |
| 応用実務法学科 (3~4年次のみ) | (n=18) | 94.4 | (n=30) | 90.0 |
| 経営学科 | (n=933) | 71.8 | (n=1486) | 71.5 |
| 国際経営学科 | (n=264) | 76.1 | (n=414) | 75.1 |
| 経済学科 | (n=930) | 66.7 | (n=1386) | 65.4 |
| 産業社会学科 | (n=440) | 65.0 | (n=299) | 73.9 |
| 数学科 | (n=260) | 66.9 | (n=580) | 59.5 |
| 情報工学科 | (n=784) | 64.3 | (n=1212) | 54.3 |
| 電気電子工学科 | (n=627) | 66.7 | (n=865) | 64.2 |
| 材料機能工学科 | (n=209) | 64.6 | (n=349) | 58.2 |
| 応用化学科 | (n=299) | 62.9 | (n=259) | 53.7 |
| 機械工学科 | (n=452) | 59.7 | (n=775) | 63.6 |
| 交通機械工学科 | (n=446) | 58.5 | (n=527) | 62.2 |
| メカトロニクス工学科 | (n=390) | 66.4 | (n=635) | 59.4 |
| 社会基盤デザイン工学科 | (n=854) | 70.7 | (n=905) | 62.5 |
| 環境創造学科 | (n=279) | 71.0 | (n=681) | 59.5 |
| 建築学科 | (n=312) | 67.3 | (n=629) | 66.0 |
| 生物資源学科 | (n=672) | 72.8 | (n=989) | 65.3 |
| 応用生物化学科 | (n=804) | 73.4 | (n=894) | 69.6 |
| 生物環境科学科 | (n=503) | 66.0 | (n=702) | 63.5 |
| 薬学科 | (n=5715) | 72.9 | (n=5684) | 67.8 |
| 都市情報学科 | (n=1671) | 70.3 | (n=2083) | 72.4 |
| 人間学科 | (n=1267) | 69.5 | (n=1485) | 72.4 |
| 国際英語学科 (1~2年次のみ) | (n=535) | 83.6 | (n=270) | 80.4 |

* 「強く」+「ややそう思う」のスコア(%)

* 前年度より5ポイント以上上昇したものは網掛け、5ポイント以上低下したものは斜体+下線

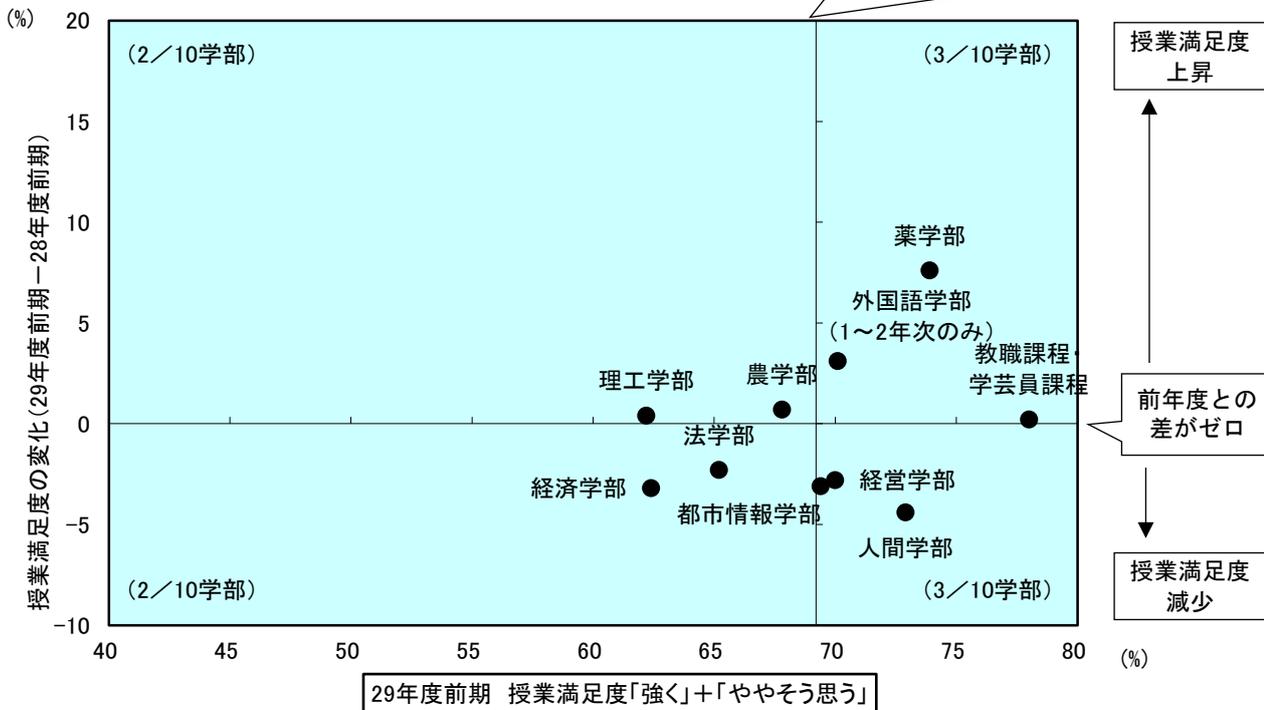
1 授業満足度の時系列比較（3） 29年度前期

[学生]

学部別、学科別に授業満足度の変化の度合いを比較した。
28年度前期からの授業満足度の変化が大きくなったのは薬学部や外国語学部。授業満足度が最も強い教職課程・学芸員課程では、授業満足度の変化に大きな違いはない。

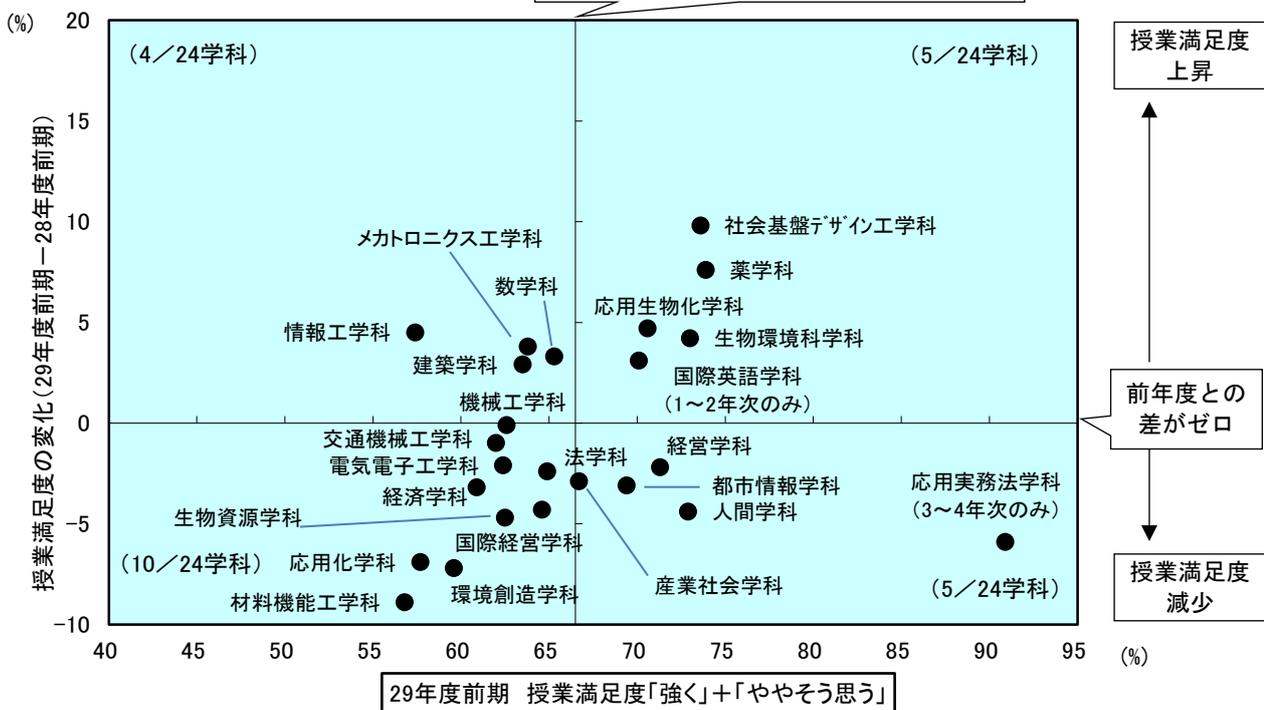
<29年度前期 学部別授業満足度>

29年度前期の学部別授業満足度平均(69.2)



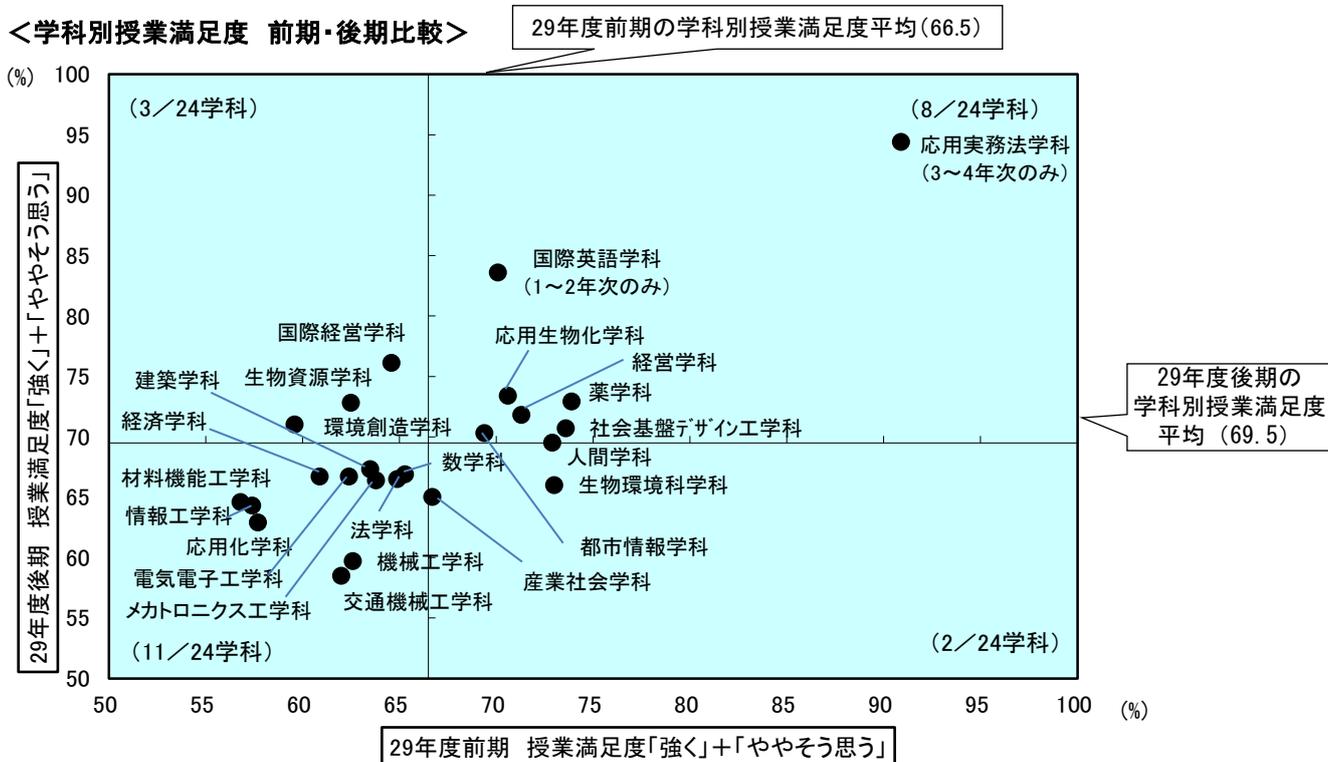
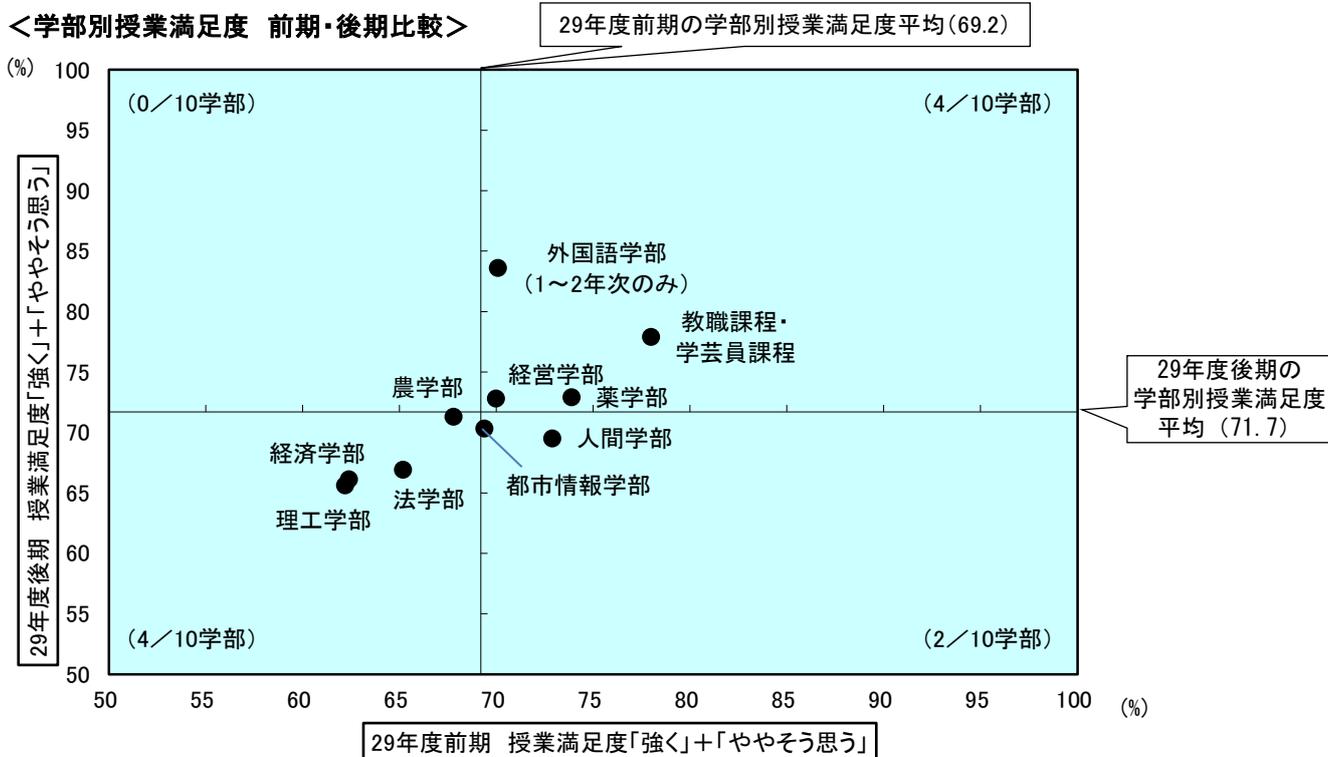
<29年度前期 学科別授業満足度>

29年度前期の学科別授業満足度平均(66.5)



1 授業満足度の時系列比較 (5) 29年度前期・後期 [学生]

29年度前期・後期ともに授業満足度が高いのは外国語学部、教職課程・学芸員過程、薬学部。一方、前期・後期ともに授業満足度が低いのは法学部、経済学部、理工学部。経営学部、都市情報学部、農学部は、前期・後期ともほぼ平均に位置している。人間学部は、前期は授業満足度が高かったが、後期では低い。



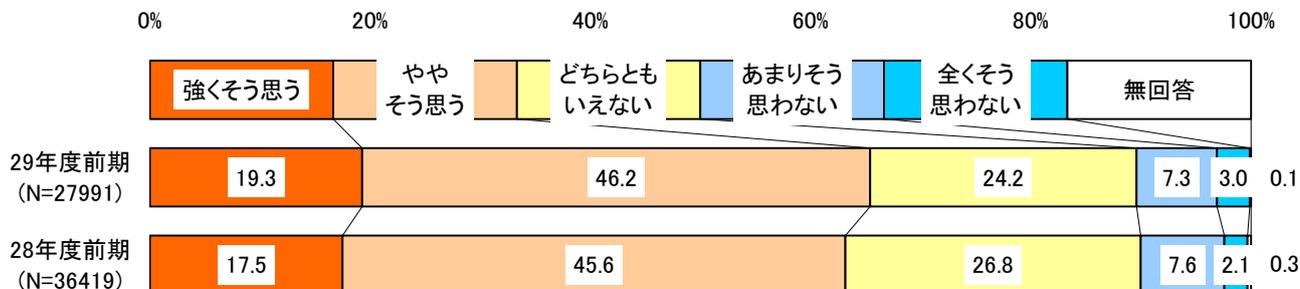
2 成長実感の時系列比較 (1) 29年度前期

[学生]

学生の成長実感を時系列でみると、29年度前期全体では「強くそう思う」+「ややそう思う」の割合は6割台半ばに上昇。学部・学科別では、薬学部で上昇がみられる。

Q11. この授業を通じて、あなたは知識やスキルを身につける等、成長を実感することができたと思いますか。

<成長実感> 【29年度前期】



<学部・学科別 成長実感の時系列比較>

| 学部別 | 回答者数 | 29年度前期 | 回答者数 | 28年度前期 |
|--------------------|-----------|--------|-----------|--------|
| 全体 | (n=27991) | 65.5 | (n=36419) | 63.2 |
| 法学部 | (n=2288) | 63.0 | (n=4264) | 61.1 |
| 経営学部 | (n=1728) | 68.2 | (n=2898) | 66.3 |
| 経済学部 | (n=1832) | 59.7 | (n=2654) | 60.6 |
| 理工学部 | (n=7864) | 63.1 | (n=11167) | 60.5 |
| 農学部 | (n=2359) | 66.2 | (n=4005) | 62.0 |
| 薬学部 | (n=6278) | 67.6 | (n=4004) | 61.1 |
| 都市情報学部 | (n=2692) | 64.4 | (n=3562) | 66.8 |
| 人間学部 | (n=1765) | 70.0 | (n=2171) | 71.9 |
| 外国語学部 (1~2年次のみ) | (n=775) | 72.8 | (n=730) | 68.2 |
| 教職課程 ・学芸員課程 | (n=410) | 77.8 | (n=964) | 78.1 |

| 学科別 | 回答者数 | 29年度前期 | 回答者数 | 28年度前期 |
|----------------------|-----------|--------|-----------|--------|
| 全体 | (n=27991) | 65.5 | (n=36419) | 63.2 |
| 法学科 | (n=2266) | 62.8 | (n=4233) | 61.0 |
| 応用実務法学科 (3~4年次のみ) | (n=22) | 86.4 | (n=31) | 83.9 |
| 経営学科 | (n=1386) | 69.3 | (n=2461) | 67.0 |
| 国際経営学科 | (n=342) | 63.7 | (n=437) | 62.0 |
| 経済学科 | (n=1343) | 58.7 | (n=1915) | 58.7 |
| 産業社会学科 | (n=489) | 62.2 | (n=739) | 65.2 |
| 数学科 | (n=475) | 62.1 | (n=962) | 56.8 |
| 情報工学科 | (n=1474) | 57.4 | (n=1593) | 52.7 |
| 電気電子工学科 | (n=959) | 62.6 | (n=1325) | 59.8 |
| 材料機能工学科 | (n=368) | 59.2 | (n=530) | 60.2 |
| 応用化学科 | (n=333) | 63.1 | (n=336) | 66.1 |
| 機械工学科 | (n=636) | 66.5 | (n=1027) | 63.6 |
| 交通機械工学科 | (n=547) | 62.9 | (n=962) | 64.6 |
| メカトロニクス工学科 | (n=770) | 64.7 | (n=1011) | 59.8 |
| 社会基盤デザイン工学科 | (n=764) | 71.6 | (n=932) | 64.2 |
| 環境創造学科 | (n=725) | 63.2 | (n=1345) | 63.5 |
| 建築学科 | (n=813) | 64.5 | (n=1144) | 61.3 |
| 生物資源学科 | (n=963) | 61.4 | (n=2014) | 60.3 |
| 応用生物化学科 | (n=888) | 68.9 | (n=1276) | 63.8 |
| 生物環境科学科 | (n=508) | 70.7 | (n=715) | 63.8 |
| 薬学科 | (n=6278) | 67.6 | (n=4004) | 61.1 |
| 都市情報学科 | (n=2692) | 64.4 | (n=3562) | 66.8 |
| 人間学科 | (n=1765) | 70.0 | (n=2171) | 71.9 |
| 国際英語学科 (1~2年次のみ) | (n=775) | 72.8 | (n=730) | 68.2 |

* 「強く」+「ややそう思う」のスコア(%)

* 前年度より5ポイント以上上昇したものは網掛け、5ポイント以上低下したものは斜体+下線

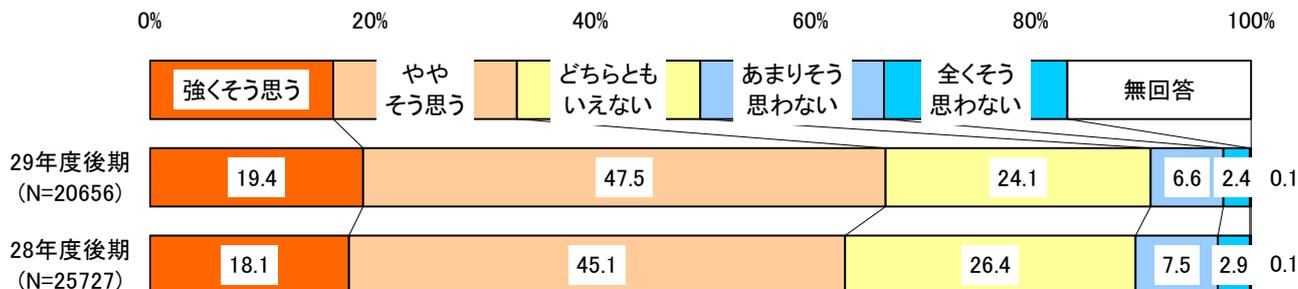
2 成長実感の時系列比較 (2) 29年度後期

[学生]

学生の成長実感を時系列でみると、29年度後期全体では「強くそう思う」+「ややそう思う」の割合は6割台半ばに上昇。学部・学科別では、法学部と理工学部で上昇した。

Q11. この授業を通じて、あなたは知識やスキルを身につける等、成長を実感することができたと思いますか。

<成長実感> 【29年度後期】



<学部・学科別 成長実感の時系列比較>

| 学部別 | 回答者数 | 29年度後期 | 回答者数 | 28年度後期 |
|--------------------|-----------|--------|-----------|--------|
| 全体 | (n=20656) | 66.9 | (n=25727) | 63.1 |
| 法学部 | (n=1548) | 64.3 | (n=2208) | 58.5 |
| 経営学部 | (n=1197) | 69.6 | (n=1900) | 68.4 |
| 経済学部 | (n=1370) | 63.6 | (n=1685) | 63.6 |
| 理工学部 | (n=4912) | 64.6 | (n=7417) | 58.6 |
| 農学部 | (n=1979) | 67.3 | (n=2585) | 64.3 |
| 薬学部 | (n=5715) | 66.8 | (n=5684) | 62.3 |
| 都市情報学部 | (n=1671) | 67.0 | (n=2083) | 69.3 |
| 人間学部 | (n=1267) | 70.2 | (n=1485) | 70.6 |
| 外国語学部 (1~2年次のみ) | (n=535) | 79.1 | (n=270) | 80.4 |
| 教職課程 ・学芸員課程 | (n=462) | 78.1 | (n=410) | 77.1 |

| 学科別 | 回答者数 | 29年度後期 | 回答者数 | 28年度後期 |
|----------------------|-----------|--------|-----------|--------|
| 全体 | (n=20656) | 66.9 | (n=25727) | 63.1 |
| 法学科 | (n=1530) | 64.0 | (n=2178) | 58.2 |
| 応用実務法学科 (3~4年次のみ) | (n=18) | 94.4 | (n=30) | 80.0 |
| 経営学科 | (n=933) | 68.4 | (n=1486) | 68.2 |
| 国際経営学科 | (n=264) | 73.9 | (n=414) | 69.3 |
| 経済学科 | (n=930) | 62.8 | (n=1386) | 61.6 |
| 産業社会学科 | (n=440) | 65.2 | (n=299) | 72.9 |
| 数学科 | (n=260) | 65.0 | (n=580) | 55.5 |
| 情報工学科 | (n=784) | 62.6 | (n=1212) | 54.0 |
| 電気電子工学科 | (n=627) | 61.9 | (n=865) | 65.1 |
| 材料機能工学科 | (n=209) | 67.0 | (n=349) | 49.6 |
| 応用化学科 | (n=299) | 62.2 | (n=259) | 59.1 |
| 機械工学科 | (n=452) | 60.2 | (n=775) | 61.8 |
| 交通機械工学科 | (n=446) | 59.4 | (n=527) | 56.9 |
| メカトロニクス工学科 | (n=390) | 64.9 | (n=635) | 58.3 |
| 社会基盤デザイン工学科 | (n=854) | 69.3 | (n=905) | 57.8 |
| 環境創造学科 | (n=279) | 70.6 | (n=681) | 58.4 |
| 建築学科 | (n=312) | 70.2 | (n=629) | 65.8 |
| 生物資源学科 | (n=672) | 69.2 | (n=989) | 65.2 |
| 応用生物化学科 | (n=804) | 69.8 | (n=894) | 67.2 |
| 生物環境科学科 | (n=503) | 60.8 | (n=702) | 59.1 |
| 薬学科 | (n=5715) | 66.8 | (n=5684) | 62.3 |
| 都市情報学科 | (n=1671) | 67.0 | (n=2083) | 69.3 |
| 人間学科 | (n=1267) | 70.2 | (n=1485) | 70.6 |
| 国際英語学科 (1~2年次のみ) | (n=535) | 79.1 | (n=270) | 80.4 |

* 「強く」+「ややそう思う」のスコア(%)

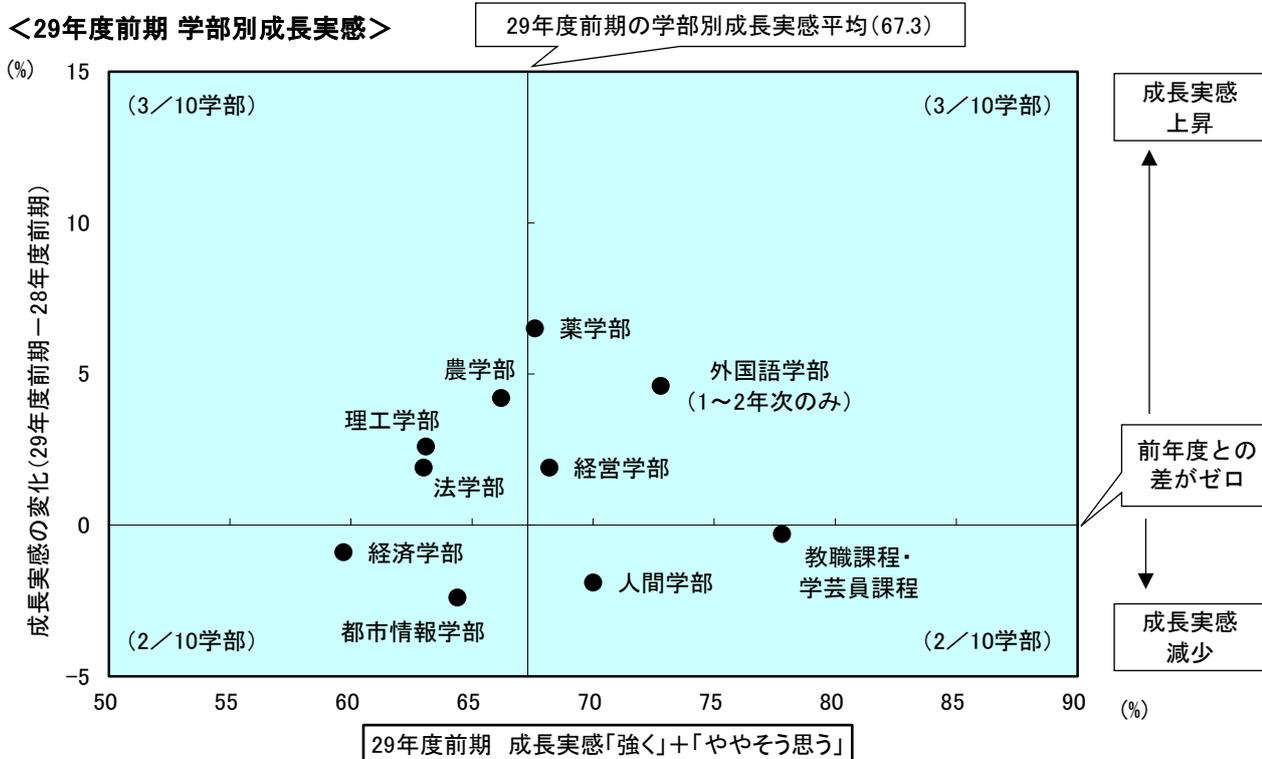
* 前年度より5ポイント以上上昇したものは網掛け、5ポイント以上低下したものは斜体+下線

2 成長実感の時系列比較 (3) 29年度前期

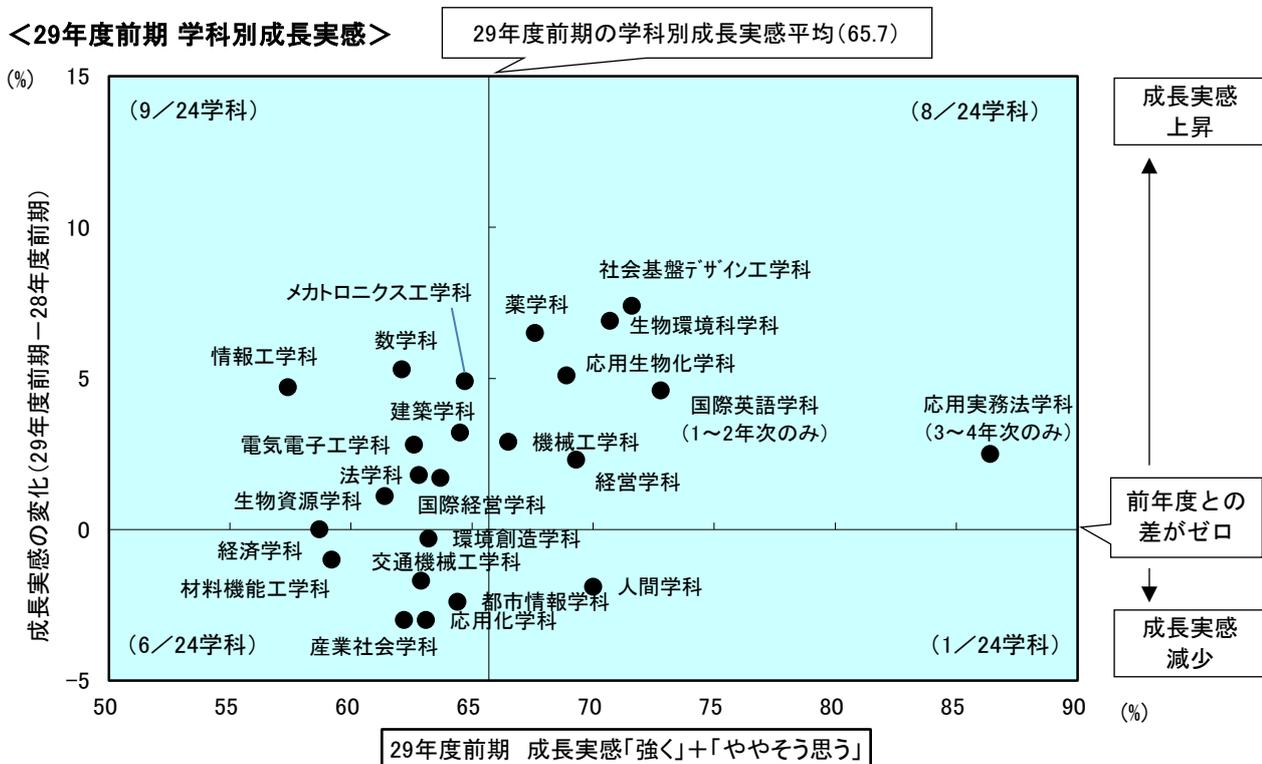
[学生]

学部別、学科別に成長実感の変化の度合いを比較した。
28年度前期からの成長実感の変化が大きくなったのは薬学部や外国語学部、農学部など。成長実感が最も強い教職課程・学芸員課程では、成長実感の変化に大きな違いはない。

<29年度前期 学部別成長実感>



<29年度前期 学科別成長実感>

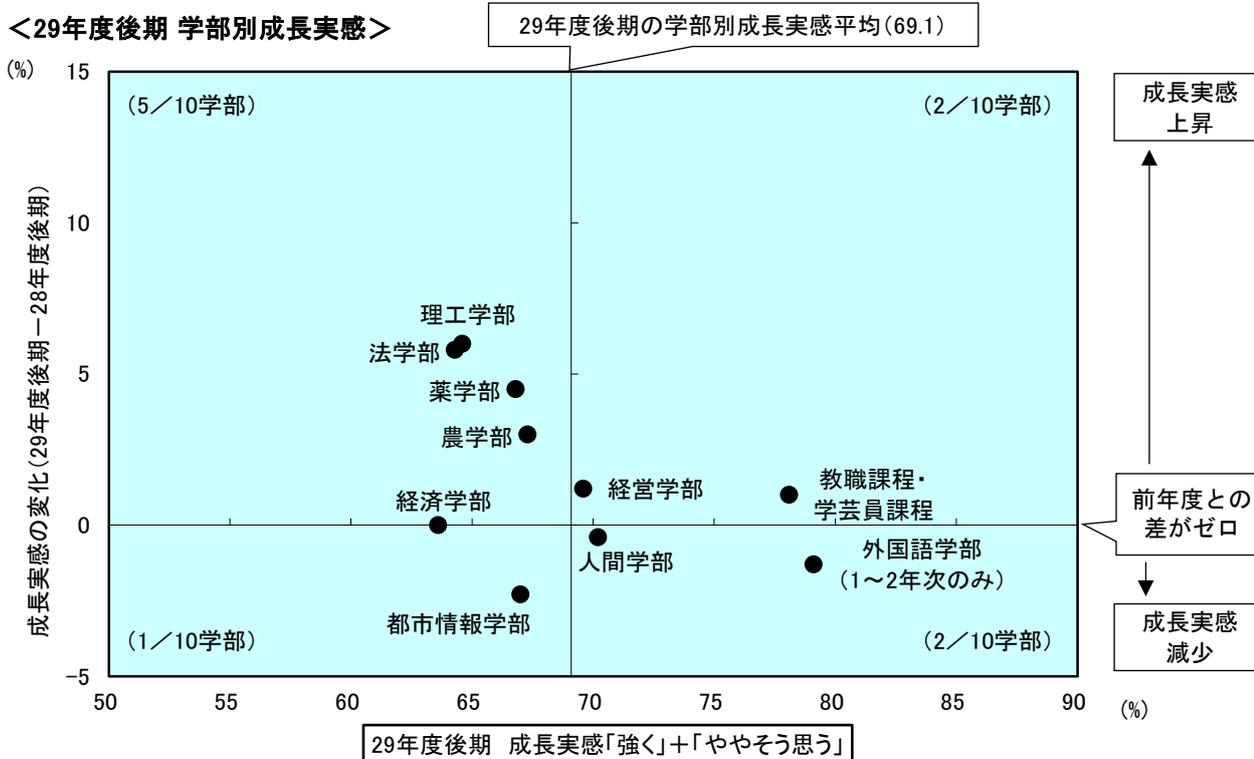


2 成長実感の時系列比較（4） 29年度後期

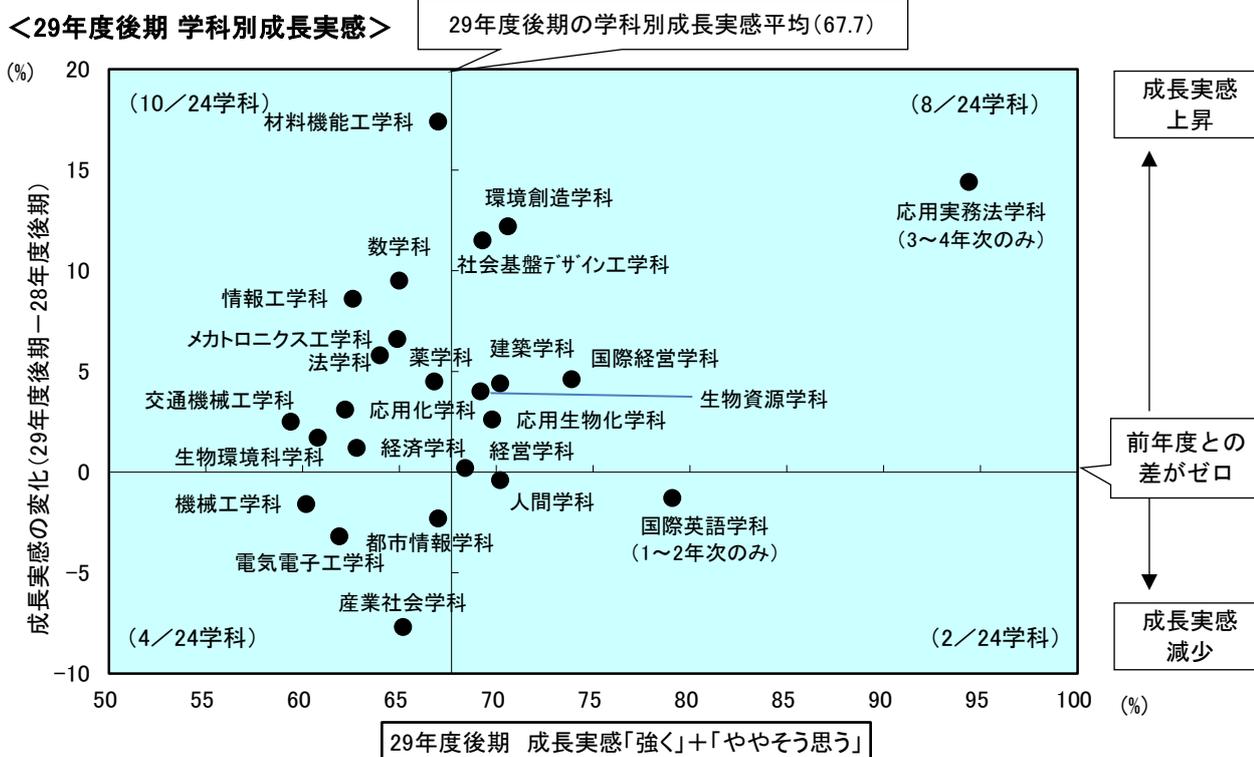
[学生]

29年度後期では28年度後期からの成長実感の変化が大きくなったのは理工学部、法学部、薬学部など。ただし成長実感の割合はいずれも全体平均を下回る水準にある。一方成長実感の強い教職課程・学芸員課程は成長実感がわずかに上昇、外国語学部ではわずかに低下している。

<29年度後期 学部別成長実感>



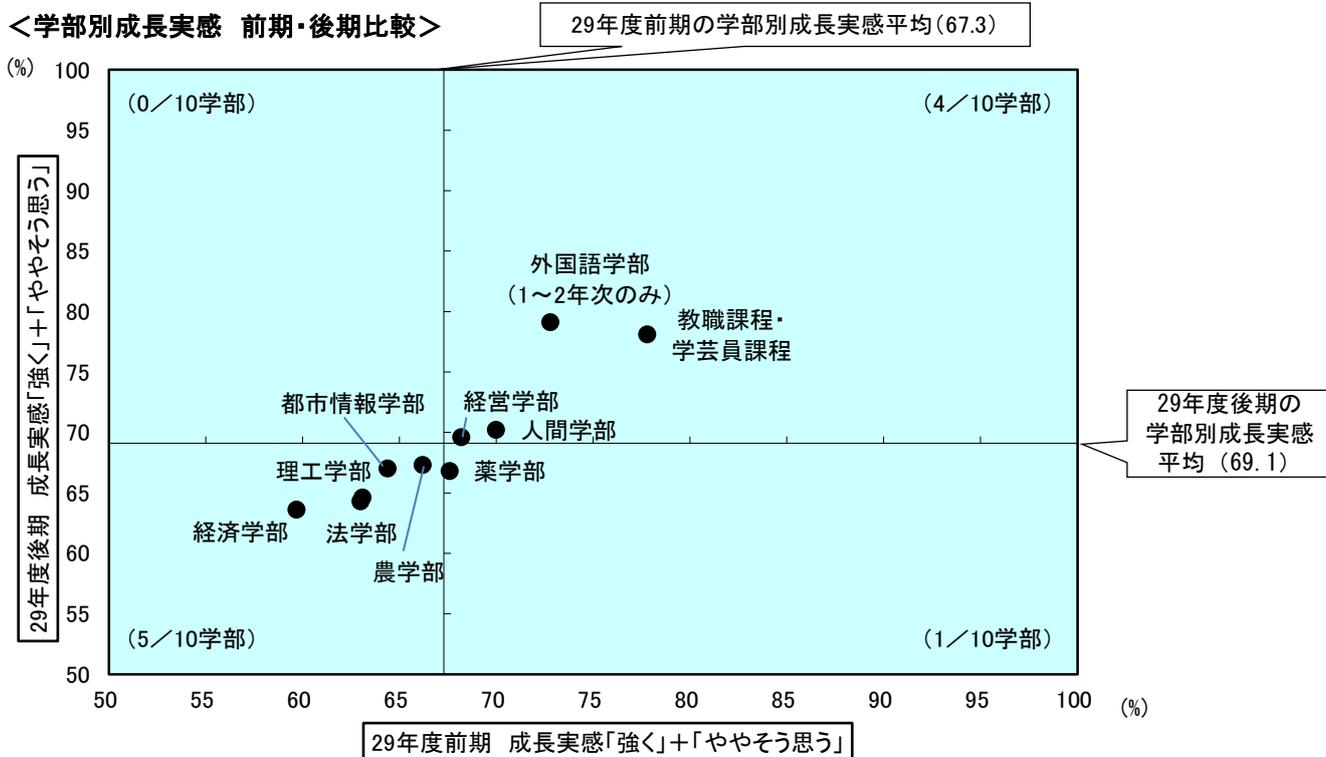
<29年度後期 学科別成長実感>



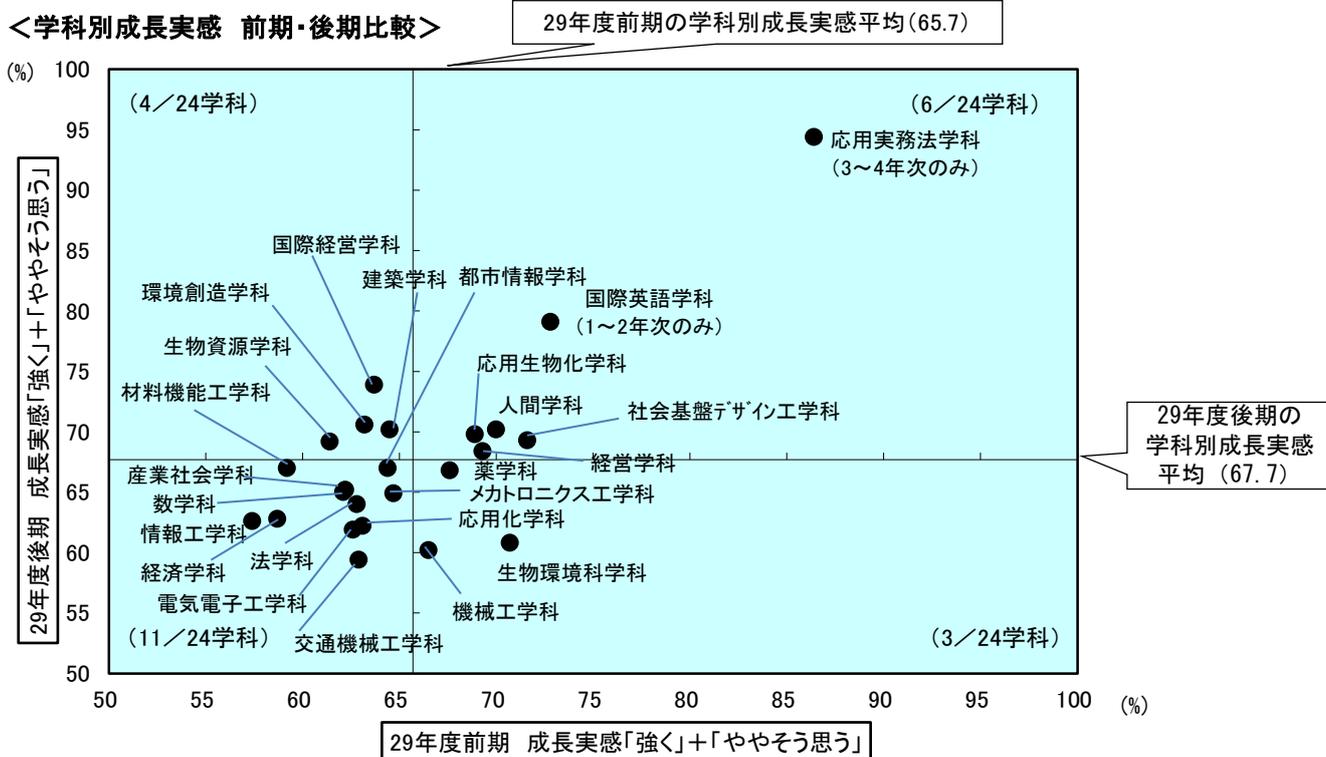
2 成長実感の時系列比較 (5) 29年度前期・後期 [学生]

29年度前期・後期ともに成長実感が高いのは外国語学部、教職課程・学芸員過程。一方、前期・後期ともに成長実感が低いのは都市情報学部、理工学部、法学部、経済学部。人間学部、経営学部、薬学部、農学部は、前期・後期ともほぼ平均に位置している。

<学部別成長実感 前期・後期比較>



<学科別成長実感 前期・後期比較>



3 調査結果のまとめ 29年度前期

[学生]

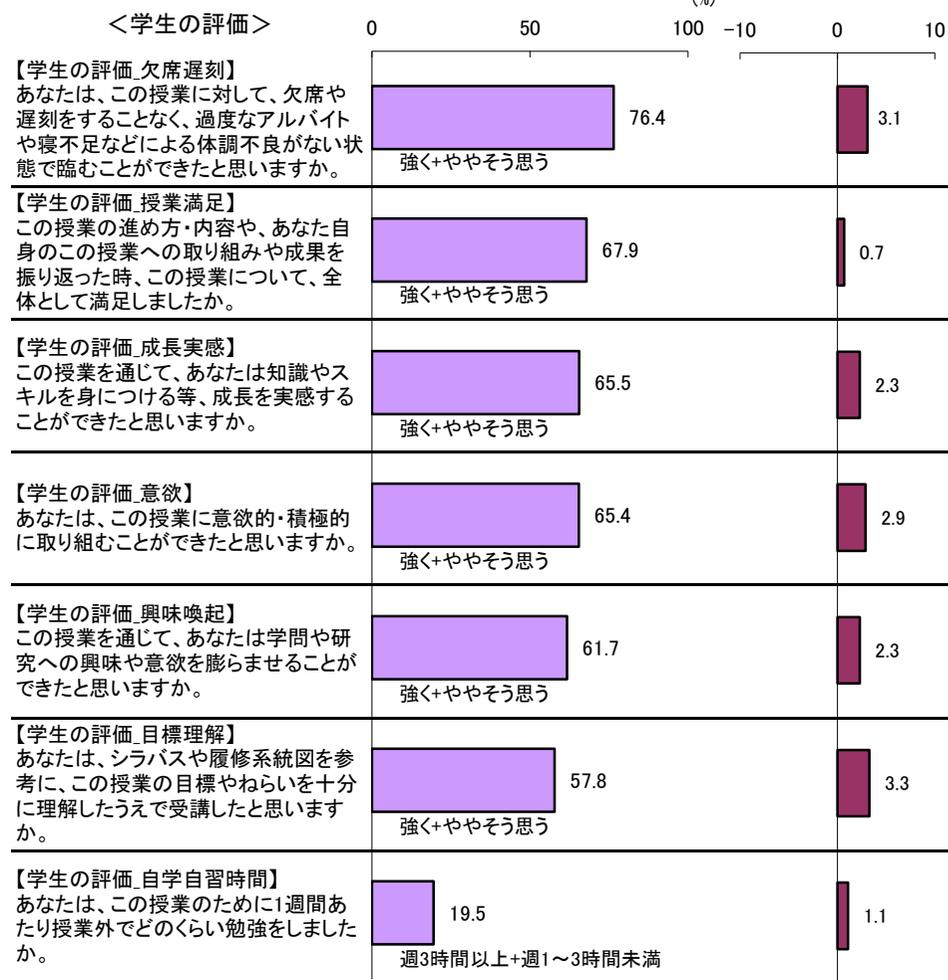
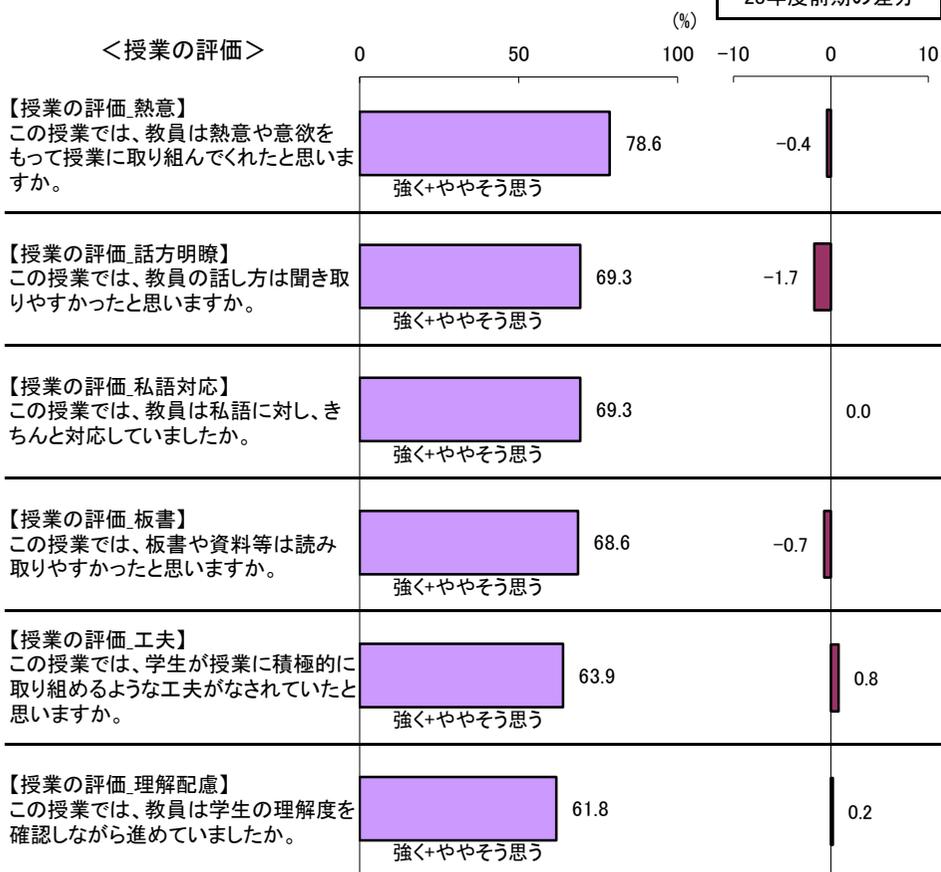
29年度前期の授業に対する学生の評価は、「熱意」で最も高く、「板書」や「話方明瞭」、「私語対応」についても比較的评价が高い。学生自身の評価としては「欠席遅刻」が高いが、「自学自習時間」が「週3時間以上」+「週1～3時間未満」の割合は2割にとどまる。

【29年度前期】 29年度前期(N=27991)／28年度前期(N=36419)

29年度前期と
28年度前期の差分

* 横棒グラフは各設問上位2選択肢の合計割合(%)

29年度前期と
28年度前期の差分



3 調査結果のまとめ 29年度後期

[学生]

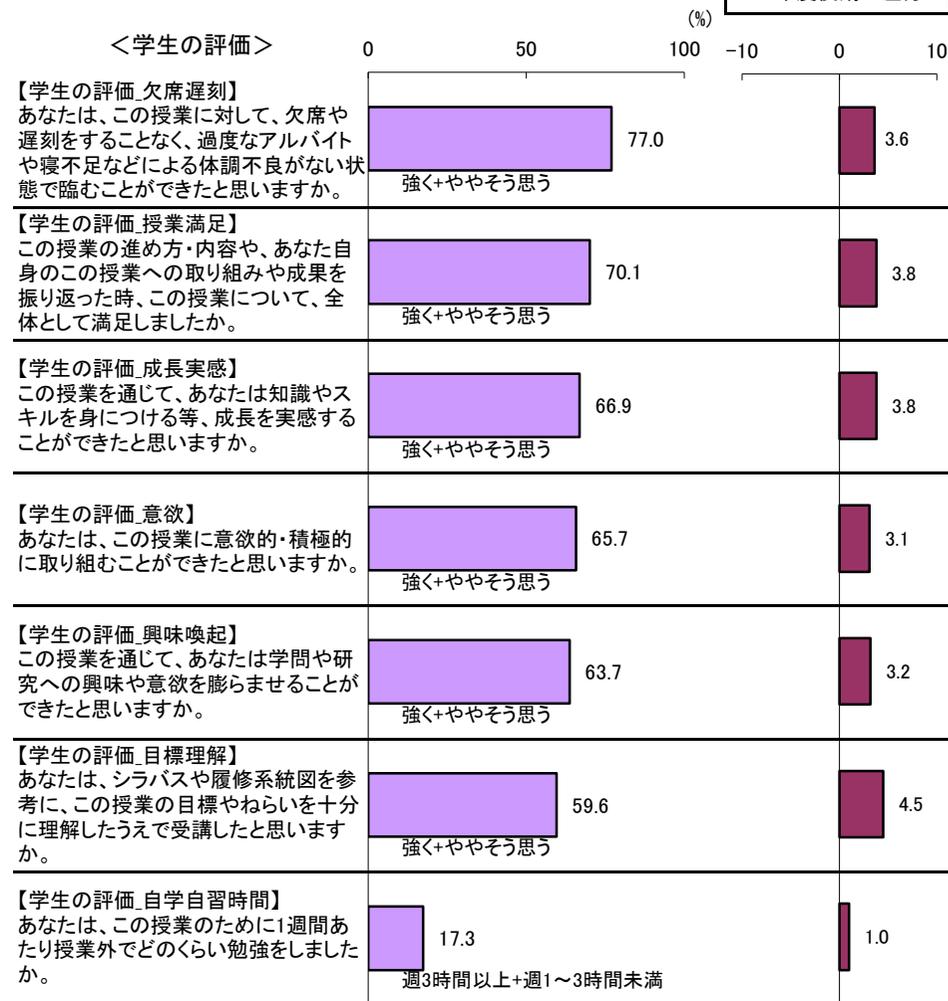
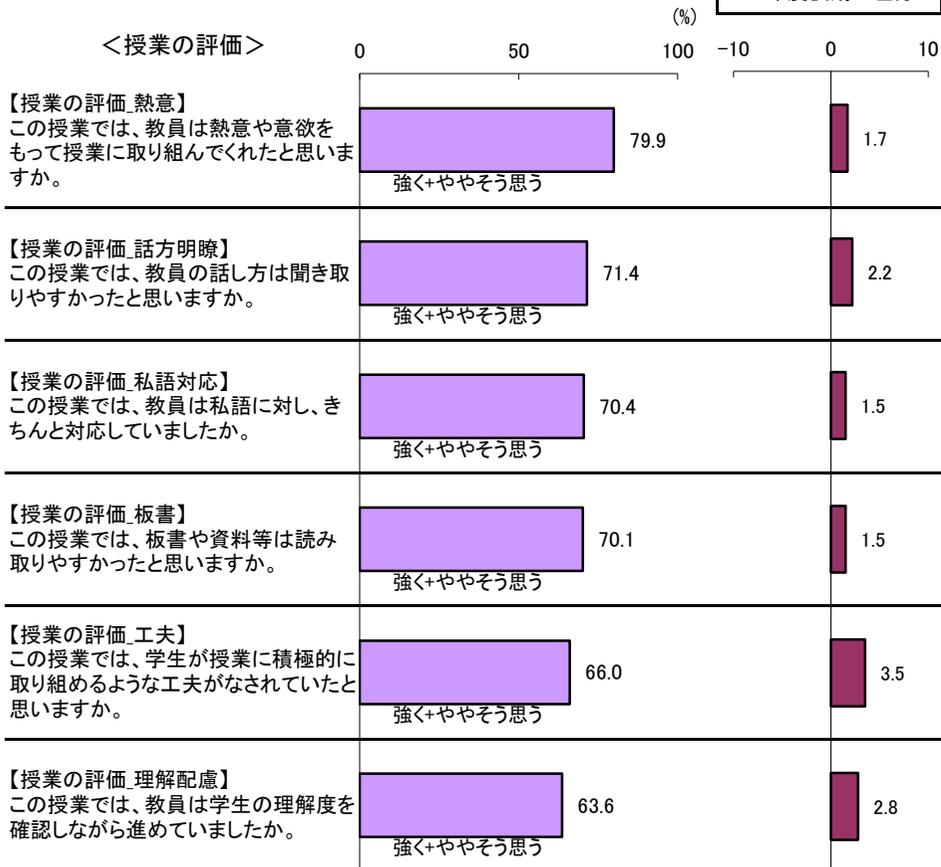
29年度後期の授業に対する学生の評価は、「熱意」のほか、「話方明瞭」「私語対応」「板書」で高く、また28年度後期に比べていずれも評価の上昇がみられる。学生自身の評価としては「欠席遅刻」が高い。「自学自習時間」が「週3時間以上」+「週1～3時間未満」の割合は2割を下回る。

【29年度後期】 29年度後期(N=20656)／28年度後期(N=25727)

29年度後期と
28年度後期の差分

* 横棒グラフは各設問上位2選択肢の合計割合(%)

29年度後期と
28年度後期の差分

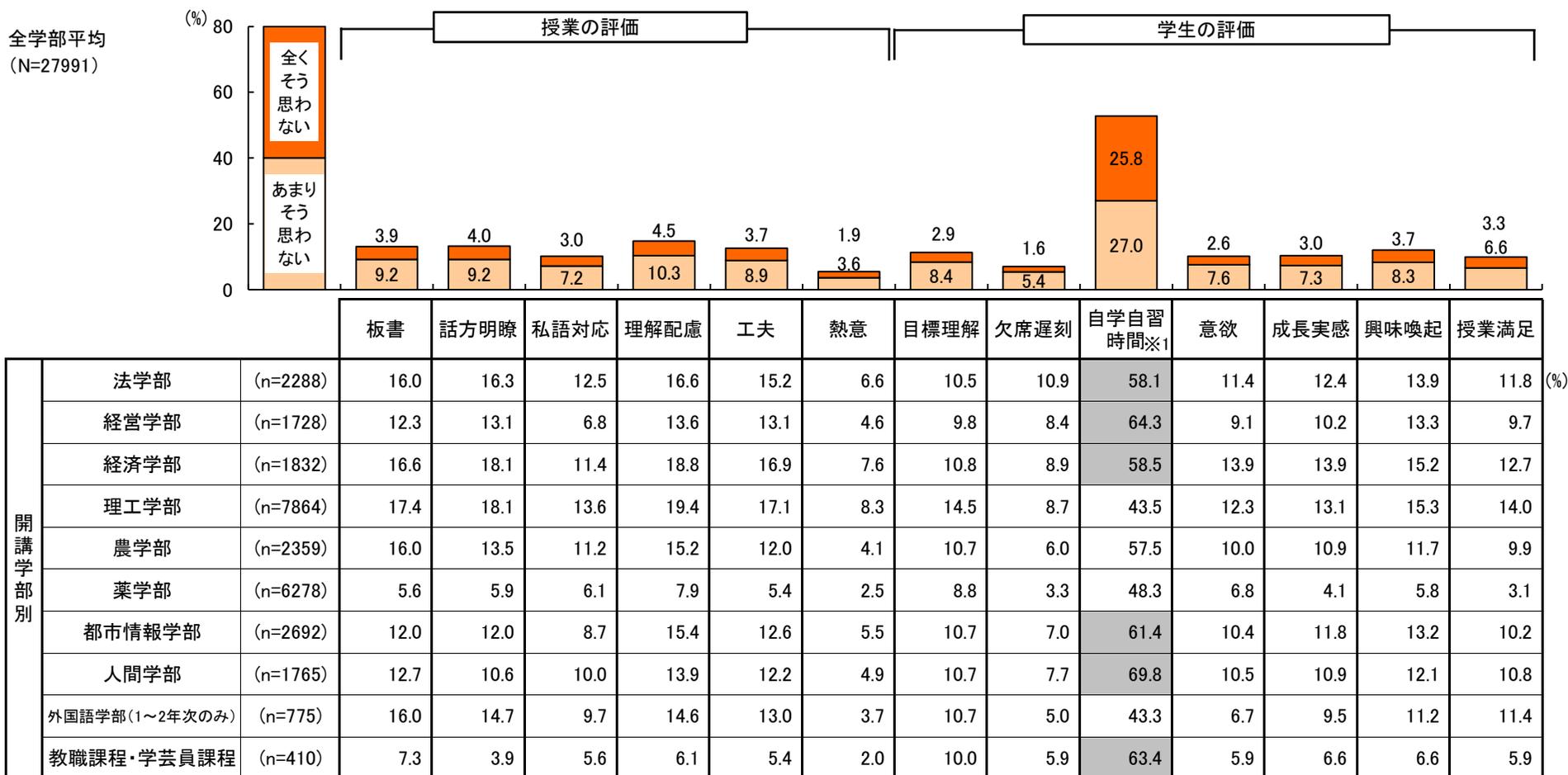


4 学部別改善ポイント 29年度前期

[学生]

29年度前期の学生調査の結果のうち「あまりそう思わない」「全くそう思わない」のスコアを表すことで改善すべきポイントを明確にした。全学部平均では、自学自習を「していない」+「週30分未満」の学生が5割強にのぼり、最も高い人間学部では約7割となっている。

【29年度前期】



* 「あまりそう思わない」+「全くそう思わない」のスコア

※1 「自学自習時間」のスコアは「週30分未満」+「していない」

* 網かけは、より改善が必要な項目(全体より5ポイント以上)

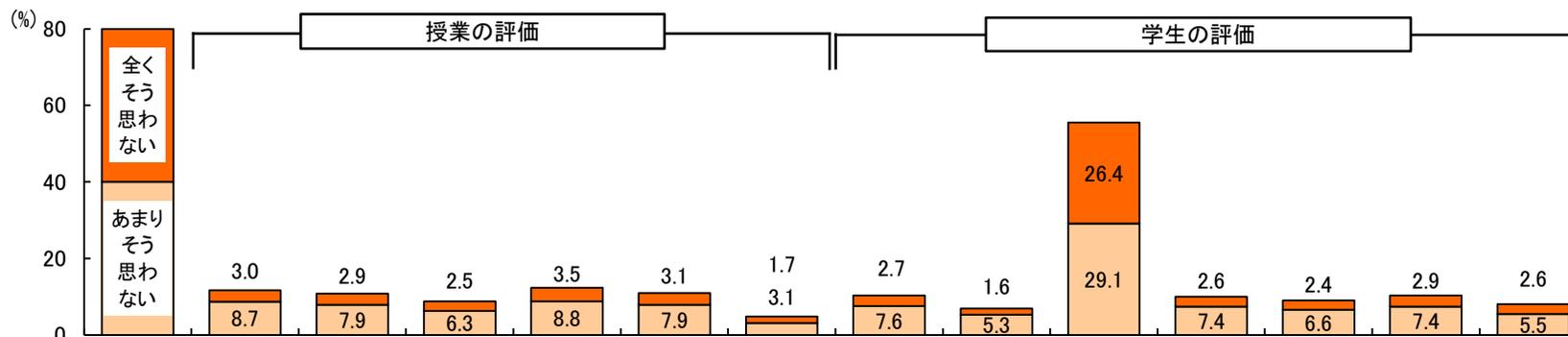
4 学部別改善ポイント 29年度後期

[学生]

29年度後期でも、全学部平均で「自学自習時間(「週30分未満」+「していない」)の高さが目立ち、人間学部は7割を超える。

【29年度後期】

全学部平均
(N=20656)



| 開講学部別 | 人数 | 授業の評価 | | | | | | | | 学生の評価 | | | | |
|----------------|----------|-------|------|------|------|------|-----|------|------|----------|------|------|------|------|
| | | 板書 | 話方明瞭 | 私語対応 | 理解配慮 | 工夫 | 熱意 | 目標理解 | 欠席遅刻 | 自学自習時間※1 | 意欲 | 成長実感 | 興味喚起 | 授業満足 |
| 法学部 | (n=1548) | 14.0 | 11.4 | 7.2 | 12.5 | 12.3 | 4.7 | 9.9 | 9.0 | 56.2 | 11.8 | 11.6 | 13.4 | 11.2 |
| 経営学部 | (n=1197) | 12.1 | 11.2 | 9.2 | 11.9 | 13.2 | 6.2 | 8.0 | 7.4 | 64.0 | 9.9 | 9.7 | 10.7 | 9.3 |
| 経済学部 | (n=1370) | 15.5 | 15.6 | 12.0 | 14.6 | 13.1 | 7.2 | 9.6 | 10.4 | 66.0 | 12.8 | 11.2 | 12.3 | 10.4 |
| 理工学部 | (n=4912) | 14.7 | 15.0 | 12.3 | 17.0 | 14.8 | 7.3 | 13.1 | 7.3 | 49.6 | 12.3 | 12.2 | 13.8 | 11.1 |
| 農学部 | (n=1979) | 12.9 | 10.7 | 8.4 | 13.1 | 11.5 | 3.7 | 10.2 | 9.0 | 60.7 | 10.0 | 9.1 | 9.9 | 7.3 |
| 薬学部 | (n=5715) | 7.0 | 7.3 | 4.5 | 6.5 | 5.1 | 2.0 | 8.5 | 3.3 | 47.1 | 6.2 | 3.8 | 5.5 | 3.4 |
| 都市情報学部 | (n=1671) | 12.9 | 9.4 | 8.9 | 12.7 | 12.3 | 5.9 | 9.3 | 8.2 | 64.4 | 11.1 | 11.2 | 12.1 | 9.2 |
| 人間学部 | (n=1267) | 13.7 | 11.7 | 12.9 | 17.1 | 16.3 | 6.0 | 13.7 | 9.3 | 74.8 | 14.4 | 12.9 | 13.2 | 11.7 |
| 外国語学部(1~2年次のみ) | (n=535) | 8.0 | 5.0 | 8.8 | 8.8 | 6.0 | 0.9 | 9.0 | 6.0 | 48.6 | 5.4 | 4.5 | 6.0 | 4.9 |
| 教職課程・学芸員課程 | (n=462) | 9.7 | 5.2 | 10.0 | 8.9 | 8.0 | 1.7 | 10.8 | 8.2 | 65.6 | 6.7 | 6.1 | 5.8 | 5.2 |

*「あまりそう思わない」+「全くそう思わない」のスコア

※1 「自学自習時間」のスコアは「週30分未満」+「していない」

* 網かけは、より改善が必要な項目(全体より5ポイント以上)

5 授業満足度を上げるための改善優先項目

[学生]

学生への設問の中で、授業満足度を上げるために教員自身が改善できると考えられる6項目について、授業満足度との関連度合いと不満度から改善優先度を算出した。結果、「この授業では、学生が授業に積極的に取り組めるような工夫がなされていた」「この授業では、教員は学生の理解度を確認しながら進めていた」に関して改善優先度が高いことがわかった。

授業満足度との

「授業満足度との関連度合い」とは、**学生の授業満足度への影響の強さ**を数値で表したものです。学生アンケート設問項目と各質問項目の連関係数です。もう少し正確に表現しますと、各評価項目に対する評価と「授業満足度」の評価との関係の強さを数値で表したものであるということになります。値は大きいほど関係が強く、最大で1.0、最小で0.0の値をとりますが、1.0に近い値をとることはほとんどなく、経験的には0.4程度の値でかなりの関係があると言えます。なお、サンプル数が少ない授業もあるため、授業ごとに計算したものでなく、全サンプルで算出しています。

不満度

「不満度」とは、各設問項目において、**学生の不満感の大きさ**を数値で表したもので、値が大きいほど不満が強く、最大で「1」、最小で「0」の値をとります。回答者全員が「強く思う」と回答した場合は「0」、「全く思わない」と回答した場合は「1」となります。

改善優先度

改善優先度とは、各設問の評価「授業満足度との関連度合い」と「不満度」を利用して、それぞれの項目に対する改善が求められる度合いを数値化したものです。以下の式で表されます。改善優先度は、値が高いほど改善が求められています。

$$\text{改善優先度} = \frac{\text{「授業満足度との関連度合い」} \times \text{「不満度」}}{\text{「授業満足度との関連度合い」の最大値}} \times 100$$

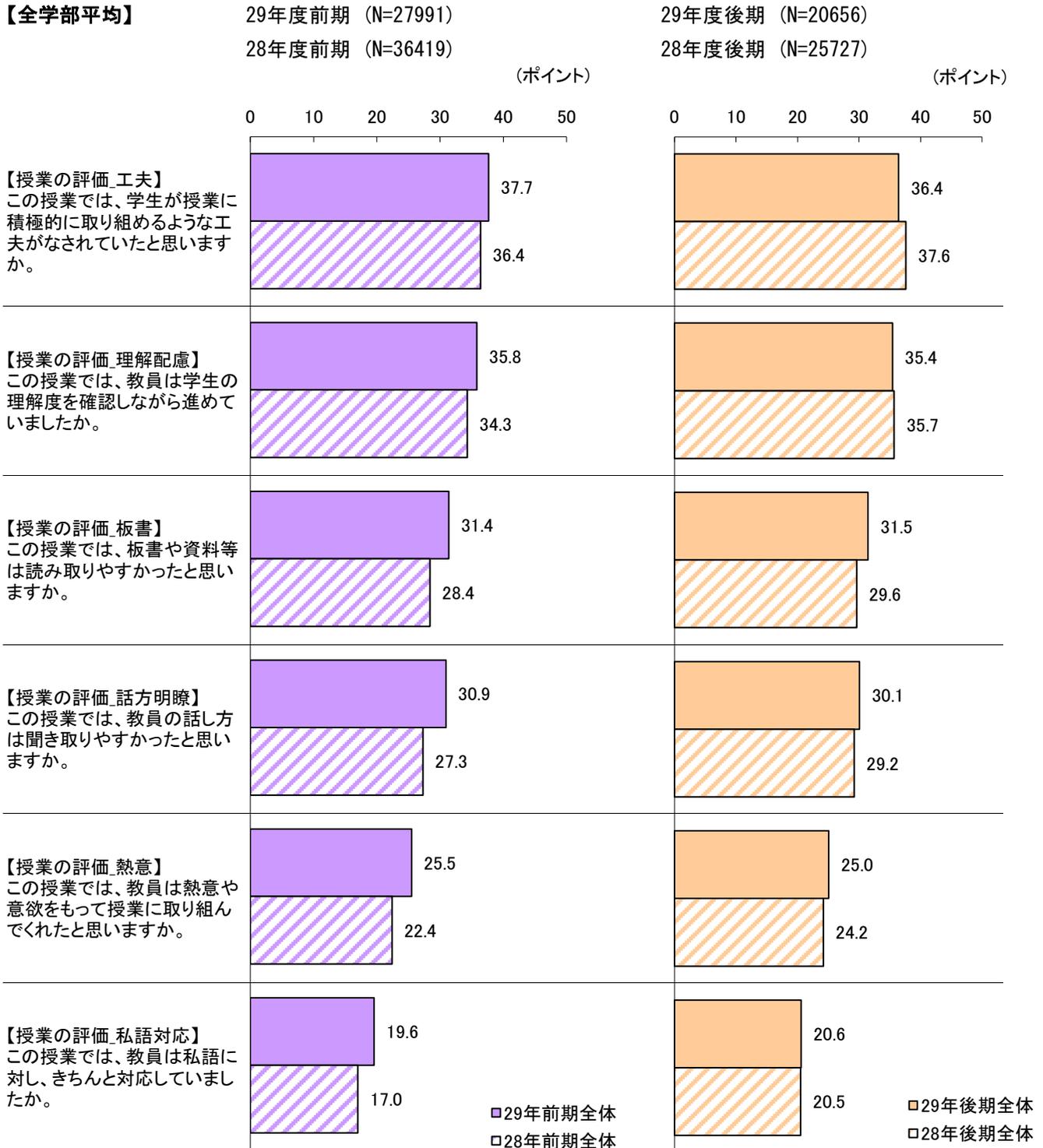
「改善優先度」は、全サンプルで算出した「授業満足度との関連度合い」の最大値で除してあり、最大値が100、最小値が0になるように規格化しています。

| | 28年度前期 | | | 29年度前期 | | | 28年度後期 | | | 29年度後期 | | |
|---|--------------|------|-------|--------------|------|-------|--------------|------|-------|--------------|------|-------|
| | 授業満足度との関連度合い | 不満度 | 改善優先度 |
| 1.この授業では、板書や資料等は読み取りやすかったと思いますか。 | 0.39 | 0.34 | 28.4 | 0.42 | 0.36 | 31.4 | 0.40 | 0.35 | 29.6 | 0.43 | 0.35 | 31.5 |
| 2.この授業では、教員の話し方は聞き取りやすかったと思いますか。 | 0.40 | 0.32 | 27.3 | 0.43 | 0.34 | 30.9 | 0.40 | 0.34 | 29.2 | 0.44 | 0.33 | 30.1 |
| 3.この授業では、教員は私語に対し、きちんと対応していましたか。 | 0.25 | 0.32 | 17.0 | 0.28 | 0.33 | 19.6 | 0.30 | 0.32 | 20.5 | 0.31 | 0.32 | 20.6 |
| 4.この授業では、教員は学生の理解度を確認しながら進めていましたか。 | 0.42 | 0.38 | 34.3 | 0.44 | 0.39 | 35.8 | 0.43 | 0.39 | 35.7 | 0.45 | 0.38 | 35.4 |
| 5.この授業では、学生が授業に積極的に取り組めるような工夫がなされていたと思いますか。 | 0.47 | 0.36 | 36.4 | 0.48 | 0.38 | 37.7 | 0.47 | 0.38 | 37.6 | 0.48 | 0.36 | 36.4 |
| 6.この授業では、教員は熱意や意欲をもって授業に取り組んでくれたと思いますか。 | 0.39 | 0.27 | 22.4 | 0.43 | 0.28 | 25.5 | 0.41 | 0.28 | 24.2 | 0.44 | 0.27 | 25.0 |
| 授業満足度との関連度合いの最大値 | 0.47 | | | 0.48 | | | 0.47 | | | 0.48 | | |

5 授業満足度を上げるための改善優先項目（全学部） [学生]

全学部平均では、改善優先度は「工夫」「理解配慮」「板書」「話方明瞭」で高い。一方、「私語対応」「熱意」への改善優先度は低い。29年度後期も29年度前期と概ね同様の傾向を示している。

<改善優先度>



5 授業満足度を上げるための改善優先項目（法学部） [学生]

法学部では、改善優先度は「工夫」「理解配慮」で高い。一方で「私語対応」「熱意」への改善優先度は低い。いずれも28年度前期から比べて上昇しており、「話方明瞭」で最も上昇が大きい。29年度後期も前期と同様、「工夫」と「理解配慮」で改善優先度が高いが、前期と比べるとやや低い。

<改善優先度>

【法学部平均】

29年度前期 (n=2288)

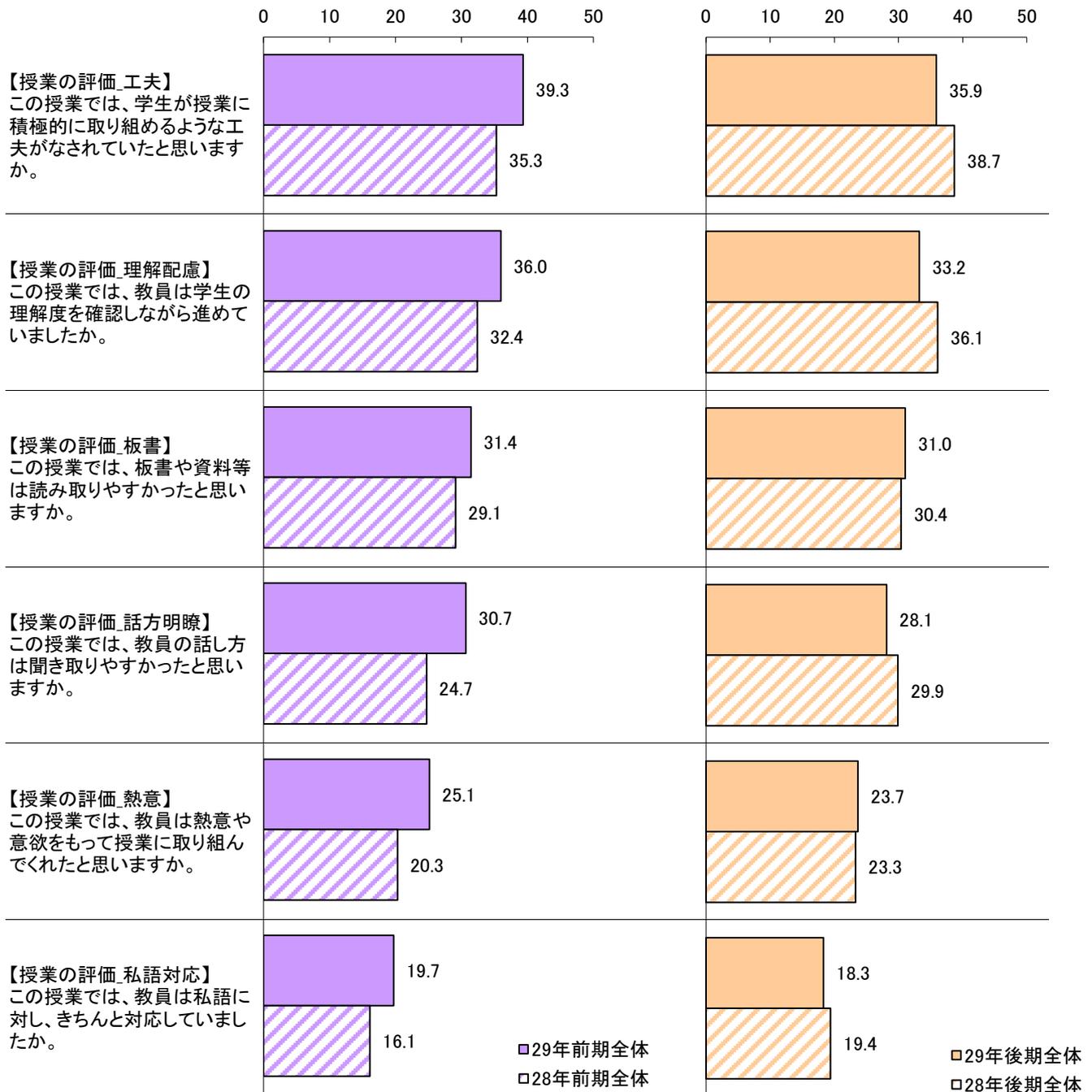
28年度前期 (n=4264)

(ポイント)

29年度後期 (n=1548)

28年度後期 (n=2208)

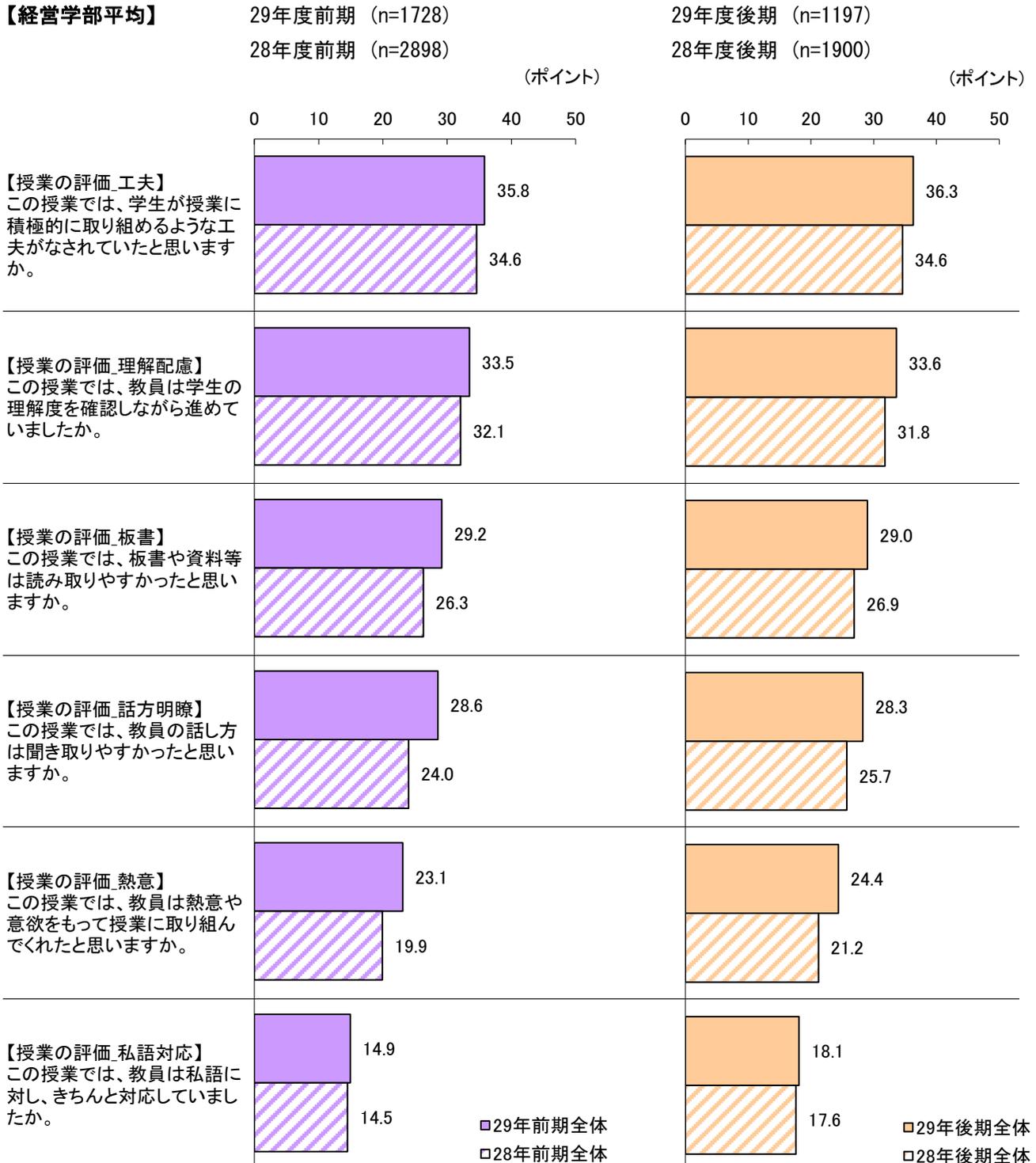
(ポイント)



5 授業満足度を上げるための改善優先項目（経営学部）[学生]

経営学部では、改善優先度は「工夫」「理解配慮」が高い。一方で「私語対応」「熱意」への改善優先度は低い。いずれの項目も28年度前期を上回り、「話方明瞭」で最も上昇が大きい。29年度後期は29年度前期と比べると、「私語対応」の改善度がやや高くなっている。

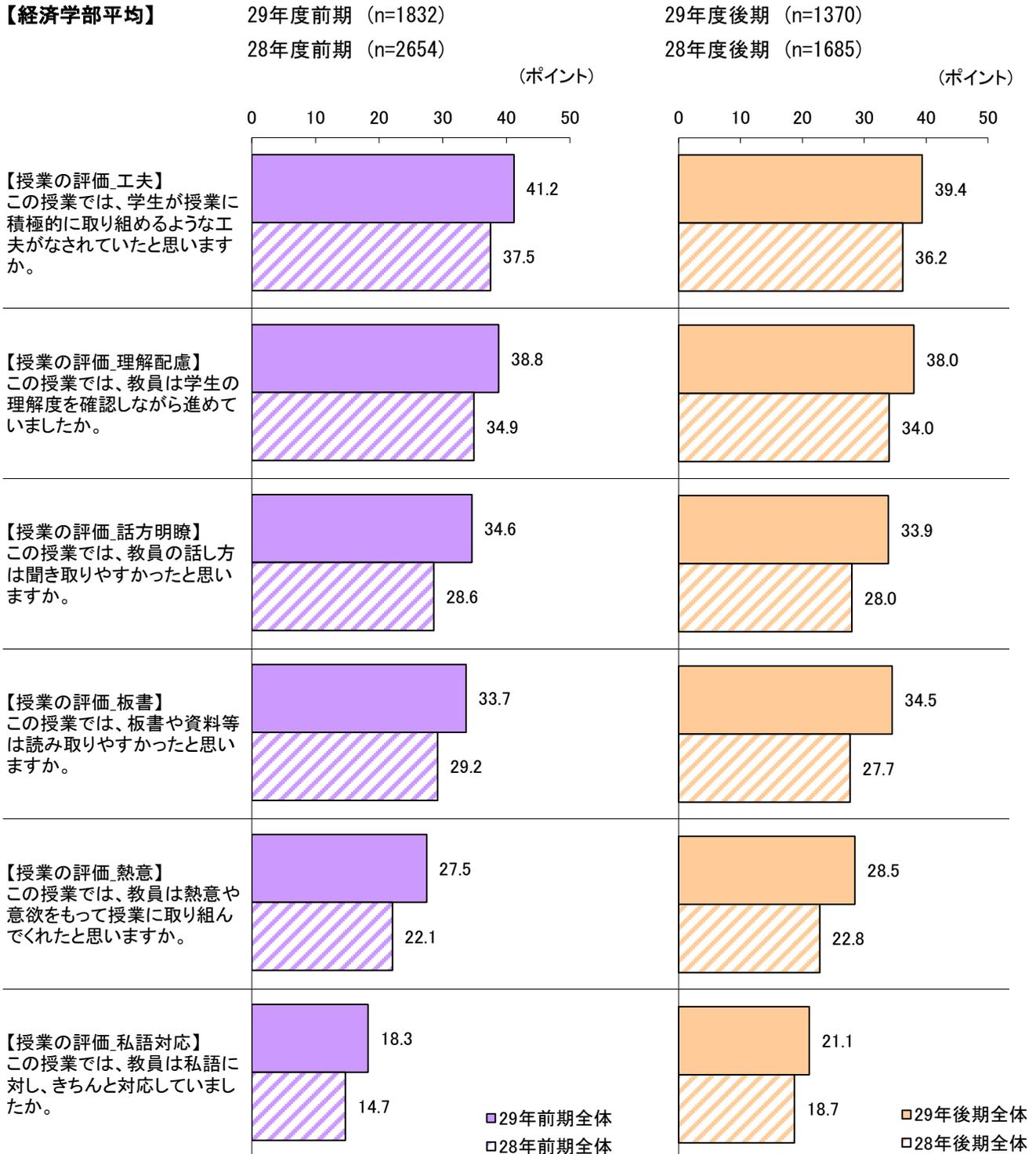
<改善優先度>



5 授業満足度を上げるための改善優先項目（経済学部）[学生]

経済学部では、改善優先度は「工夫」「理解配慮」で高い。一方で「私語対応」への改善優先度は低い。いずれの項目も28年度前期を4～6ポイント上回る。29年度後期は29年度前期と比べると、「私語対応」の改善度がやや高くなっている。

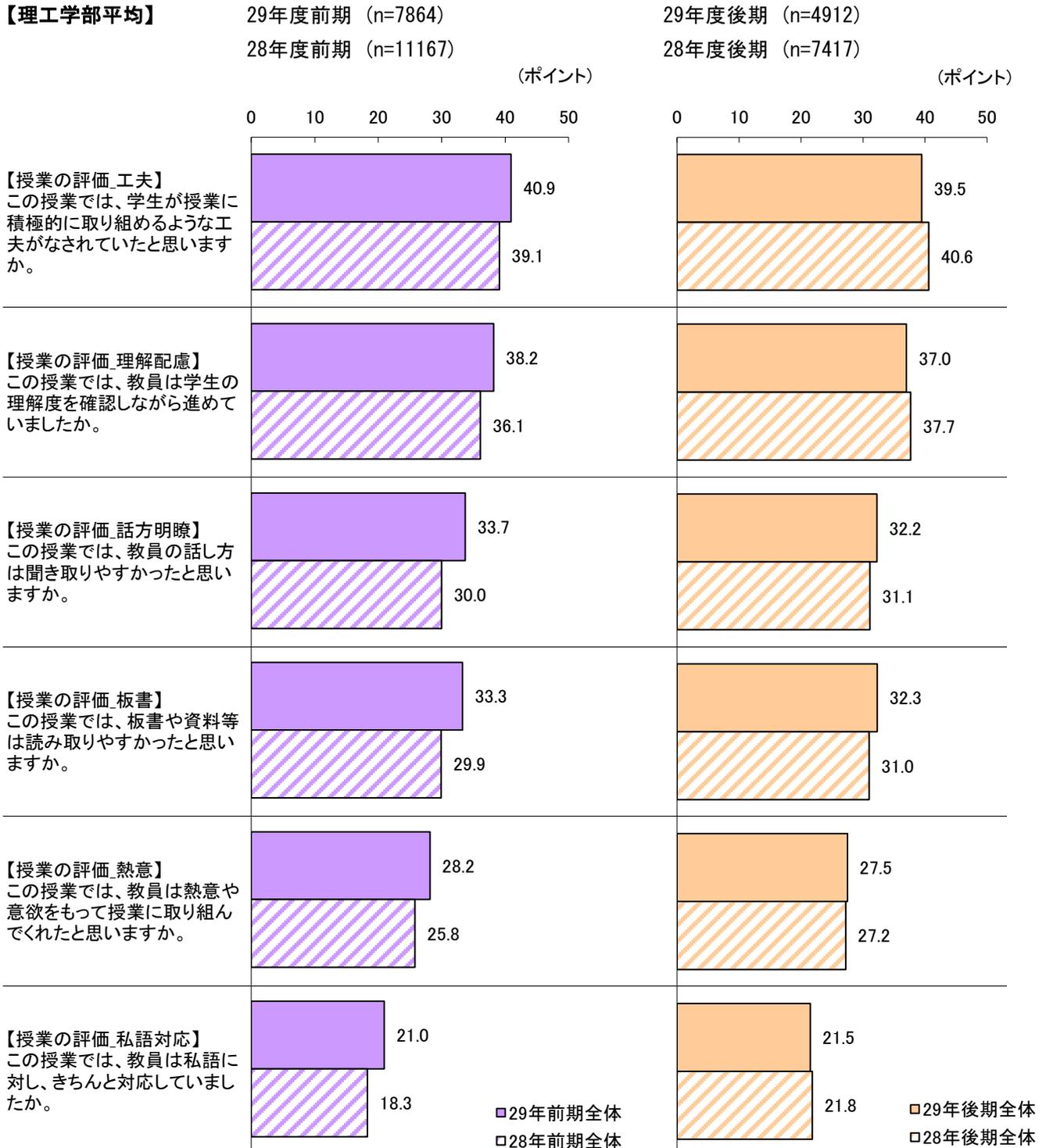
<改善優先度>



5 授業満足度を上げるための改善優先項目（理工学部）[学生]

理工学部では、改善優先度は「工夫」「理解配慮」が高い。一方で「私語対応」「熱意」への改善優先度は低い。いずれの項目も28年度前期よりも高くなっている。29年度後期も29年度前期と概ね同様の傾向を示している。

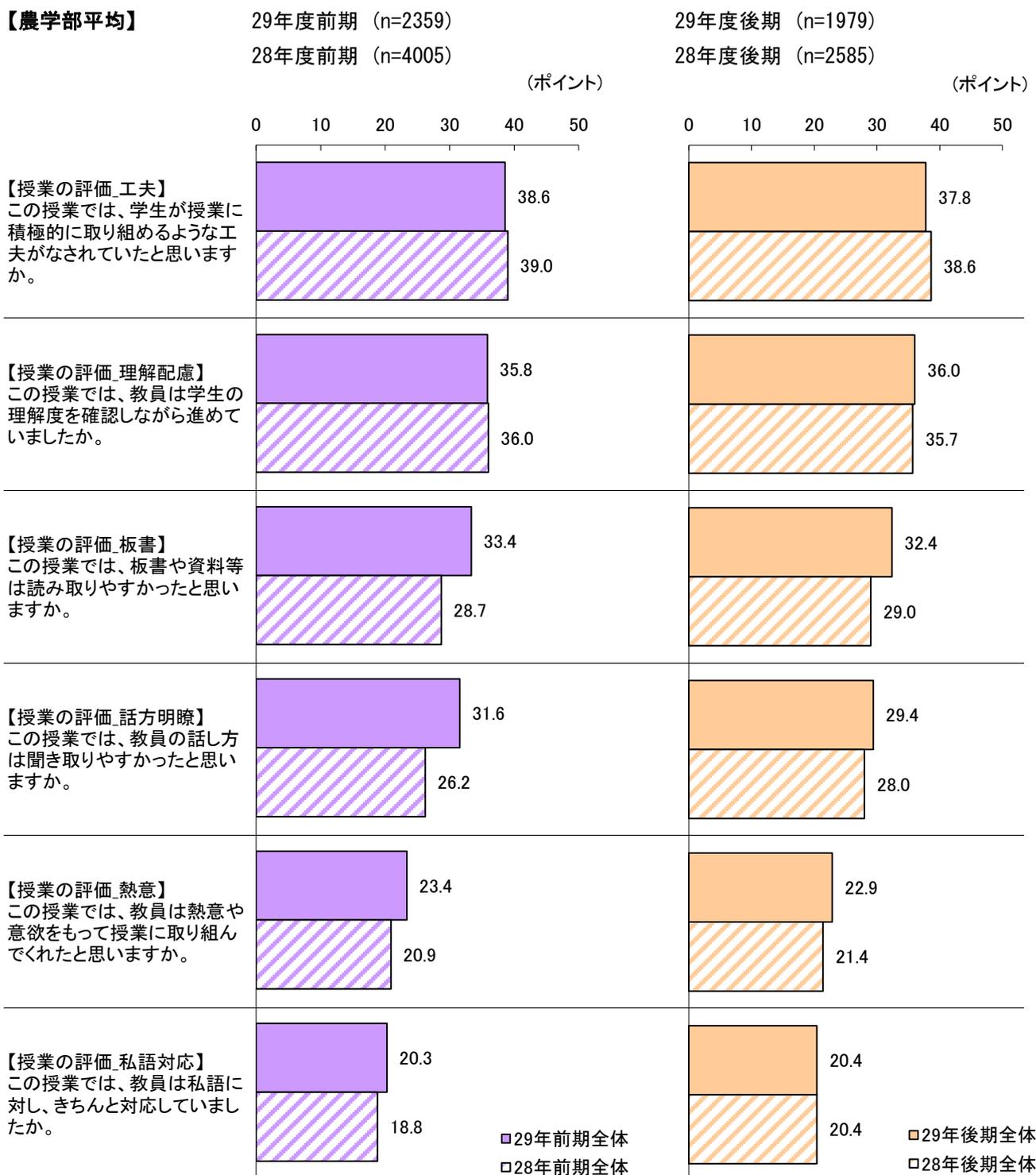
<改善優先度>



5 授業満足度を上げるための改善優先項目（農学部） [学生]

農学部では、改善優先度は「工夫」「理解配慮」「板書」で高い。一方、「私語対応」「熱意」への改善優先度は低い。28年度前期と比べると、「板書」と「話方明瞭」で4～5ポイント上昇している。29年度後期も29年度前期と概ね同様の傾向を示している。

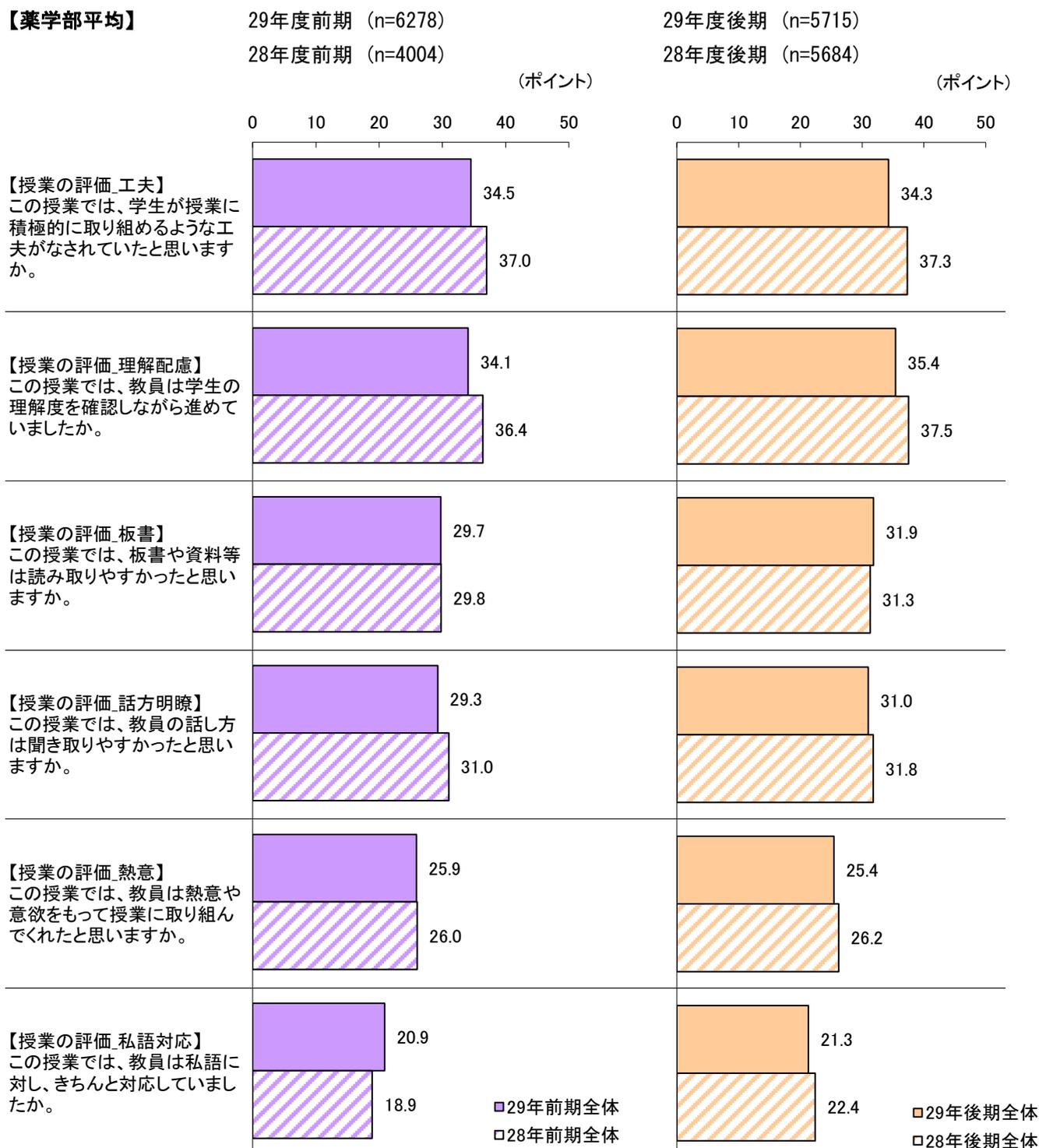
<改善優先度>



5 授業満足度を上げるための改善優先項目（薬学部） [学生]

薬学部では、改善優先度は「工夫」「理解配慮」が高い。一方、「私語対応」への改善優先度は低い。
29年度後期も29年度前期と概ね同様の傾向を示している。

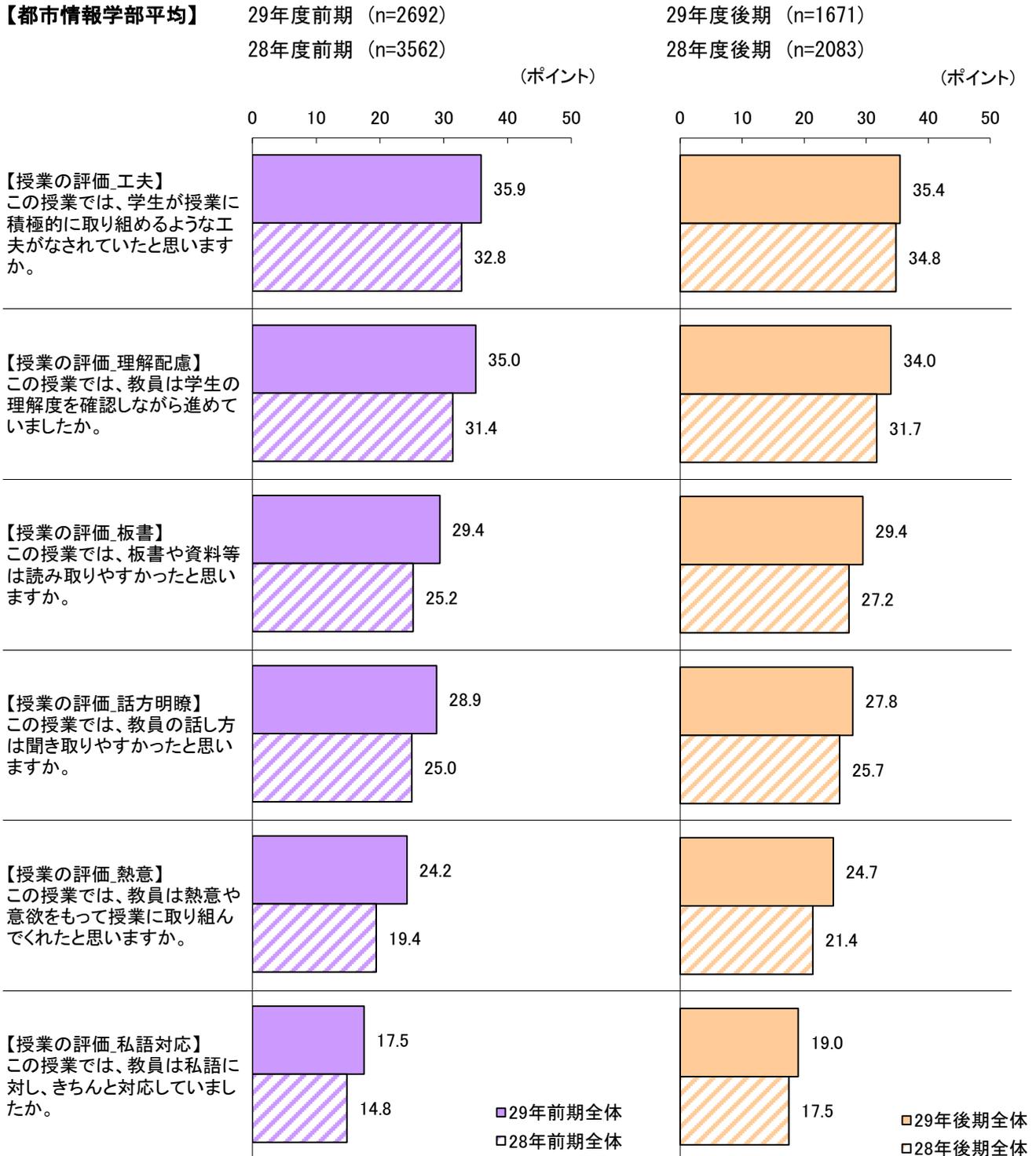
<改善優先度>



5 授業満足度を上げるための改善優先項目（都市情報学部）〔学生〕

都市情報学部では、改善優先度は「工夫」「理解配慮」が高い。一方、「私語対応」への改善優先度は低い。28年度前期と比べると、「板書」「理解配慮」「熱意」で4ポイント以上上昇している。29年度後期も29年度前期と概ね同様の傾向を示している。

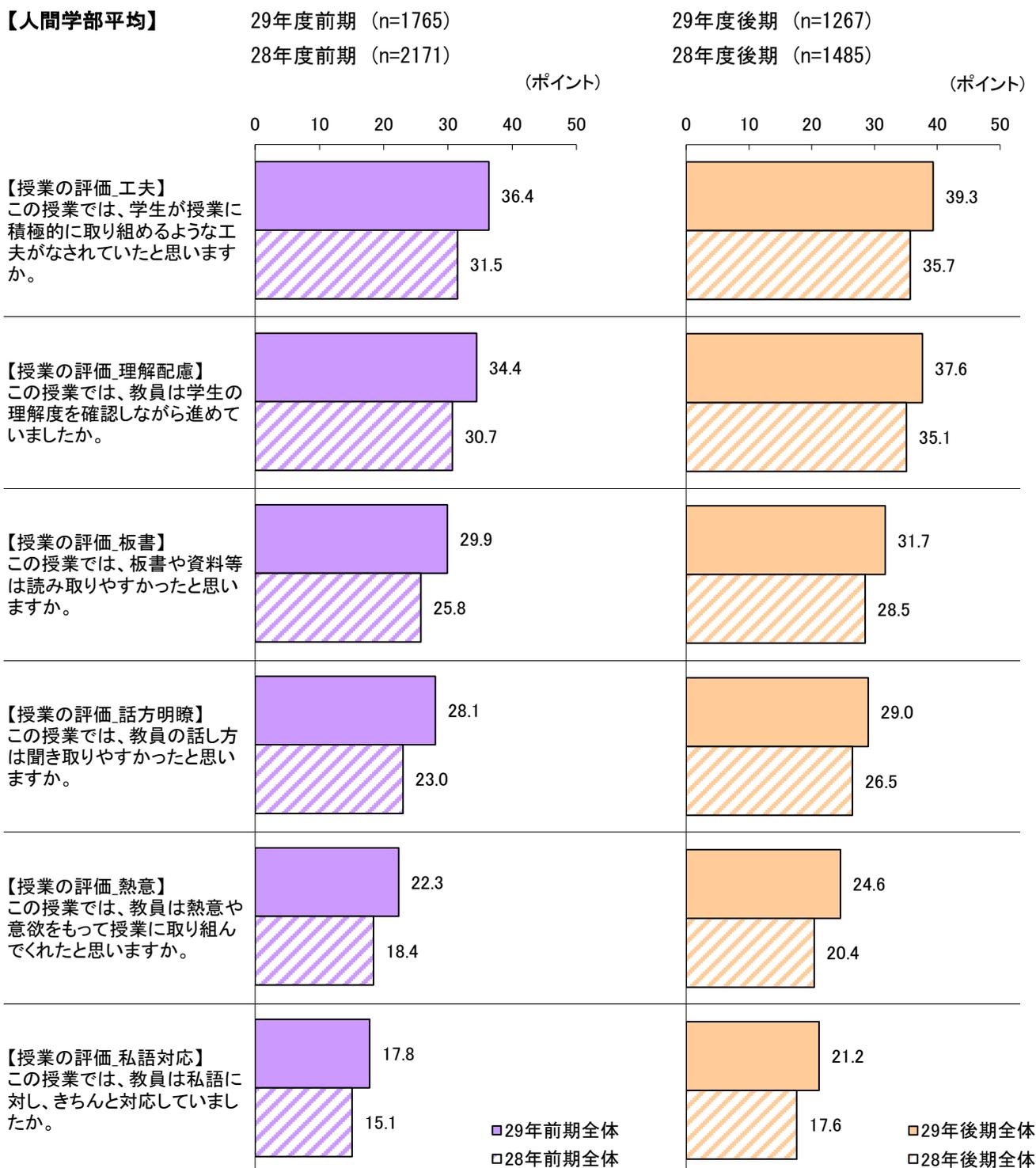
<改善優先度>



5 授業満足度を上げるための改善優先項目（人間学部）[学生]

人間学部では、改善優先度は「工夫」「理解配慮」が高い。一方、「私語対応」への改善優先度は低い。28年度前期と比べるとすべての項目で改善優先度が上昇しており、中でも「話方明瞭」「工夫」で約5ポイント上昇している。
29年度後期は29年度前期を上回る改善優先度となっており、「私語対応」も上昇している。

<改善優先度>

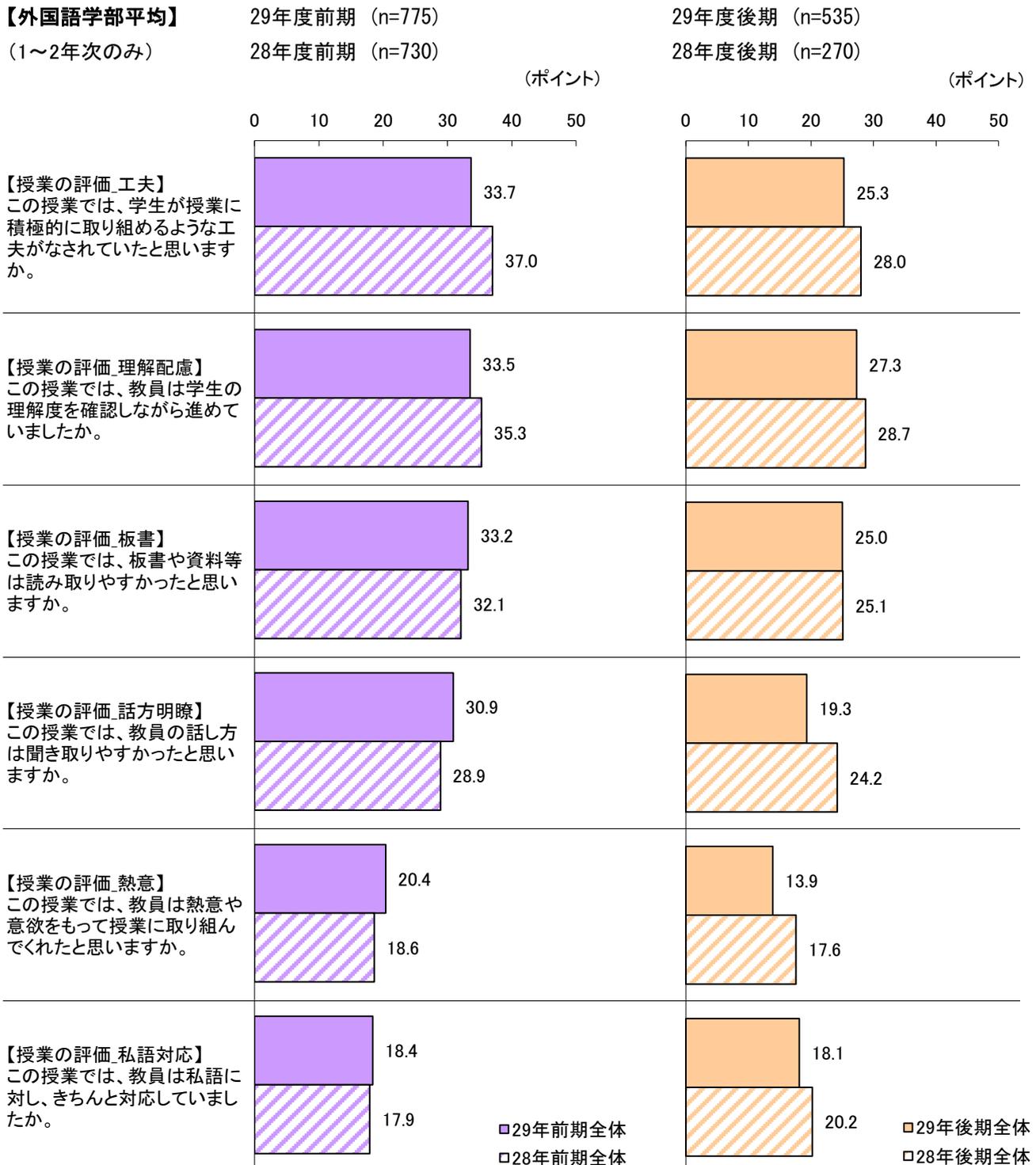


5 授業満足度を上げるための改善優先項目（外国語学部） [学生]

外国語学部では、改善優先度は「工夫」「理解配慮」「板書」「話方明瞭」で高い。一方、「私語対応」「熱意」への改善優先度は低い。28年度前期と比べると、「工夫」で改善優先度が低下している。

29年度後期は28年度前期と比較すると改善優先度の低下が目立ち、「熱意」「私語対応」に加え「話方明瞭」も改善優先度が低くなっている。

<改善優先度>



5 授業満足度を上げるための改善優先項目（教職課程・学芸員課程）[学生]

教職課程・学芸員課程では、改善優先度は「理解配慮」「工夫」で高い。一方、「熱意」「私語対応」への改善優先度は低い。
29年度後期は29年度前期と比較すると、「私語対応」で改善優先度が上昇している。

<改善優先度>

【教職課程・学芸員課程平均】

29年度前期 (n=410)

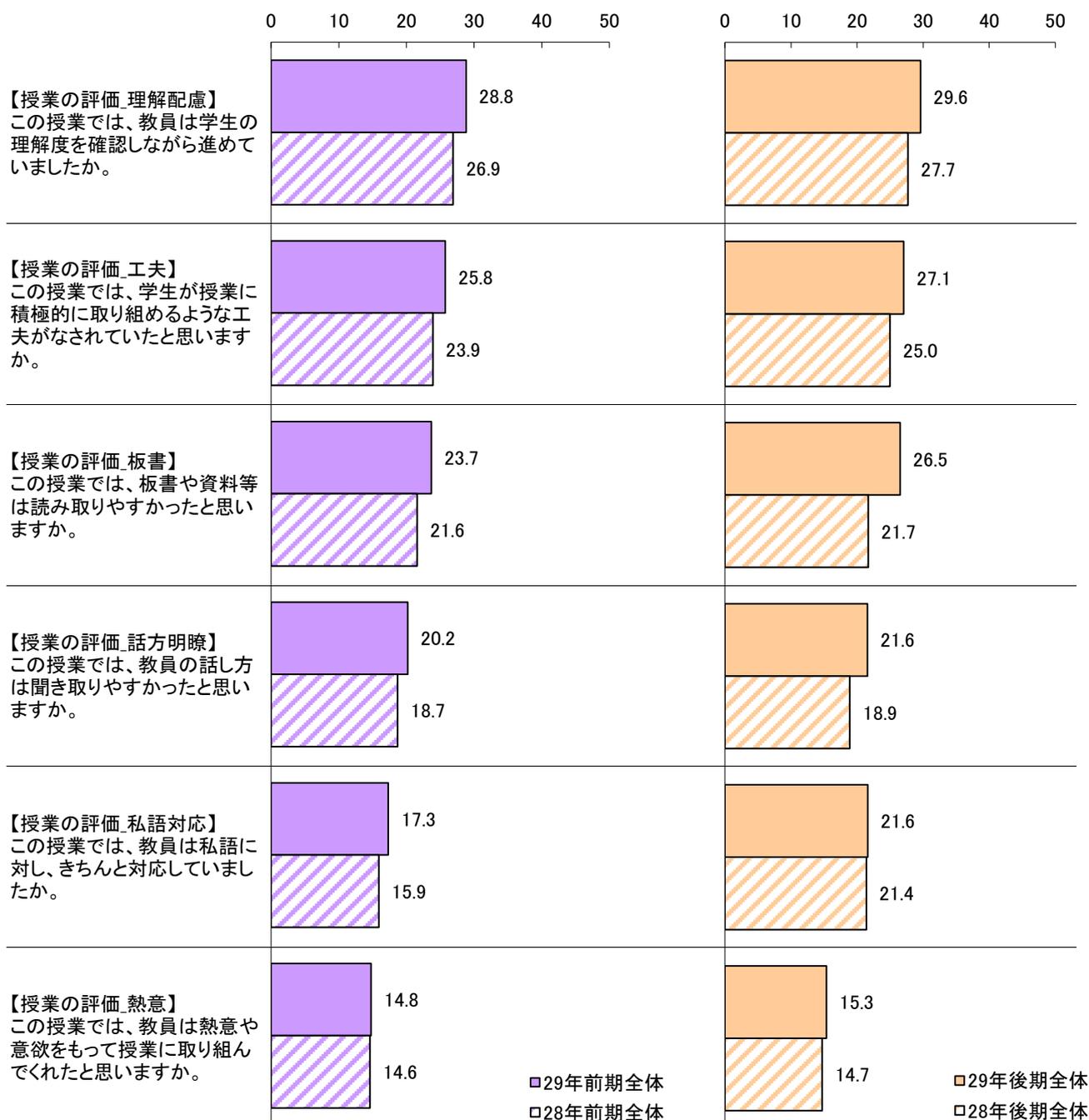
28年度前期 (n=964)

29年度後期 (n=462)

28年度後期 (n=410)

(ポイント)

(ポイント)



6 自学自習時間（1）学部別

[学生]

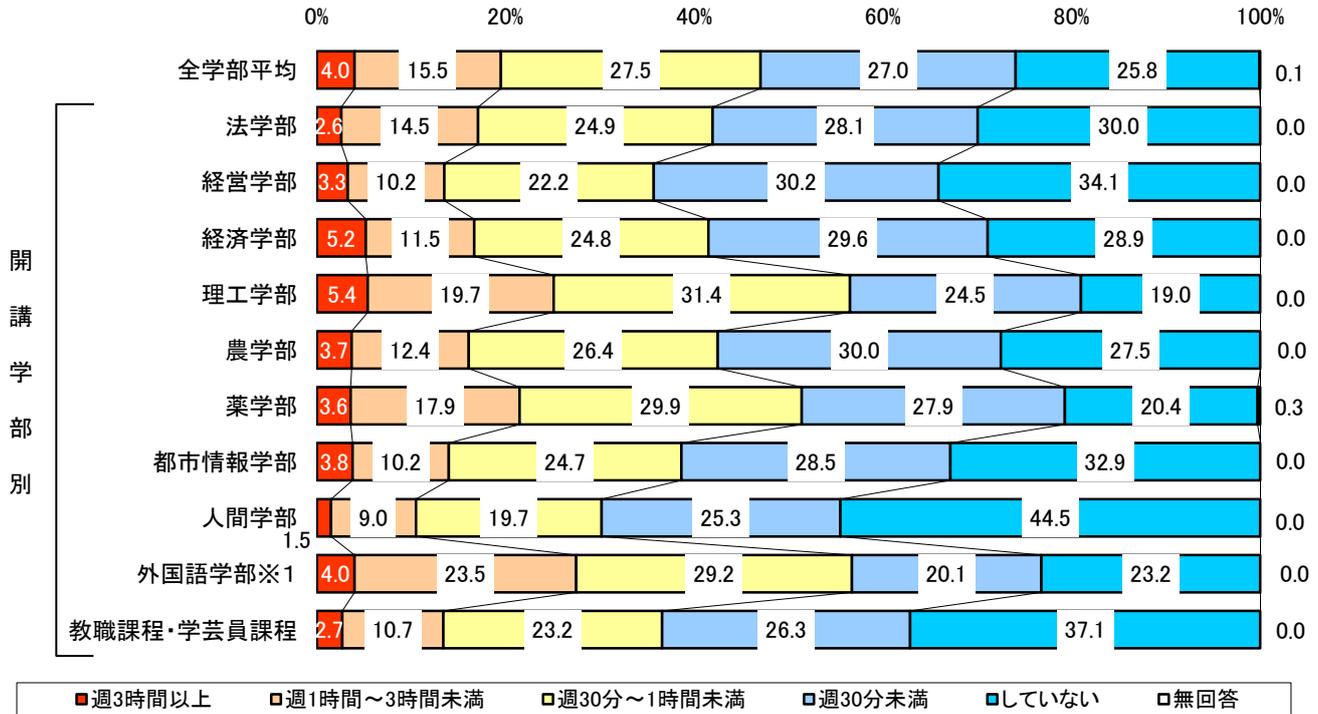
自学自習時間を各学部別に時系列で確認した。

29年度前期では、自学自習を「していない」や「週30分未満」学生が5割以上を占め、特に人間学部で「していない」割合が高い。一方、理工学部や外国語学部は低く、4割台にとどまる。29年度後期も「していない」や「週30分未満」に大きな変化はみられない。

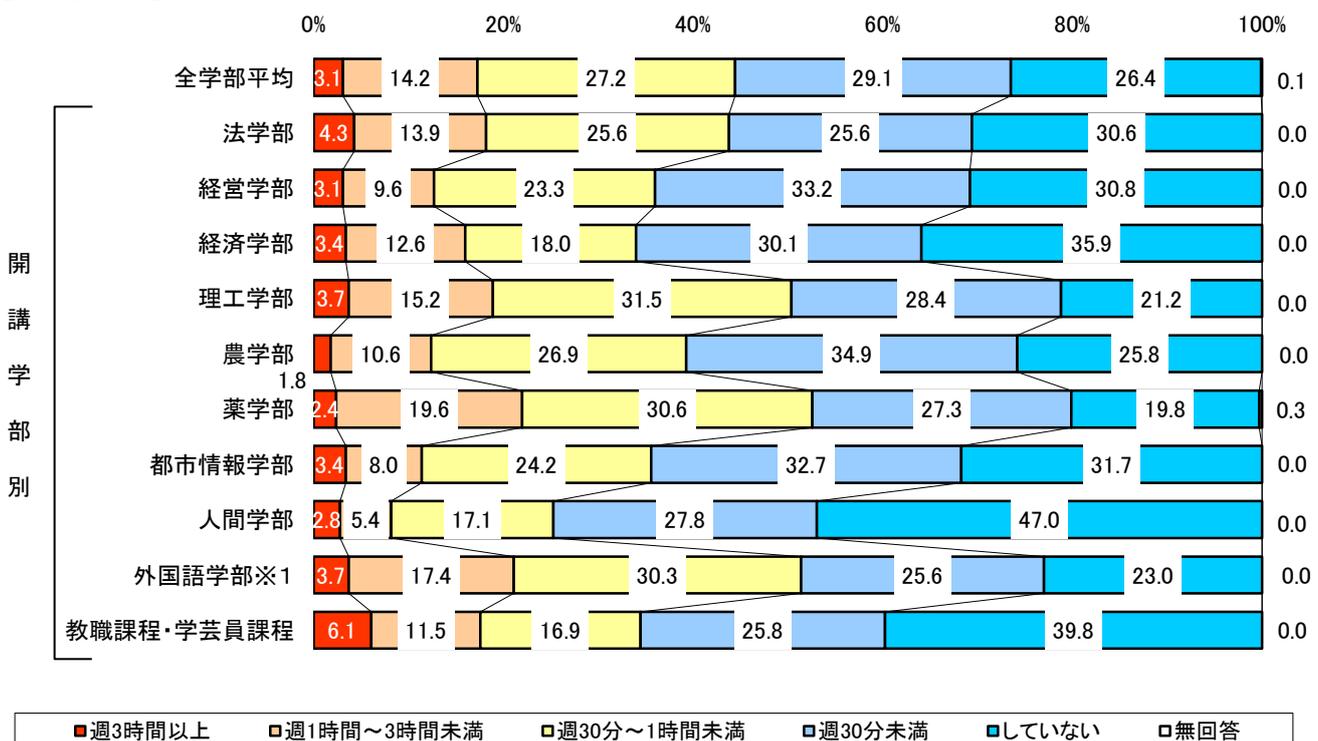
Q9. あなたは、この授業のために1週間あたり授業外でどのくらい勉強をしましたか。

<開講学部別自学自習時間>

【29年度前期】



【29年度後期】



(※1)1～2年次のみ

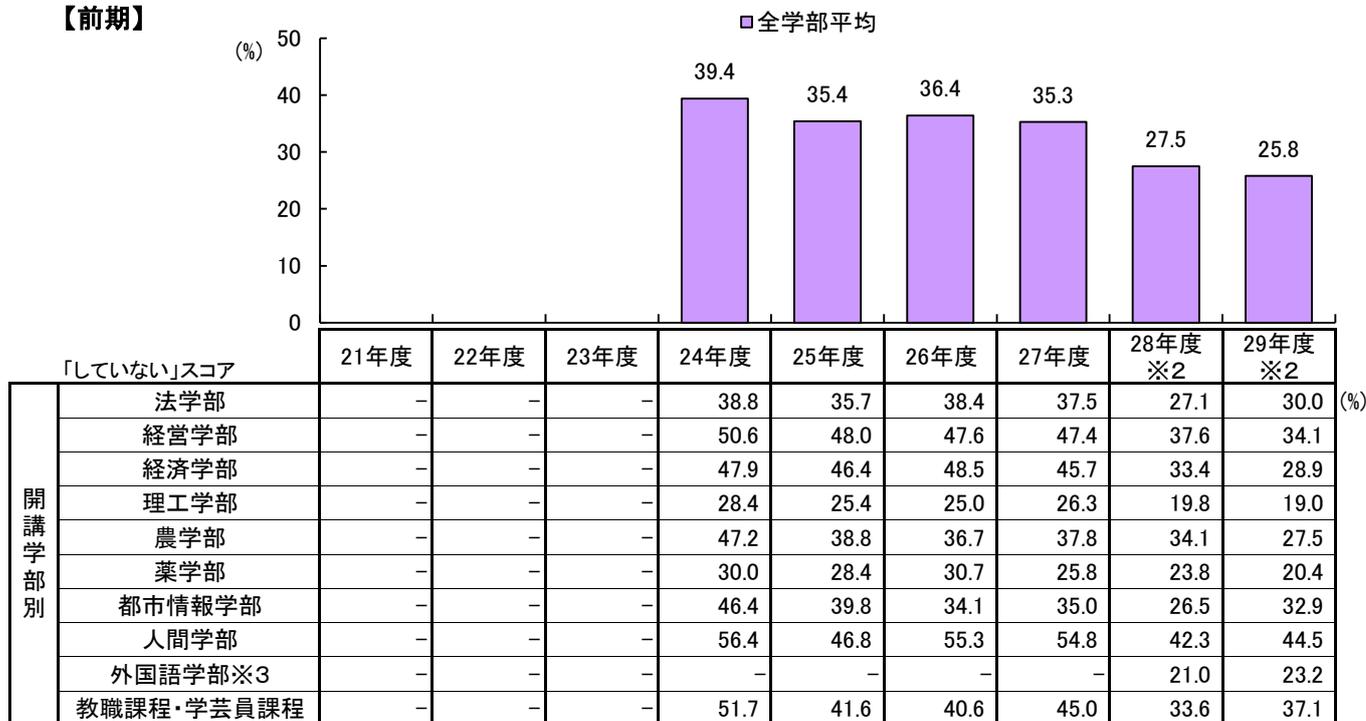
6 自学自習時間（2）時系列比較

自学自習時間の「していない」のスコアを各学部別に時系列で確認した。
前期、後期ともに、調査開始年度よりも「していない」のスコアは低下傾向にある（但し、平成27年度以前は「この授業に対する1週間あたりの勉強時間（授業時間除く）は。」で測定）。

Q9. あなたは、この授業のために1週間あたり授業外でどのくらい勉強をしましたか。※1

<開講学部別「していない」スコア>

【前期】



【後期】



(※1) 平成27年度以前は「この授業に対する1週間あたりの勉強時間（授業時間除く）は。」で測定

(※2) 平成28年度前期は常勤WEBアンケート、非常勤 紙アンケート、28年度後期と29年度前期・後期は常勤・非常勤 WEBアンケートで実施

(※3) 1～2年次のみ

7 授業満足度と自学自習時間の関係（1）

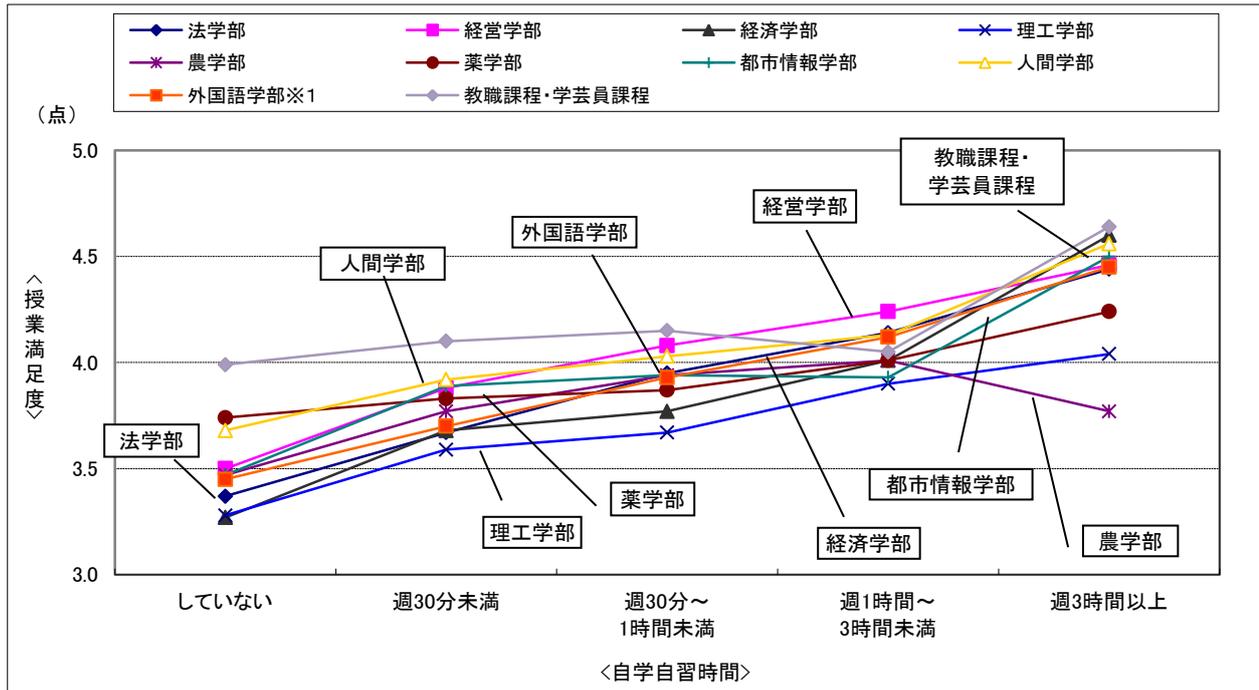
[学生]

授業満足度と自学自習時間との関係を各学部別に確認した。
 自学自習時間が長い学生ほど、授業に対する満足度が高い傾向がみられ、特に29年度後期でその傾向が顕著となっている。週3時間以上勉強する層では多くの学部で授業満足度が高いのがうかがえる。

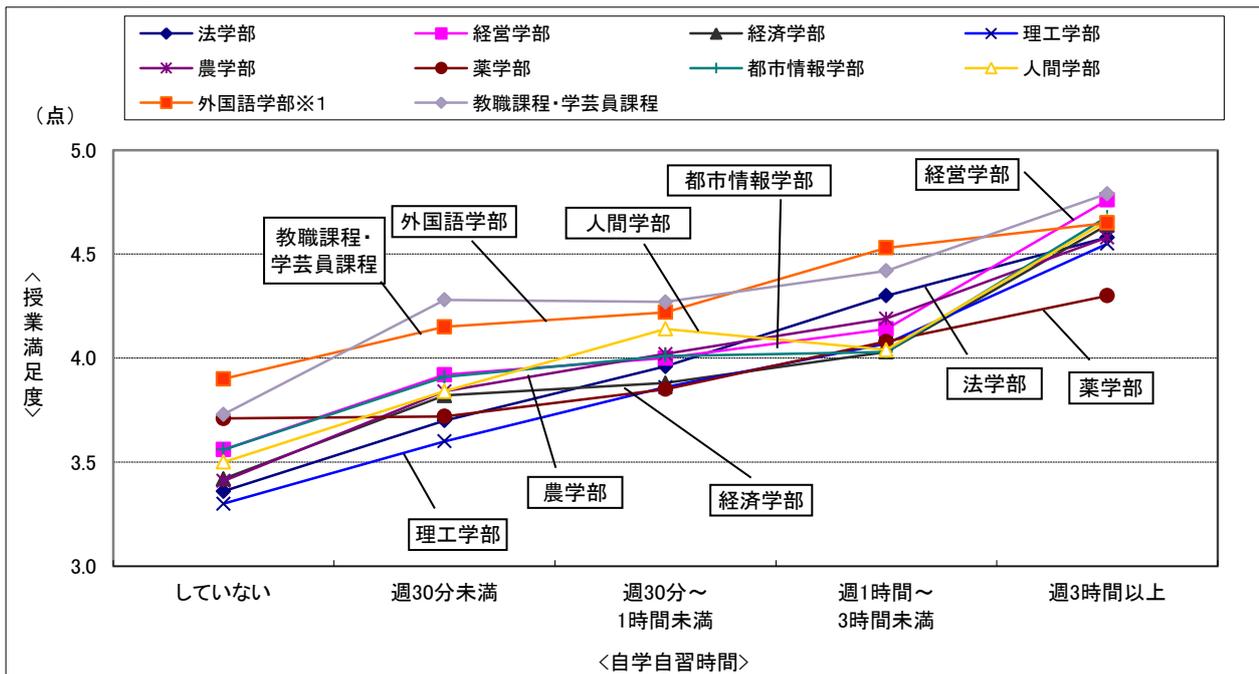
Q9. あなたは、この授業のために1週間あたり授業外でどのくらい勉強をしましたか。
 Q13. この授業の進め方・内容や、あなた自身のこの授業への取り組みや成果を振り返った時、この授業について、全体として満足しましたか。

<授業満足度との関係>

【29年度前期】



【29年度後期】



(※1)1～2年次のみ

7 授業満足度と自学自習時間の関係（2）

[学生]

授業満足度と自学自習時間の関係を学部別に確認した。

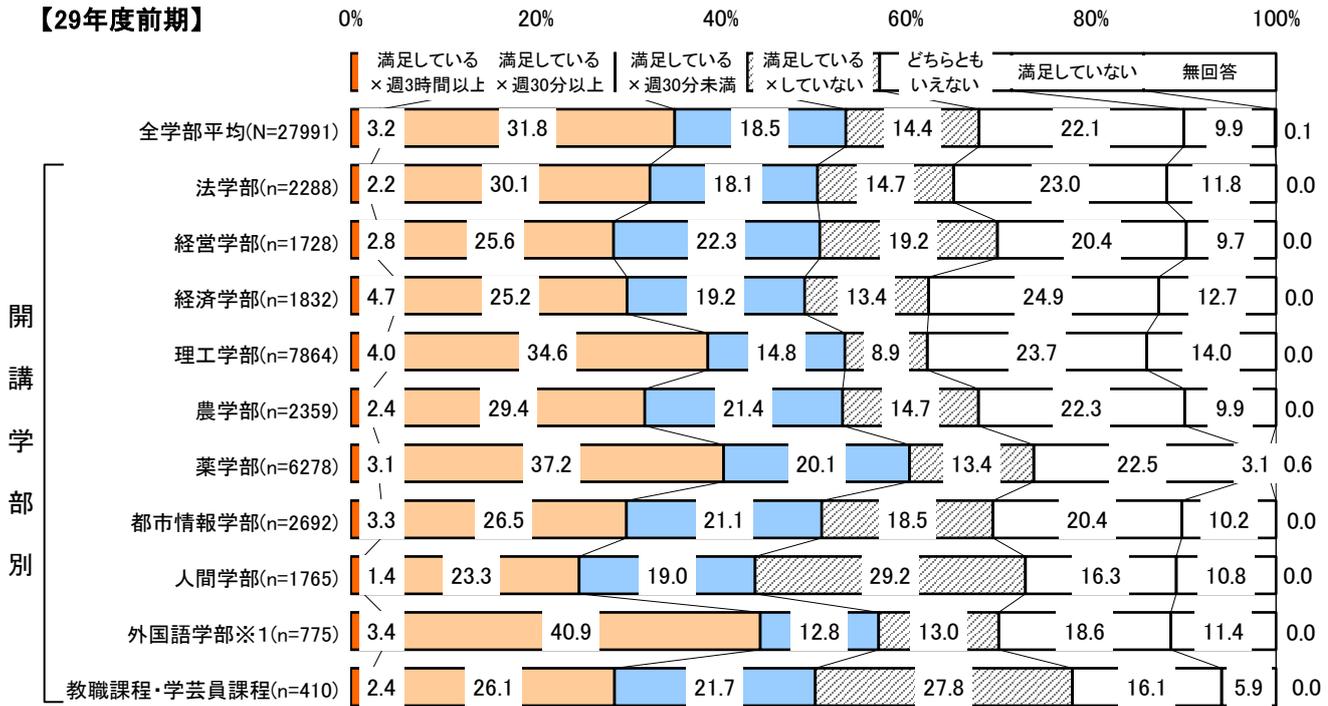
29年度前期では、授業に「満足している」学生のうち、自学自習時間が「週3時間以上」の学生は3%にとどまり、学部別でみても大きな差はみられないが、「週30分以上」の学生は外国語学部や薬学部で4割前後と高い。29年度後期もほぼ同様の傾向を示している。

Q9. あなたは、この授業のために1週間あたり授業外でどのくらい勉強をしましたか。

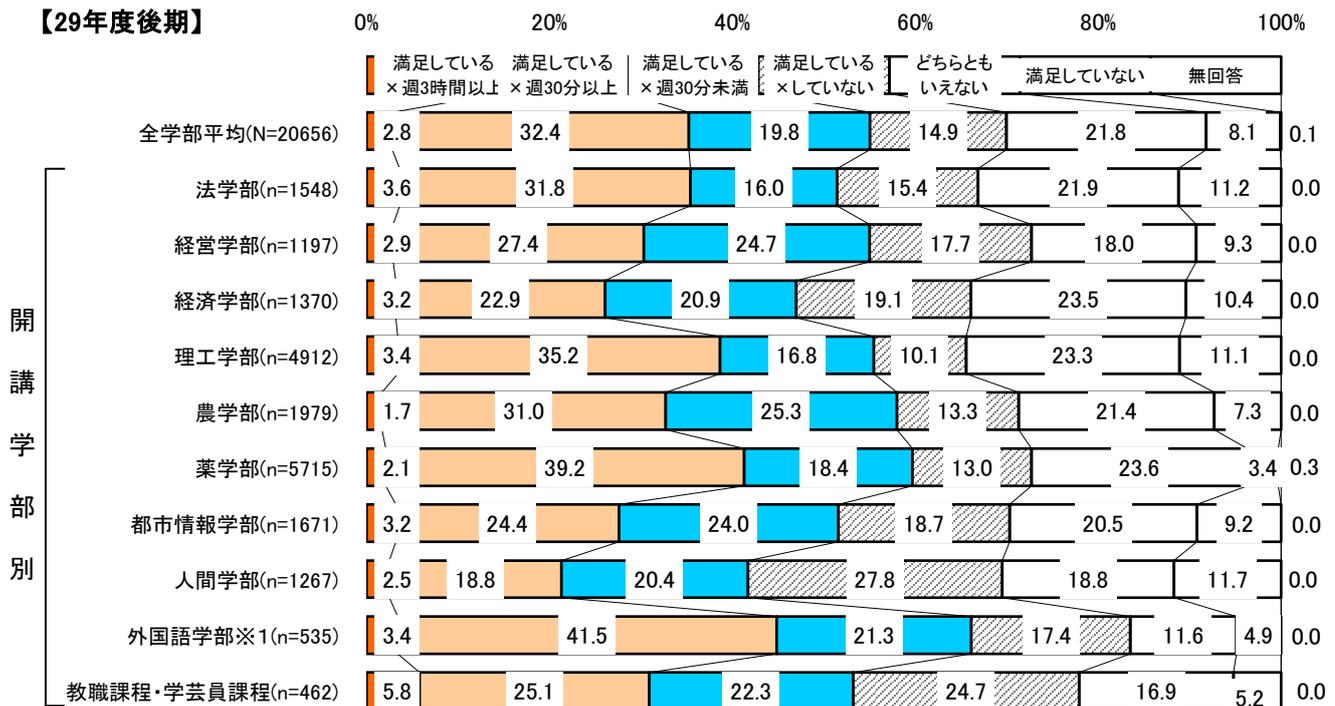
Q13. この授業の進め方・内容や、あなた自身のこの授業への取り組みや成果を振り返った時、この授業について、全体として満足しましたか。

<授業満足度×自学自習時間>

【29年度前期】



【29年度後期】



*「満足している」は「強くそう思う」+「ややそう思う」、「満足していない」は「あまりそう思わない」+「全くそう思わない」

(※1)1~2年次のみ

(参考) 成長実感と自学自習時間の関係

[学生]

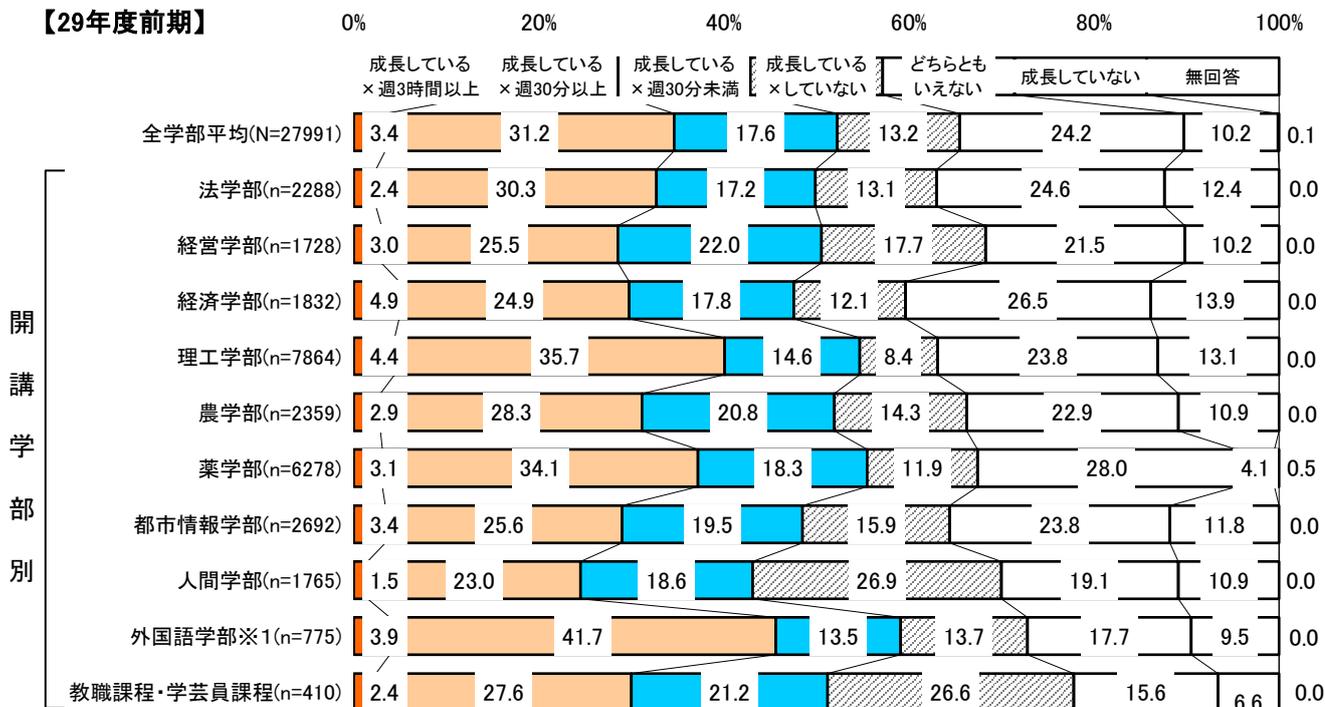
成長実感と自学自習時間の関係を学部別に確認した
 29年前期では、「成長している」学生のうち、自学自習時間が「週3時間以上」の学生は3%にとどまり、学部別でも大きな差はみられないが、「週30分以上」の学生は外国語学部で多く、4割を超える。29年度後期もほぼ同様の傾向を示している。

Q9. あなたは、この授業のために1週間あたり授業外でどのくらい勉強をしましたか。

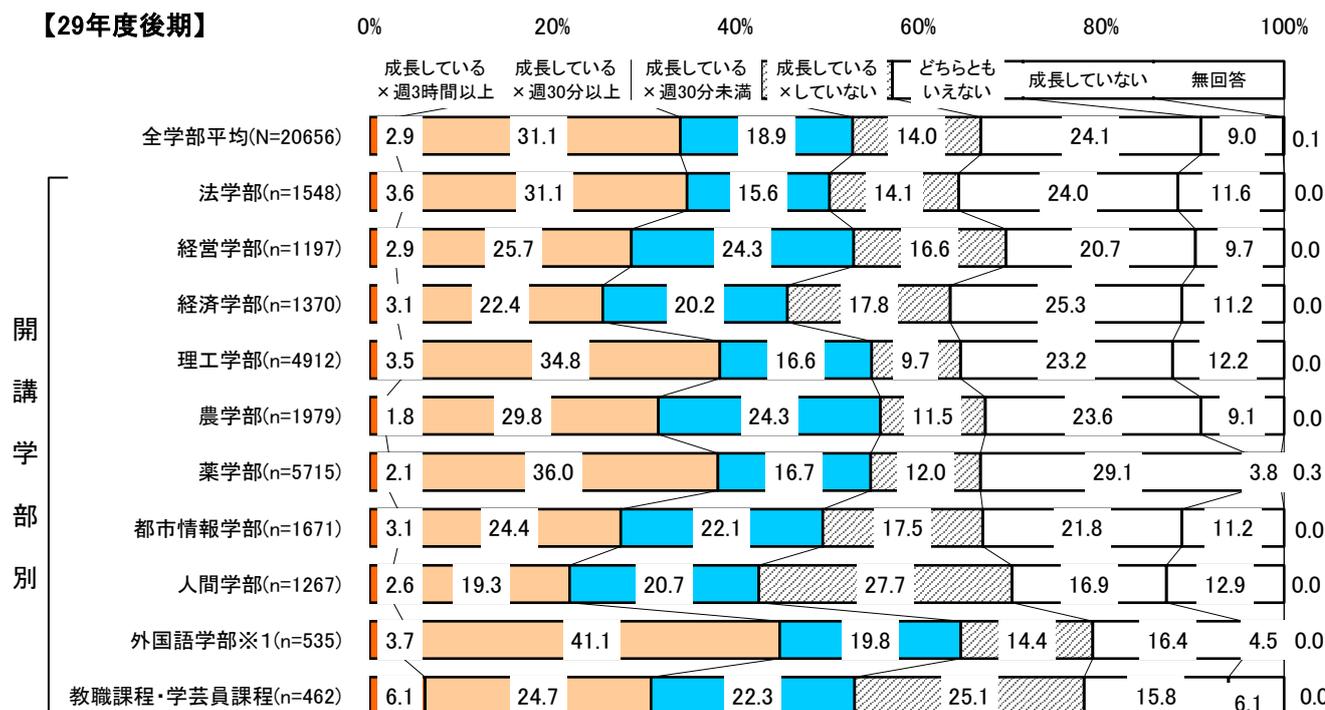
Q11. この授業を通じて、あなたは知識やスキルを身につける等、成長を実感することができたと思いますか。

<成長実感×自学自習時間>

【29年度前期】



【29年度後期】



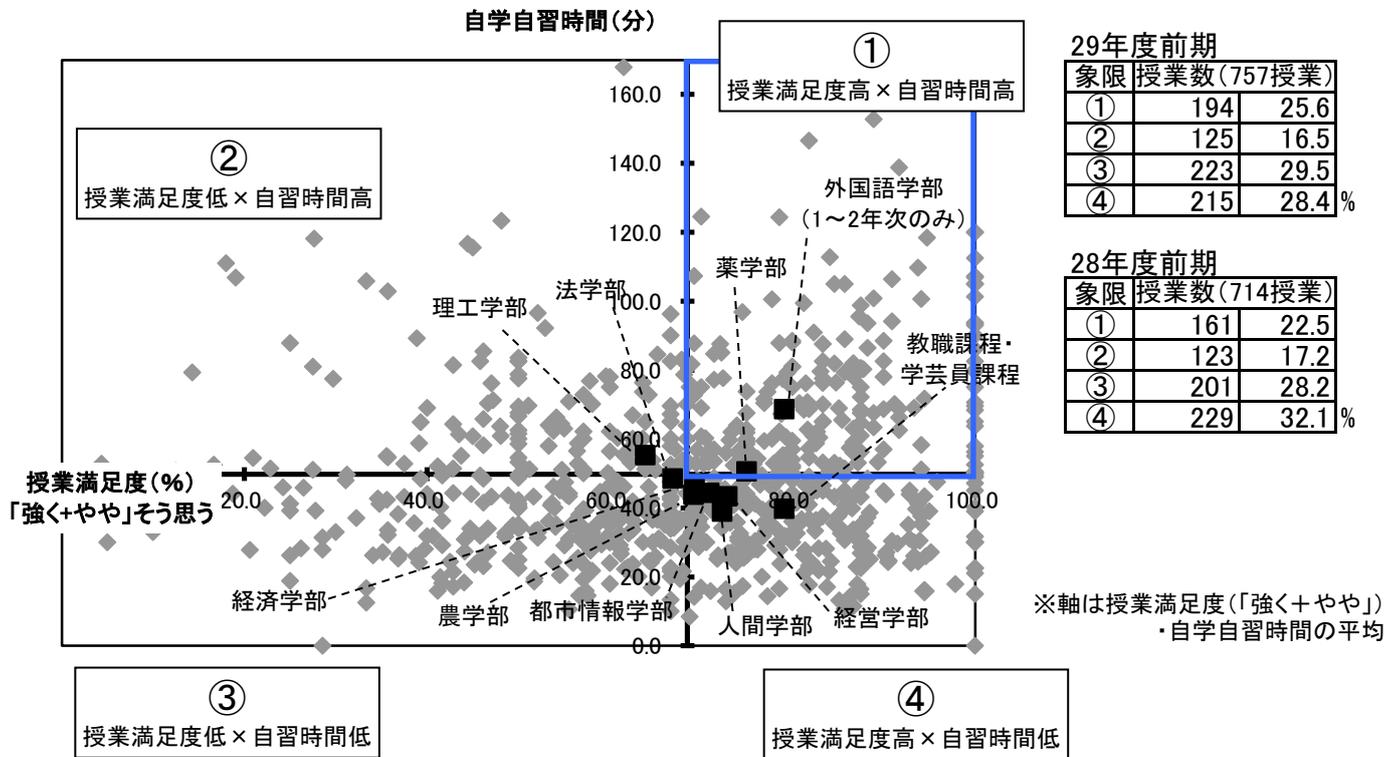
*「成長している」は「強くそう思う」+「ややそう思う」、「成長していない」は「あまりそう思わない」+「全くそう思わない」

(※1)1~2年次のみ

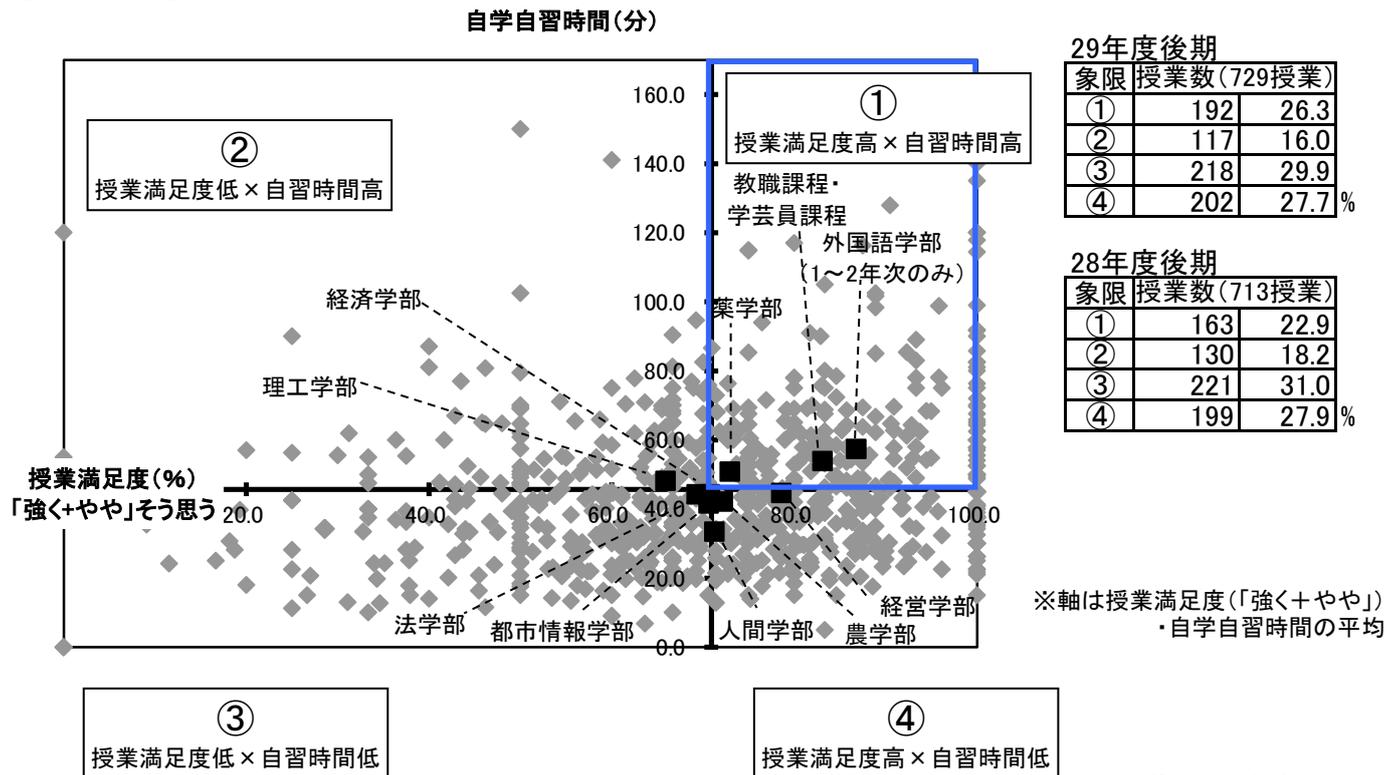
7 授業満足度と自学自習時間の関係 (3) (授業プロット) [授業]

自学自習時間と授業満足度の関係を平面上に各授業をプロットした。
 自学自習時間も長く、授業満足度の高い右上の①象限にある授業数の割合は、29年度の前期と後期を比較しても大きな変化はみられない。28年度と比べるとともに①象限の割合は上昇している。

<授業満足度×自学自習時間>
 【29年度前期】



【29年度後期】



(※)1~2年次のみ

7 授業満足度と自学自習時間の関係（3）（授業プロット） [授業]

自学自習時間が長く、授業満足度も高い①象限に含まれる授業が多かった学部をみると、外国語学部で①象限の授業の割合が高く、29年度は前期後期ともに約6割となっている。
教職課程・学芸員課程は29年度後期は①象限が4割を占め、29年度前期より倍増している。

<授業満足度×自学自習時間>

【全学部平均】

| 象限 | 29年度前期 (757授業) | 28年度前期 (714授業) | 29年度後期 (729授業) | 28年度後期 (713授業) |
|----|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|
| ① | 25.6 | 22.5 | 26.3 | 22.9 |
| ② | 16.5 | 17.2 | 16.0 | 18.2 |
| ③ | 29.5 | 28.2 | 29.9 | 31.0 |
| ④ | 28.4 | 32.1 | 27.7 | 27.9 |

【法学部】

| 象限 | 29年度前期 (89授業) | 28年度前期 (82授業) | 29年度後期 (80授業) | 28年度後期 (83授業) |
|----|------------------|------------------|------------------|------------------|
| ① | 21.3 | 25.6 | 27.5 | 24.1 |
| ② | 16.9 | 8.5 | 15.0 | 20.5 |
| ③ | 30.3 | 32.9 | 31.3 | 38.6 |
| ④ | 31.5 | 32.9 | 26.3 | 16.9 |

【薬学部】

| 象限 | 29年度前期 (36授業) | 28年度前期 (26授業) | 29年度後期 (36授業) | 28年度後期 (36授業) |
|----|------------------|------------------|------------------|------------------|
| ① | 36.1 | 23.1 | 36.1 | 33.3 |
| ② | 16.7 | 11.5 | 19.4 | 16.7 |
| ③ | 11.1 | 30.8 | 16.7 | 33.3 |
| ④ | 36.1 | 34.6 | 27.8 | 16.7 |

【経営学部】

| 象限 | 29年度前期 (62授業) | 28年度前期 (64授業) | 29年度後期 (66授業) | 28年度後期 (69授業) |
|----|------------------|------------------|------------------|------------------|
| ① | 22.6 | 17.2 | 30.3 | 23.2 |
| ② | 12.9 | 7.8 | 4.5 | 8.7 |
| ③ | 27.4 | 31.3 | 30.3 | 27.5 |
| ④ | 37.1 | 43.8 | 34.8 | 40.6 |

【都市情報学部】

| 象限 | 29年度前期 (73授業) | 28年度前期 (72授業) | 29年度後期 (72授業) | 28年度後期 (57授業) |
|----|------------------|------------------|------------------|------------------|
| ① | 24.7 | 23.6 | 16.7 | 24.6 |
| ② | 6.8 | 4.2 | 13.9 | 3.5 |
| ③ | 27.4 | 22.2 | 37.5 | 29.8 |
| ④ | 41.1 | 50.0 | 31.9 | 42.1 |

【経済学部】

| 象限 | 29年度前期 (53授業) | 28年度前期 (52授業) | 29年度後期 (46授業) | 28年度後期 (55授業) |
|----|------------------|------------------|------------------|------------------|
| ① | 26.4 | 13.5 | 26.1 | 14.5 |
| ② | 13.2 | 15.4 | 13.0 | 14.5 |
| ③ | 37.7 | 38.5 | 30.4 | 36.4 |
| ④ | 22.6 | 32.7 | 30.4 | 34.5 |

【人間学部】

| 象限 | 29年度前期 (50授業) | 28年度前期 (45授業) | 29年度後期 (50授業) | 28年度後期 (45授業) |
|----|------------------|------------------|------------------|------------------|
| ① | 20.0 | 13.3 | 12.0 | 17.8 |
| ② | 2.0 | 6.7 | 8.0 | 11.1 |
| ③ | 32.0 | 24.4 | 38.0 | 17.8 |
| ④ | 46.0 | 55.6 | 42.0 | 53.3 |

【理工学部】

| 象限 | 29年度前期 (284授業) | 28年度前期 (273授業) | 29年度後期 (260授業) | 28年度後期 (263授業) |
|----|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|
| ① | 25.7 | 26.4 | 23.8 | 20.2 |
| ② | 25.4 | 28.6 | 25.0 | 29.7 |
| ③ | 30.6 | 27.1 | 30.8 | 32.3 |
| ④ | 18.3 | 17.9 | 20.4 | 17.9 |

【外国語学部(1~2年次のみ)】

| 象限 | 29年度前期 (30授業) | 28年度前期 (21授業) | 29年度後期 (33授業) | 28年度後期 (21授業) |
|----|------------------|------------------|------------------|------------------|
| ① | 60.0 | 47.6 | 57.6 | 66.7 |
| ② | 13.3 | 19.0 | 6.1 | 0.0 |
| ③ | 23.3 | 4.8 | 6.1 | 9.5 |
| ④ | 3.3 | 28.6 | 30.3 | 23.8 |

【農学部】

| 象限 | 29年度前期 (60授業) | 28年度前期 (59授業) | 29年度後期 (66授業) | 28年度後期 (66授業) |
|----|------------------|------------------|------------------|------------------|
| ① | 18.3 | 11.9 | 27.3 | 18.2 |
| ② | 8.3 | 15.3 | 9.1 | 10.6 |
| ③ | 36.7 | 35.6 | 31.8 | 34.8 |
| ④ | 36.7 | 37.3 | 31.8 | 36.4 |

【教職課程・学芸員課程】

| 象限 | 29年度前期 (20授業) | 28年度前期 (20授業) | 29年度後期 (20授業) | 28年度後期 (18授業) |
|----|------------------|------------------|------------------|------------------|
| ① | 20.0 | 20.0 | 40.0 | 33.3 |
| ② | 10.0 | 15.0 | 10.0 | 5.6 |
| ③ | 15.0 | 15.0 | 20.0 | 16.7 |
| ④ | 55.0 | 50.0 | 30.0 | 44.4 |

* 全体より10ポイント以上高いものに網掛け

各授業における受講者数(登録学生数)とアンケート回答者数から回答率を算出した。
 29年度前期の全学部平均は4割、29年度後期はさらに低く、3割強にとどまる。前期・後期ともに28年度より低下している。
 学部別にみると、薬学部が前期・後期ともに高かった。

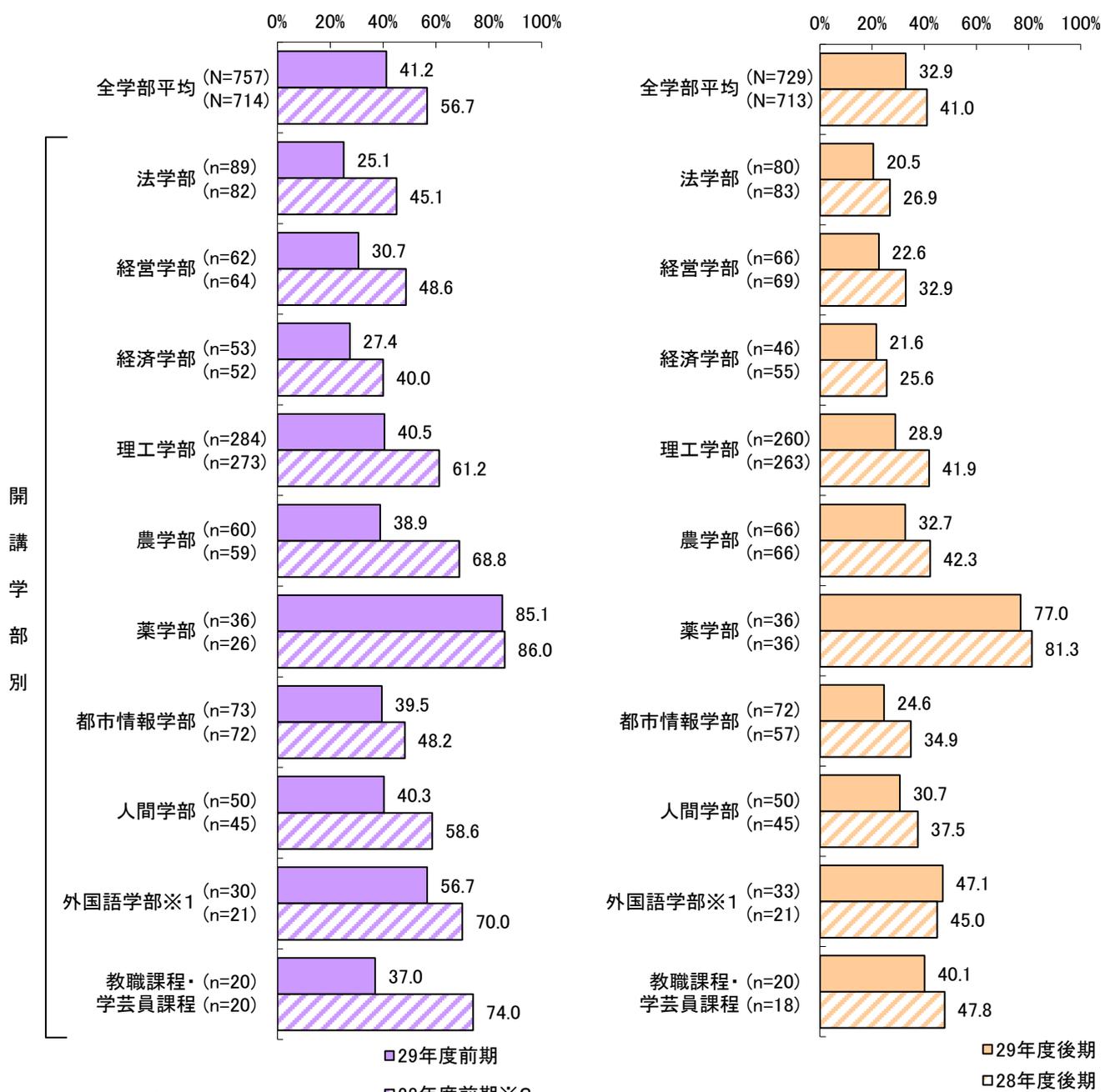
各授業の受講学生(登録学生)数と本アンケート調査の回答者数をもとに回答率を計算した。

$$\text{回答率} = \frac{\text{本アンケート回答者数(各授業における)}}{\text{受講者数(登録学生数)}}$$

<回答率>

【29年度前期】

【29年度後期】



(※1) 1~2年次のみ

□28年度前期※2

(※2) 非常勤は紙アンケートで実施

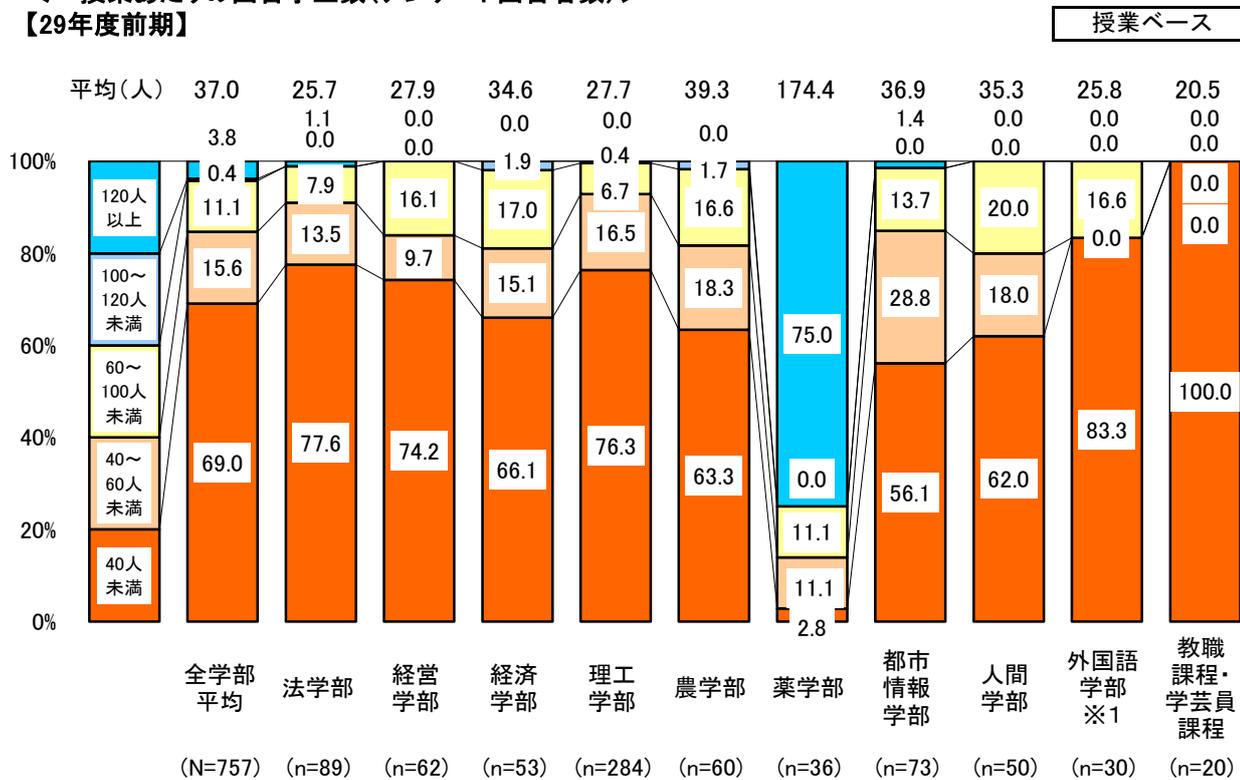
9 一授業あたりの回答学生数

[授業]

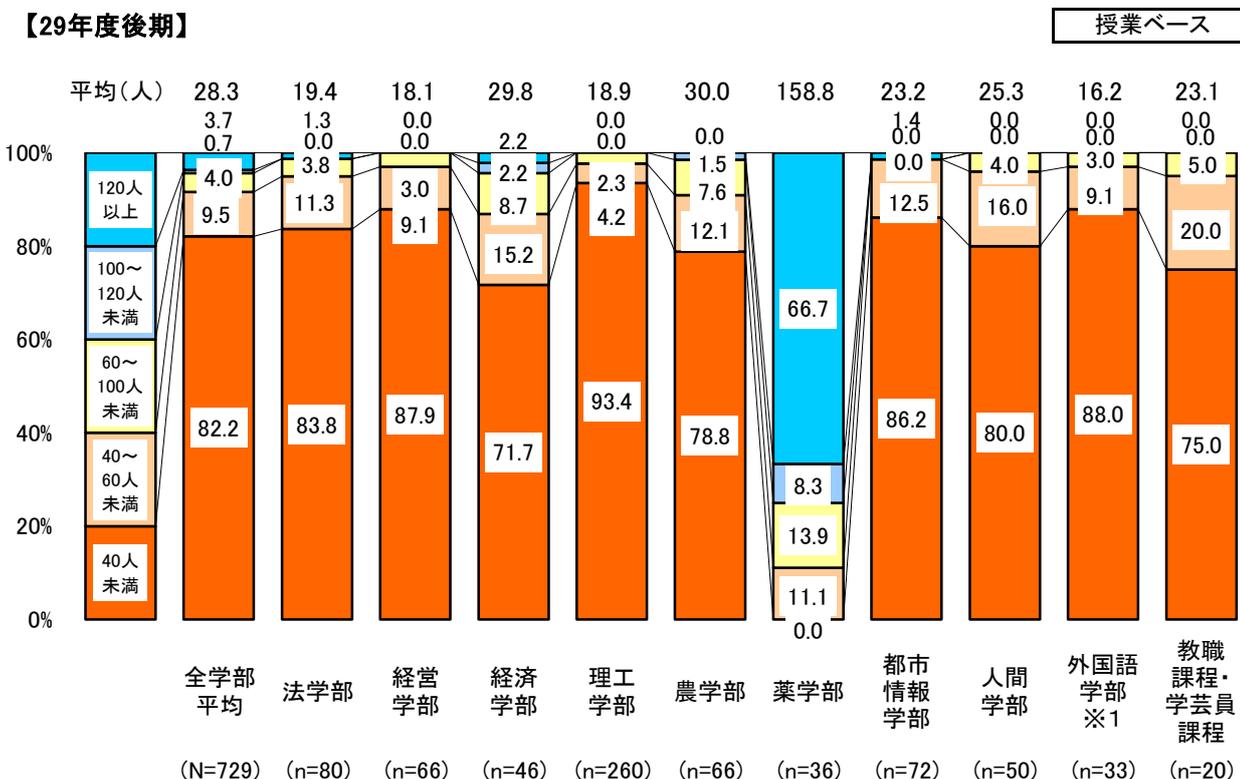
一授業あたりの回答学生数を学部別に確認した。
 29年度後期では、一授業あたりの回答学生数が40人未満の割合が8割以上を占めるものが多く、特に理工学部と外国語学部では9割前後にのぼる。
 29年度前期と比較すると、全学部平均の40人未満の割合は10ポイント以上上昇している。

<一授業あたりの回答学生数(アンケート回答者数)>

【29年度前期】



【29年度後期】



(※1) 1~2年次のみ

10 履修者数の規模別授業満足度

[授業]

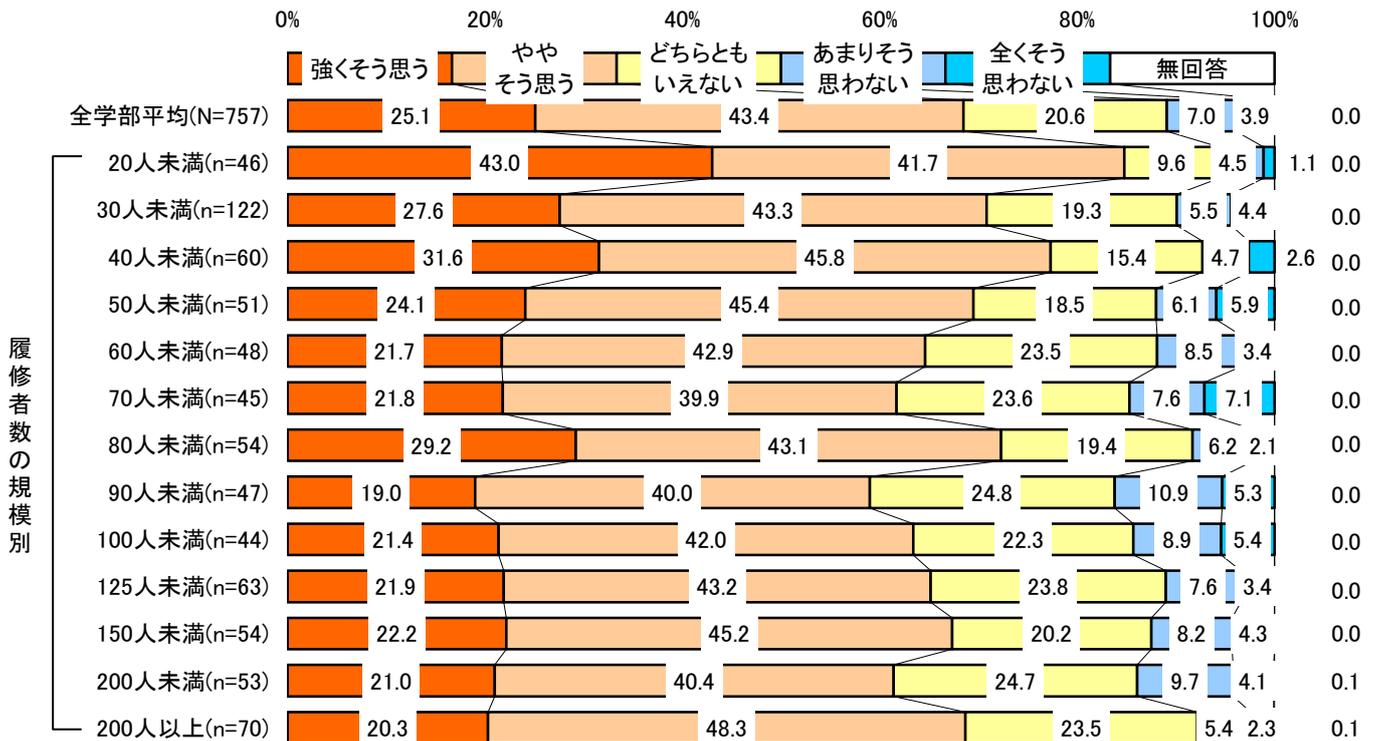
各授業の履修者数の規模別に授業満足度を確認した。
1授業あたりの履修者数規模が小さいほど授業満足度が高い傾向がうかがえる。

Q13. この授業の進め方・内容や、あなた自身のこの授業への取り組みや成果を振り返った時、この授業について、全体として満足しましたか。

<履修者数の規模別授業満足度>

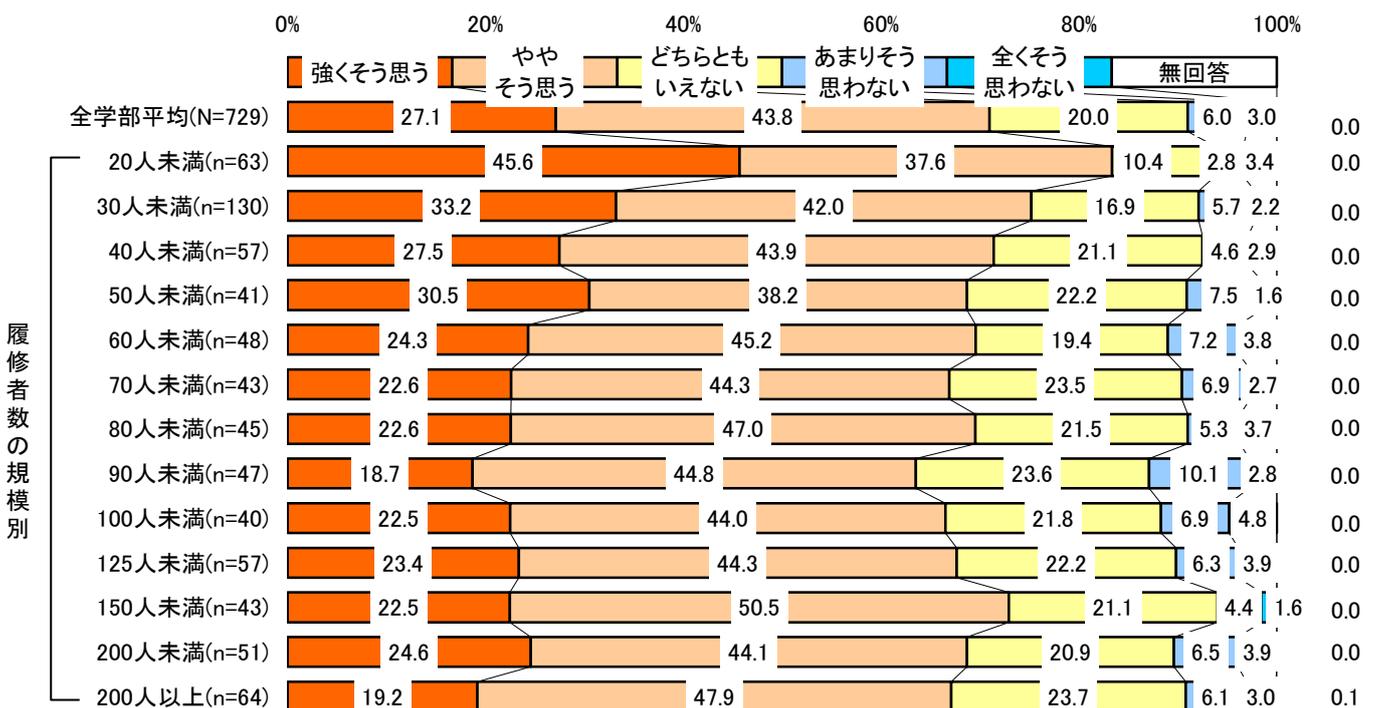
授業ベース

【29年度前期】



【29年度後期】

授業ベース



基礎データ(前期)

※調査方法が異なりますので、結果の比較にご留意ください

平成27年度前期:紙アンケート

平成28年度前期:常勤 WEBアンケート、非常勤 紙アンケート

平成29年度前期:WEBアンケート

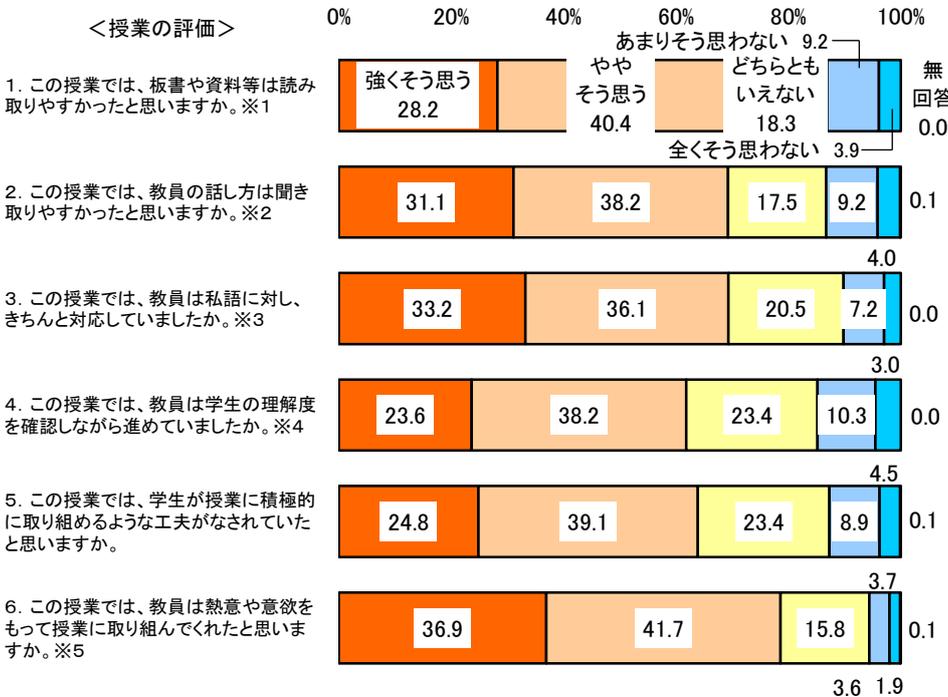
11 時系列比較

[前期 学生]

29年度前期の授業の評価を時系列でみると、28年度前期と比べると横ばいで推移している。学生の評価は、いずれも28年度前期を上回り、多くの項目で2～3ポイント上昇している。

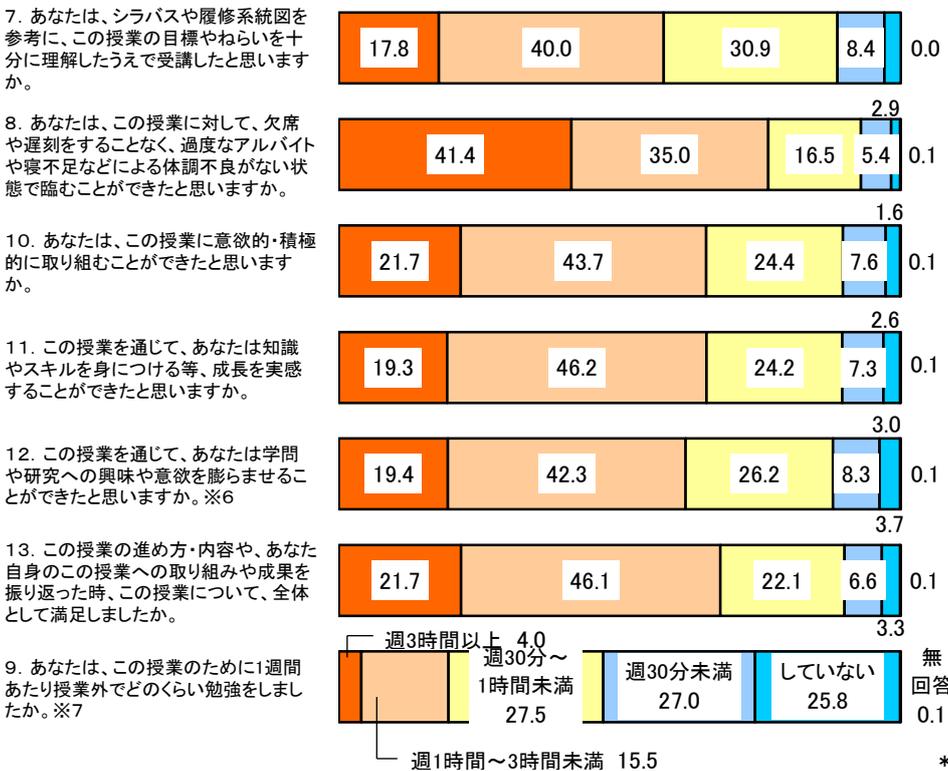
【29年度前期 全学部平均】(N=27991)

＜授業の評価＞



| 29年度前期 常勤 | 29年度前期 非常勤 | 29年度前期 全体 | 28年度前期 全体 | 27年度前期 全体 |
|--------------|---------------|--------------|--------------|--------------|
| 68.4 | 68.9 | 68.6 | 69.3 | 61.6 |
| 68.4 | 71.2 | 69.3 | 71.0 | 66.6 |
| 71.2 | 65.6 | 69.3 | 69.3 | 65.9 |
| 60.7 | 64.1 | 61.8 | 61.6 | 54.0 |
| 63.3 | 65.1 | 63.9 | 63.1 | - |
| 78.2 | 79.3 | 78.6 | 79.0 | 74.8 |

＜学生の評価＞



| | | | | |
|------|------|------|------|------|
| 58.0 | 57.3 | 57.8 | 54.5 | - |
| 76.5 | 76.2 | 76.4 | 73.3 | - |
| 65.4 | 65.4 | 65.4 | 62.5 | - |
| 65.4 | 65.6 | 65.5 | 63.2 | - |
| 63.0 | 59.3 | 61.7 | 59.4 | 53.9 |
| 67.7 | 68.1 | 67.9 | 67.2 | - |
| 20.8 | 17.1 | 19.5 | 18.4 | 13.0 |

* 数表は各設問上位2選択肢の合計(%)

平成27年度は下記で測定

- (※1)この授業では板書や資料等の文字は読み取りやすい。
- (※2)この授業では教員の話し方は明瞭で聞き取りやすい。
- (※3)この授業では教員は私語に対し、きちんと対応している。
- (※4)この授業では学生の理解度を確認しながら進められている。

- (※5)この授業に対する教員の意欲や熱意を感じる。
- (※6)この授業によって、学問への興味・関心が引き起こされている。
- (※7)この授業に対する1週間あたりの勉強時間(授業時間除く)は。

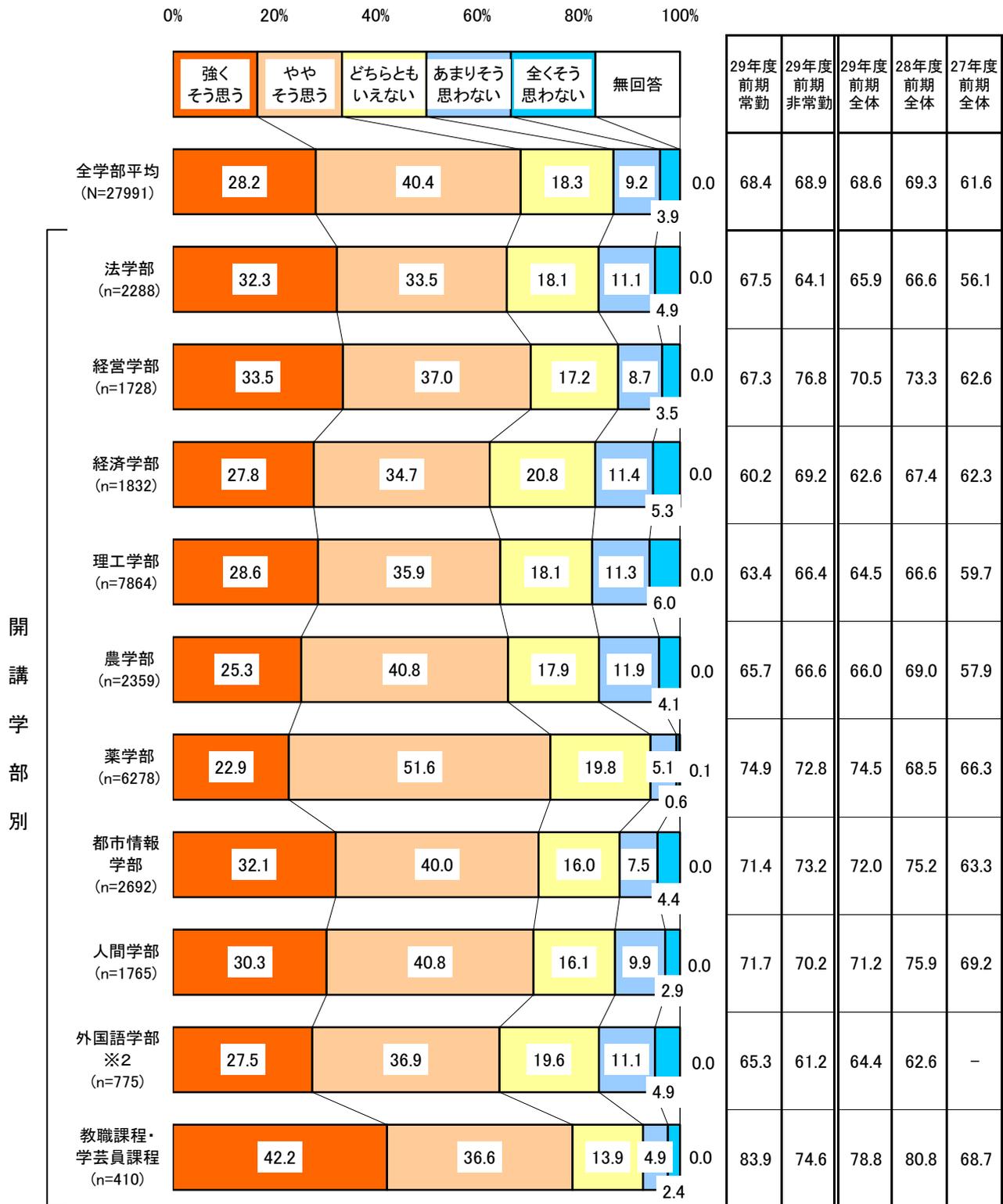
12 授業評価の基礎データ 板書

[前期 学生]

板書に関する学生の授業評価をみると、「強くそう思う」+「ややそう思う」と回答した学生は7割弱。教職課程・学芸員課程では8割近いが、経済学部では6割強にとどまり、28年度前期と比べても低下が大きい。

【29年度前期】

Q1. この授業では、板書や資料等は読み取りやすかったですか。 ※1



* 数表は「強くそう思う」+「ややそう思う」(%)

(※1) 平成27年度は「この授業では板書や資料等の文字は読み取りやすい。」で測定

(※2) 1～2年次のみ

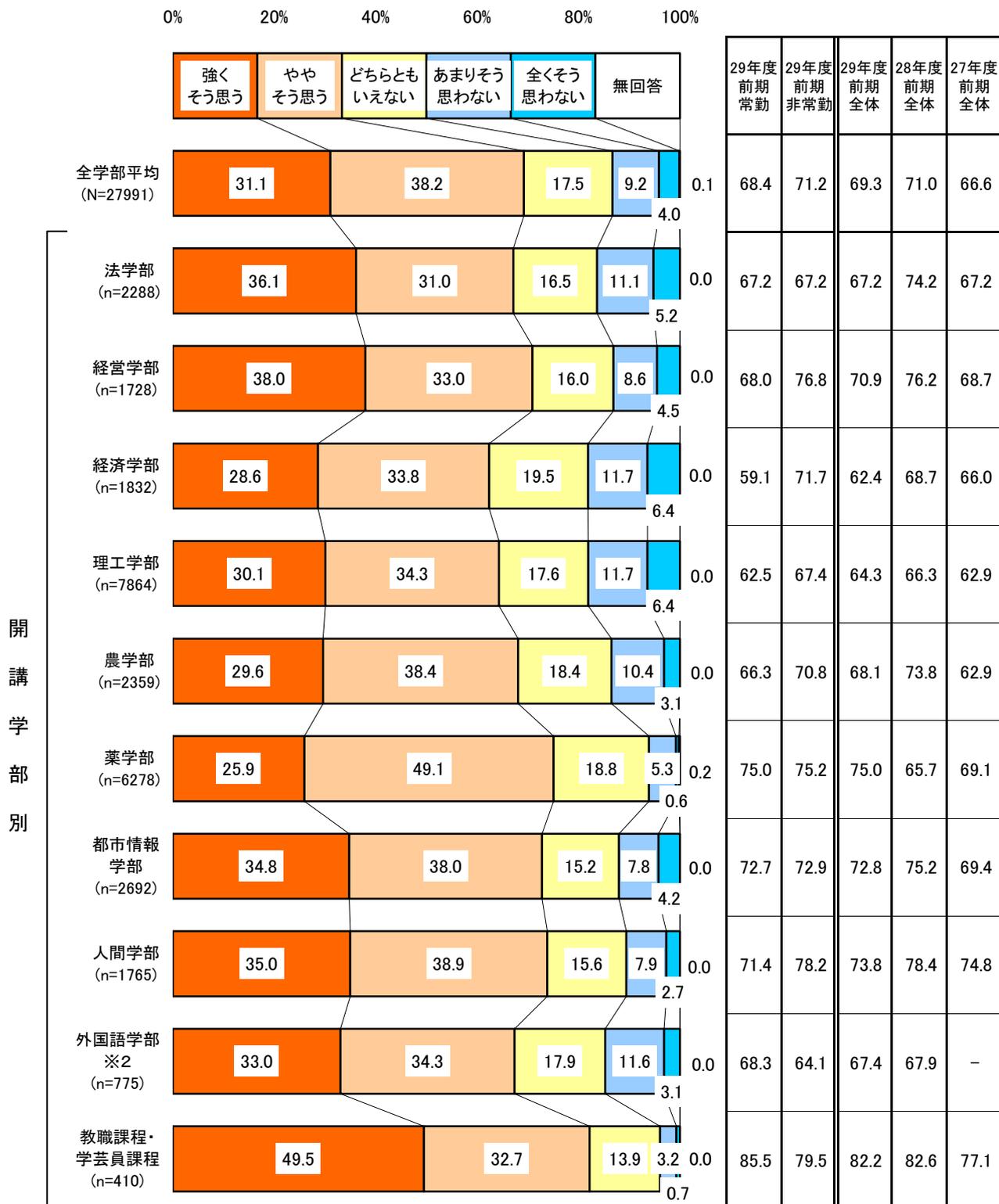
12 授業評価の基礎データ 話方明瞭

[前期 学生]

話方明瞭に関する学生の授業評価をみると、「強くそう思う」+「ややそう思う」と回答した学生は約7割。教職課程・学芸員課程では8割強にのぼり、中でも「強くそう思う」の割合が5割と評価が高い。28年度前期と比べると、法学部で低下が大きい。一方で薬学部は評価が大きく上昇してい

【29年度前期】

Q2. この授業では、教員の話し方は聞き取りやすかったですか。※1



* 数表は「強くそう思う」+「ややそう思う」(%)

(※1) 平成27年度は「この授業では教員の話し方は明瞭で聞き取りやすい。」で測定

(※2) 1~2年次のみ

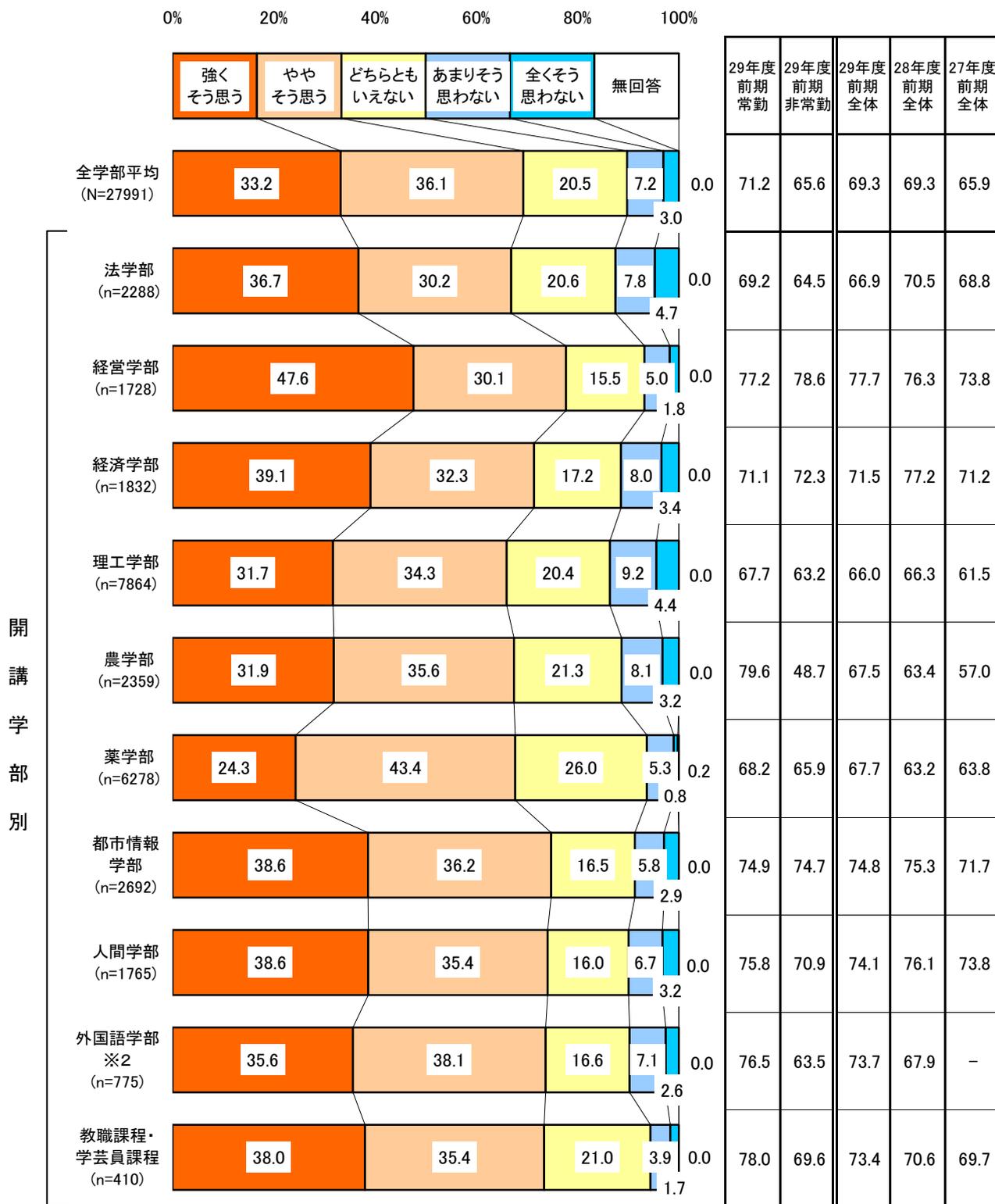
12 授業評価の基礎データ 私語対応

[前期 学生]

私語対応に関する学生の授業評価をみると、「強くそう思う」+「ややそう思う」と回答した学生は約7割。経営学部、都市情報学部、人間学部、外国語学部で75%前後と評価が高い。28年度前期と比べると、経済学部で評価が低下している。

【29年度前期】

Q3. この授業では、教員は私語に対し、きちんと対応していましたか。 ※1



* 数表は「強くそう思う」+「ややそう思う」(%)

(※1) 平成27年度は「この授業では教員は私語に対し、きちんと対応している。」で測定

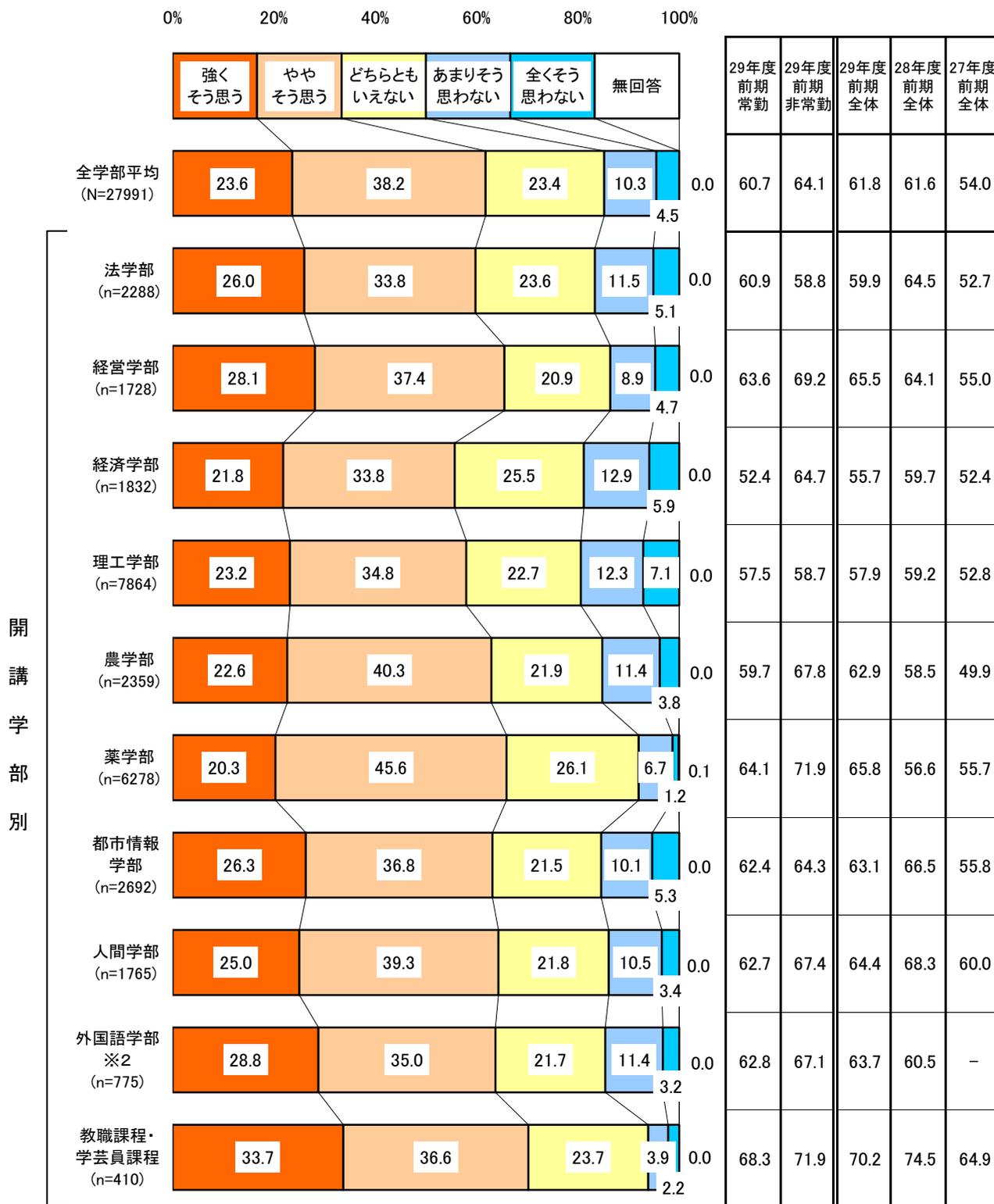
(※2) 1~2年次のみ

12 授業評価の基礎データ 理解配慮

[前期 学生]

理解配慮に関する学生の授業評価をみると、「強くそう思う」+「ややそう思う」と回答した学生は6割強。教職課程・学芸員課程で7割に達し、評価が高い。28年度前期と比べると、薬学部で評価が大きく上昇している。

【29年度前期】 Q4. この授業では、教員は学生の理解度を確認しながら進めていましたか。 ※1



* 数表は「強くそう思う」+「ややそう思う」(%)

(※1) 平成27年度は「この授業では学生の理解度を確認しながら進められている。」で測定

(※2) 1~2年次のみ

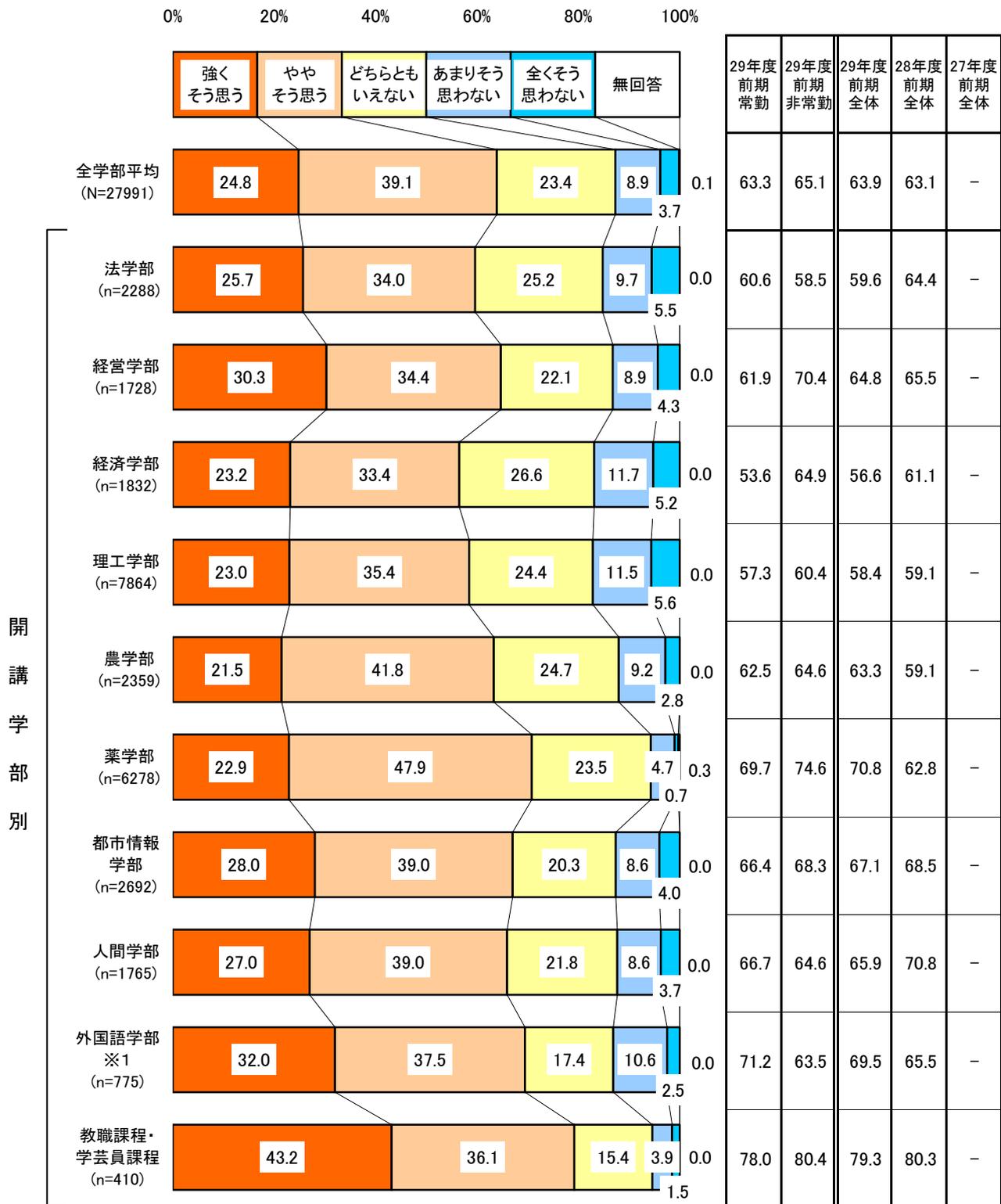
12 授業評価の基礎データ 工夫

[前期 学生]

工夫に関する学生の授業評価をみると、「強くそう思う」+「ややそう思う」と回答した学生は6割強。教職課程・学芸員課程で約8割に達するほか、薬学部や外国語学部でも7割が評価している。薬学部は28年度前期と比べても評価の上昇が大きい。

【29年度前期】

Q5. この授業では、学生が授業に積極的に取り組めるような工夫がなされていたと思いますか。



* 数表は「強くそう思う」+「ややそう思う」(%)

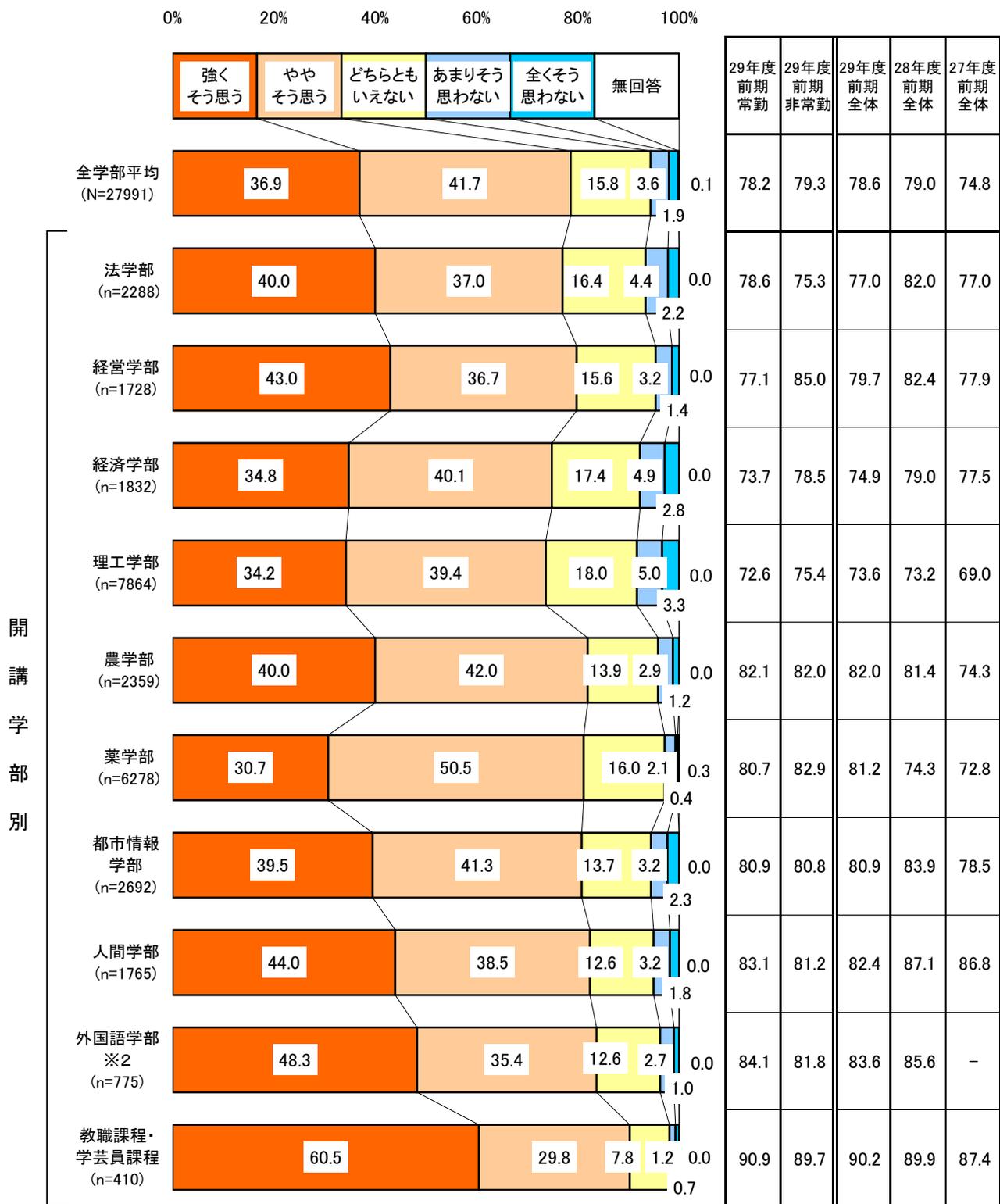
(※1)1~2年次のみ

12 授業評価の基礎データ 熱意

[前期 学生]

熱意に関する学生の授業評価をみると、「強くそう思う」+「ややそう思う」と回答した学生は約8割。教職課程・学芸員課程では9割に達し、「強くそう思う」が6割を占める。28年度前期と比べると、法学部や人間学部で低下、薬学部で上昇している。

【29年度前期】 Q6. この授業では、教員は熱意や意欲をもって授業に取り組んでくれたと思いますか。※1



* 数表は「強くそう思う」+「ややそう思う」(%)

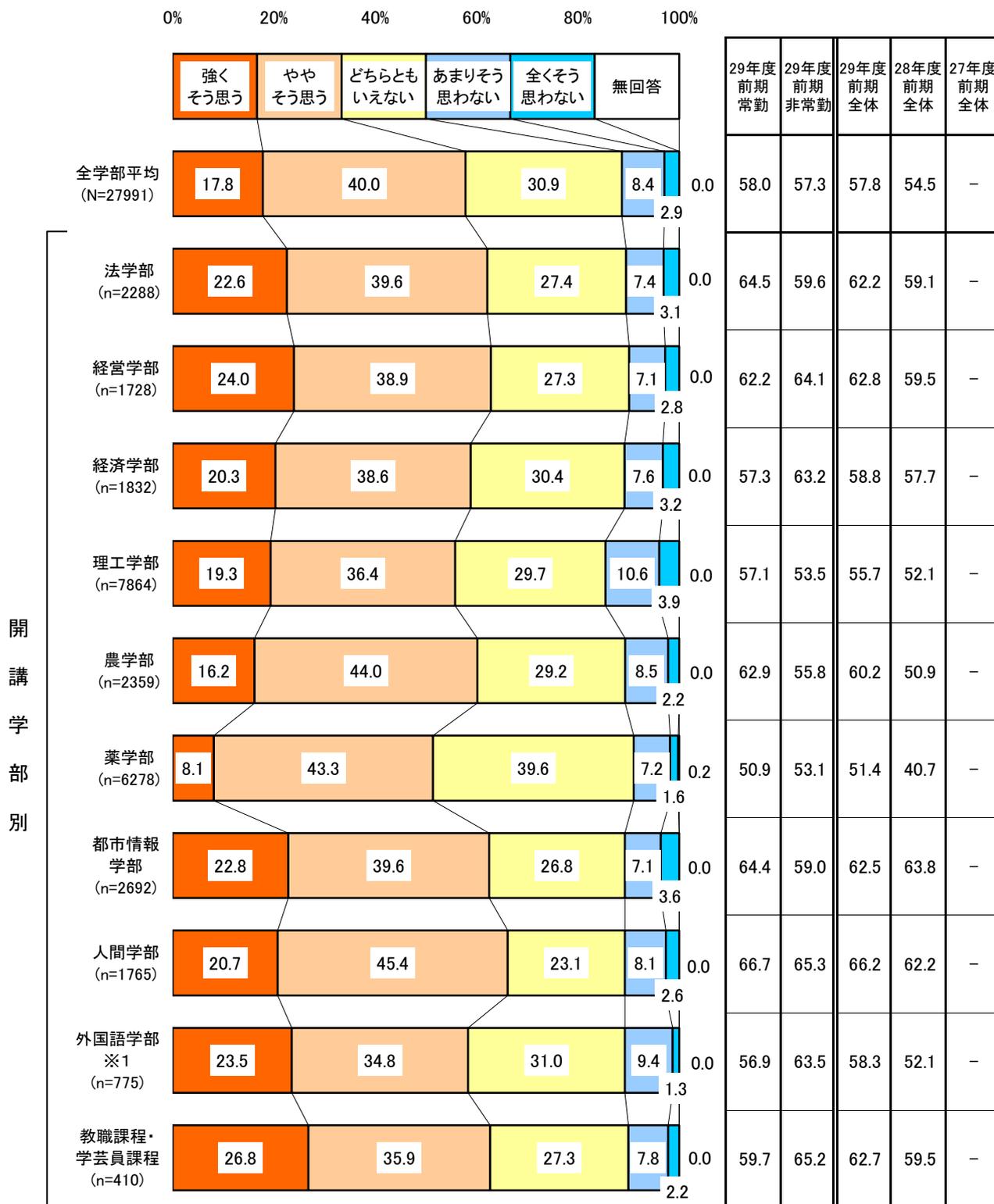
(※1) 平成27年度は「この授業に対する教員の意欲や熱意を感じる。」で測定

(※2) 1~2年次のみ

目標理解に関する学生の自己評価をみると、「強くそう思う」+「ややそう思う」と回答した学生は6割弱。薬学部のみ5割強にとどまる。28年度前期と比べると、経済学部と都市情報学部では横ばいとなったが、その他の学部ではいずれも3ポイント以上評価が上昇、薬学部も10ポイント上昇している。

【29年度前期】

Q7. あなたは、シラバスや履修系統図を参考に、この授業の目標やねらいを十分に理解したうえで受講したと思いますか。



* 数表は「強くそう思う」+「ややそう思う」(%)

(※1)1~2年次のみ

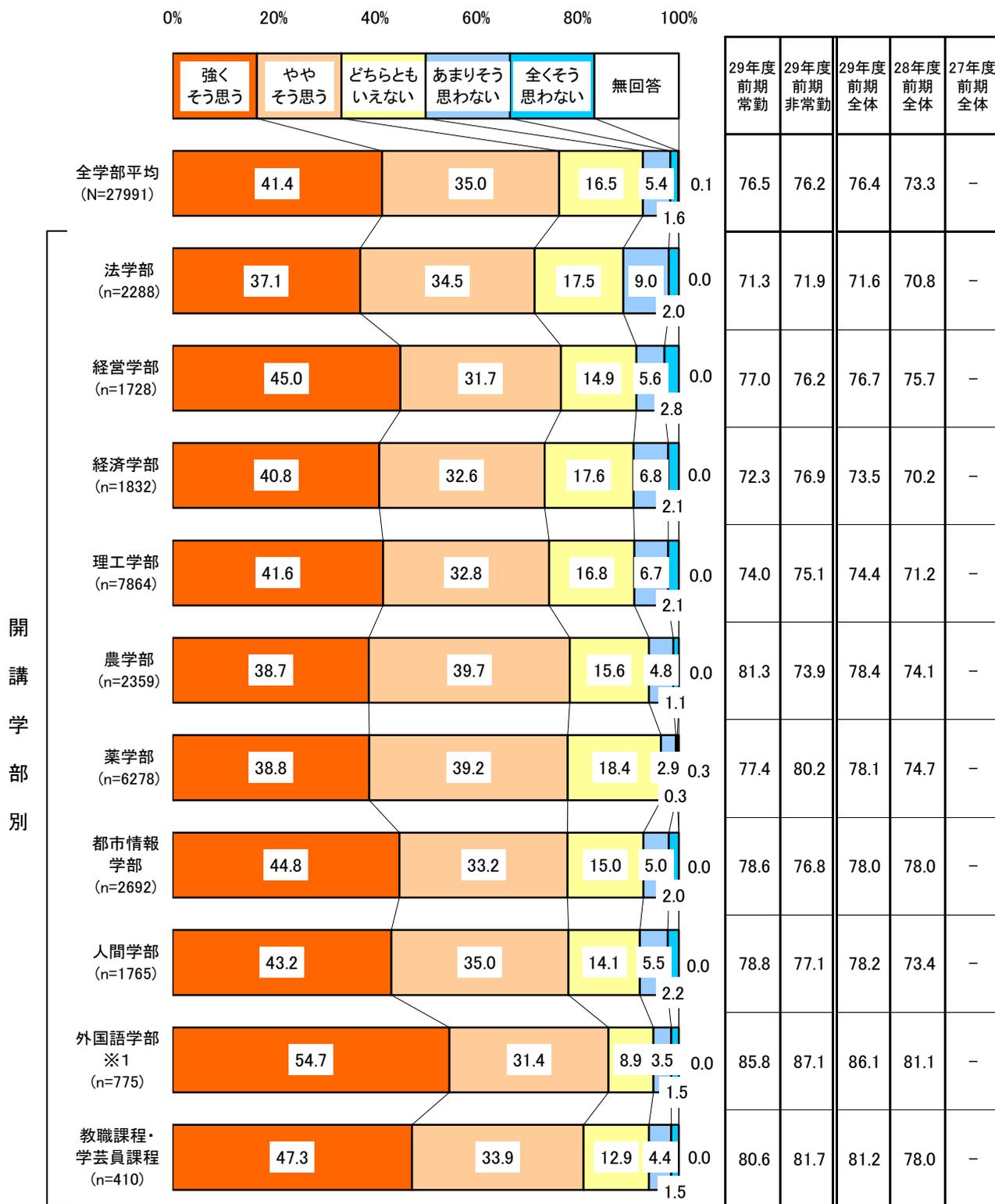
13 学生評価の基礎データ 欠席遅刻

[前期 学生]

欠席遅刻に関する学生の自己評価をみると、「強くそう思う」+「ややそう思う」と回答した学生は7割台半ばにのぼる。外国語学部や教職課程・学芸員課程では8割台の評価となっている。

【29年度前期】

Q8. あなたは、この授業に対して、欠席や遅刻をすることなく、過度なアルバイトや寝不足などによる体調不良がない状態で臨むことができましたか。



* 数表は「強くそう思う」+「ややそう思う」(%)

(※1)1~2年次のみ

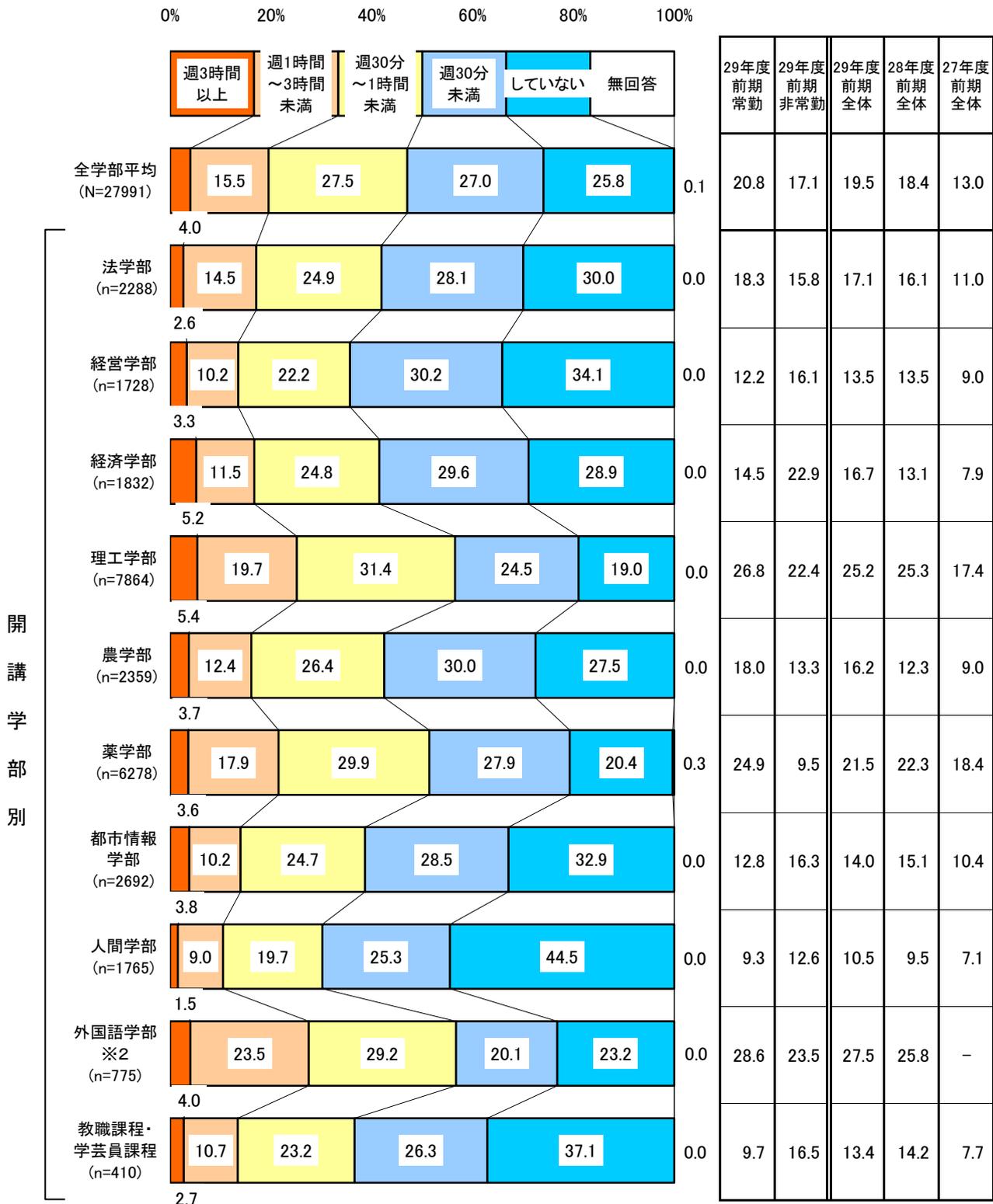
13 学生評価の基礎データ 自学自習時間

[前期 学生]

自学自習時間に関する学生の自己評価をみると、「週3時間以上」+「週1時間～3時間未満」と回答した学生は約2割。外国語学部や理工学部で「週1時間以上」の割合が高めとなっている。

【29年度前期】

Q9. あなたは、この授業のために1週間あたり授業外でどのくらい勉強をしましたか。 ※1



(※1) 平成27年度は「この授業に対する1週間あたりの勉強時間(授業時間除く)は。」で測定

(※2) 1～2年次のみ

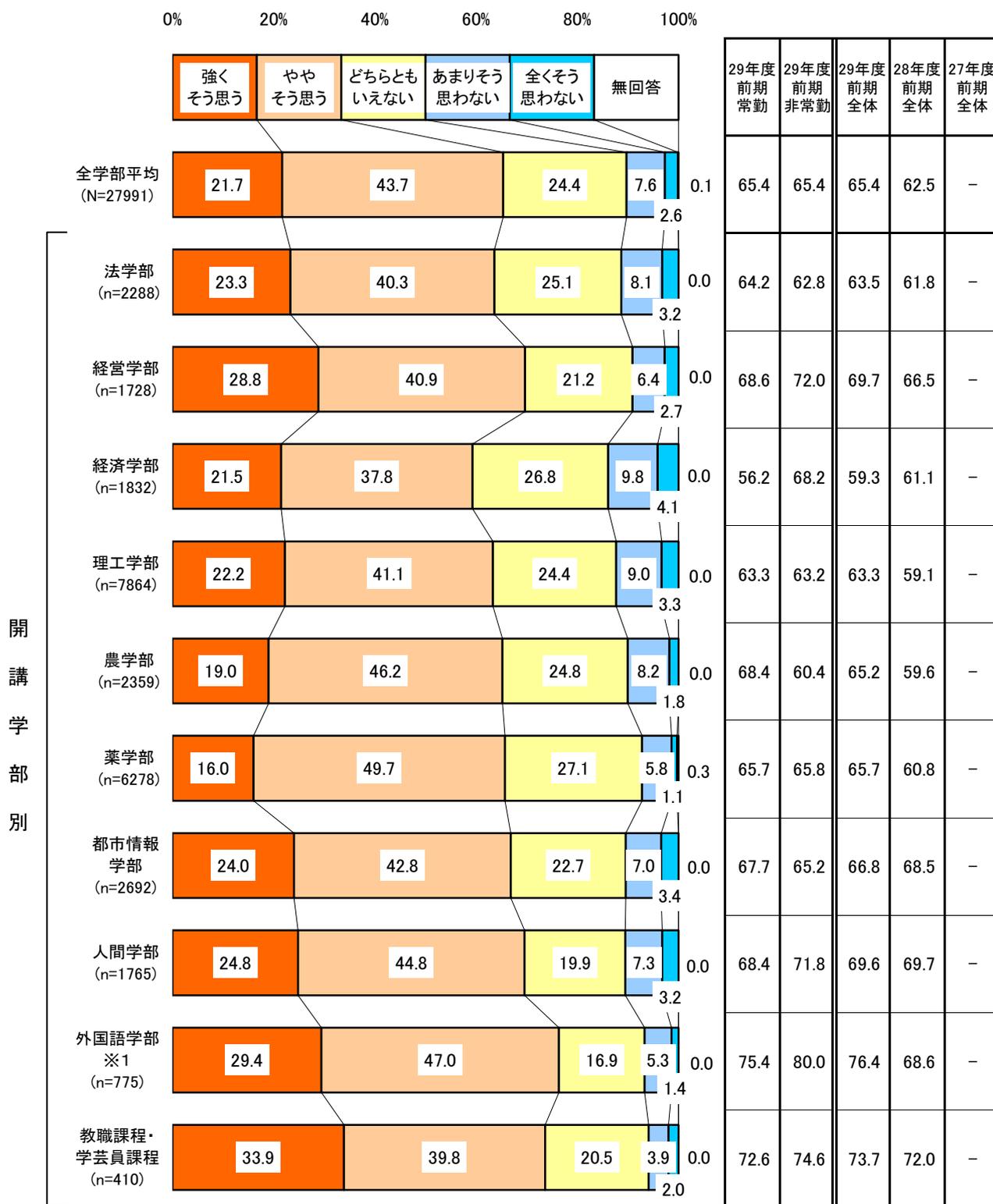
13 学生評価の基礎データ 意欲

[前期 学生]

意欲に関する学生の自己評価をみると、「強くそう思う」+「ややそう思う」と回答した学生は6割台半ばにのぼる。外国語学部や教職課程・学芸員課程で7割台と評価が高い。

【29年度前期】

Q10. あなたは、この授業に意欲的・積極的に取り組むことができましたか。



* 数表は「強くそう思う」+「ややそう思う」(%)

(※1)1~2年次のみ

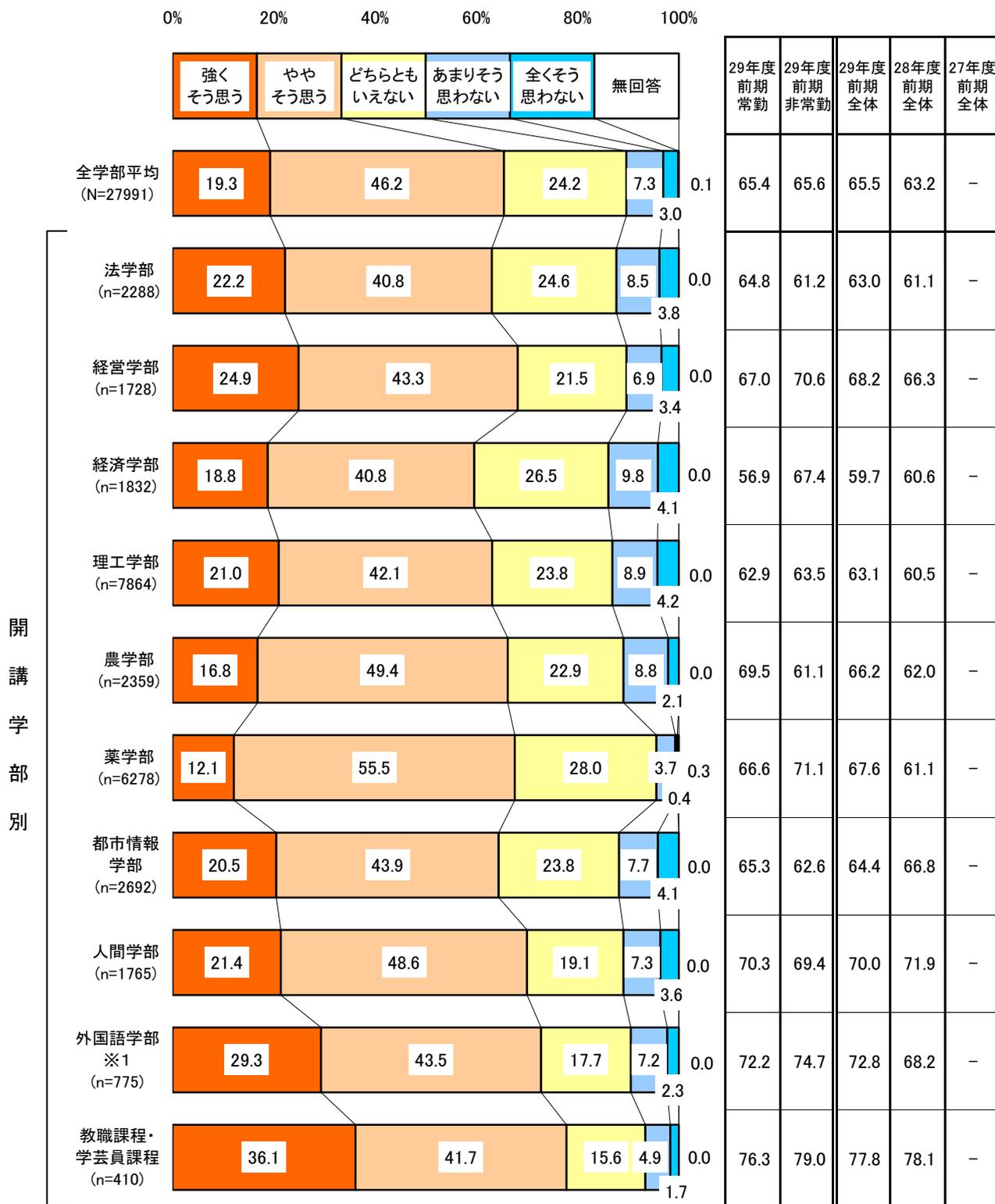
13 学生評価の基礎データ 成長実感

[前期 学生]

成長実感に関する学生の自己評価をみると、「強くそう思う」+「ややそう思う」と回答した学生は6割台半ば。教職課程・学芸員課程では評価が高く、8割近い。

【29年度前期】

Q11. この授業を通じて、あなたは知識やスキルを身につける等、成長を実感することができたと思いますか。



* 数表は「強くそう思う」+「ややそう思う」(%)

(※1)1~2年次のみ

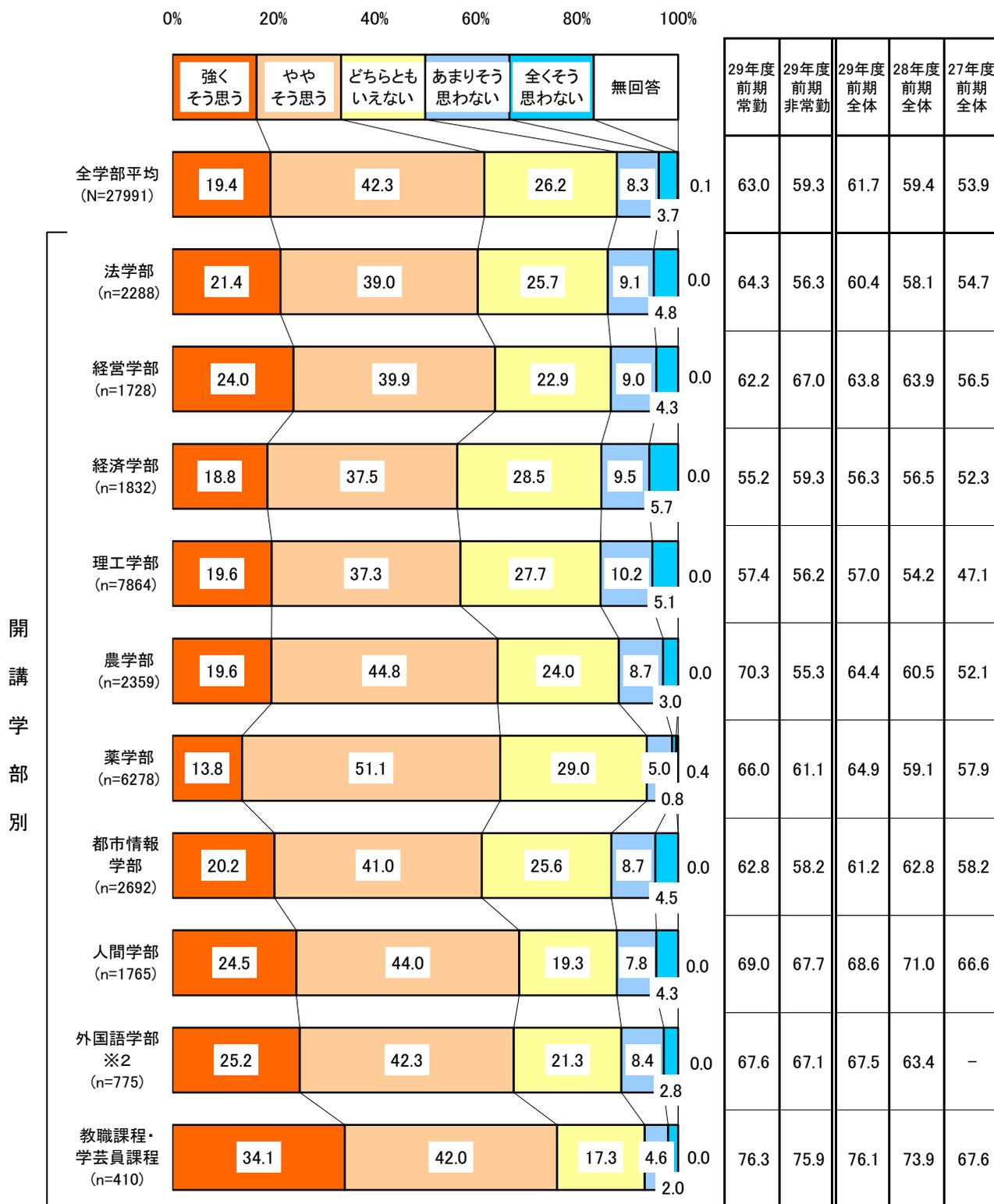
13 学生評価の基礎データ 興味喚起

[前期 学生]

興味喚起に関する学生の自己評価をみると、「強くそう思う」+「ややそう思う」と回答した学生は6割強。教職課程・学芸員課程では7割台半ばと高いが、経済学部と理工学部では低く、6割を下回る。

【29年度前期】

Q12. この授業を通じて、あなたは学問や研究への興味や意欲を膨らませることができたと思いますか。※1



* 数表は「強くそう思う」+「ややそう思う」(%)

(※1) 平成27年度は「この授業によって、学問への興味・関心が引き起こされている。」で測定

(※2) 1~2年次のみ

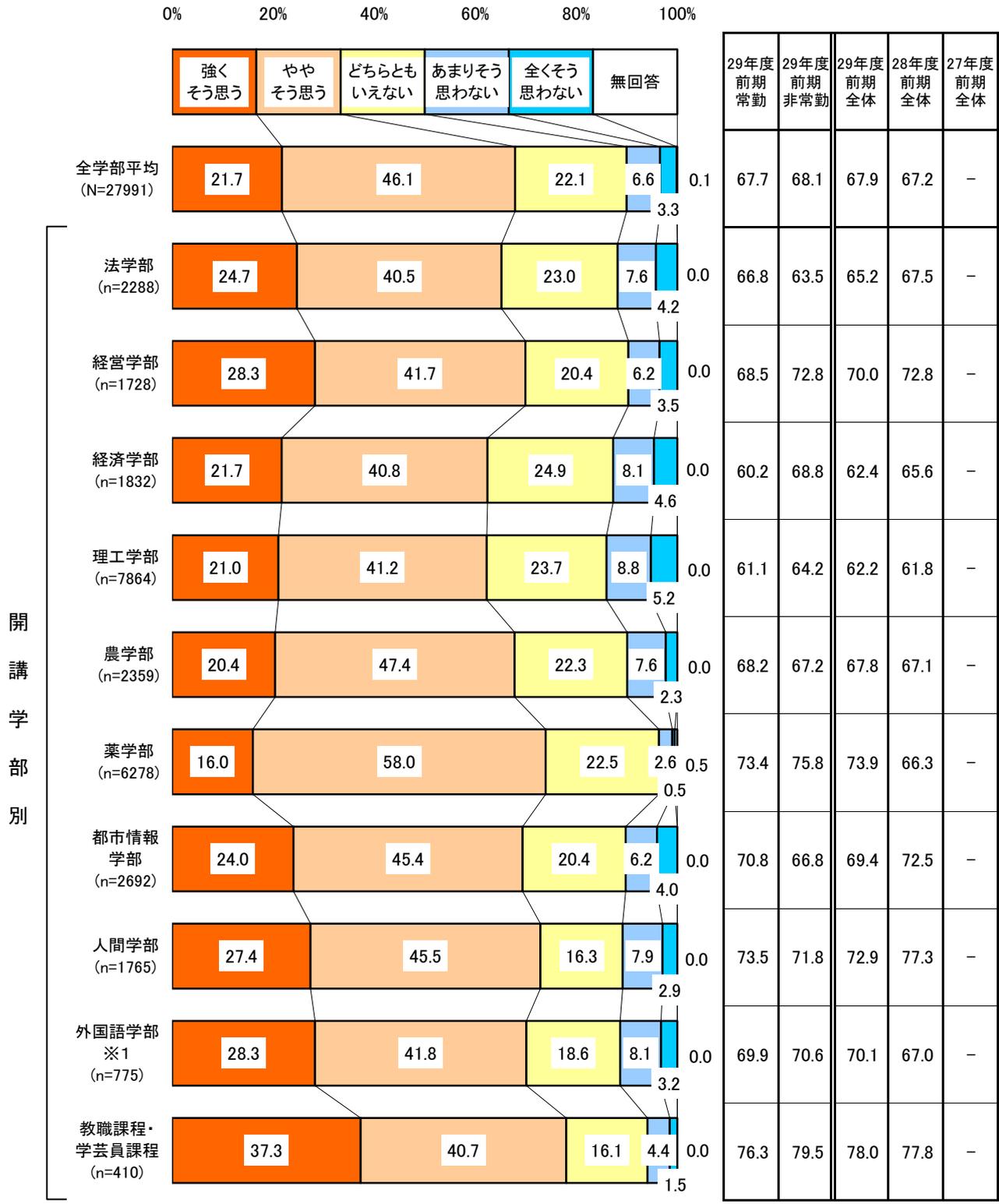
13 学生評価の基礎データ 授業満足

[前期 学生]

授業満足に関する学生の自己評価をみると、「強くそう思う」+「ややそう思う」と回答した学生は7割弱。教職課程・学芸員課程で8割近いほか、薬学部、人間学部でも7割強と満足度が高めである。

【29年度前期】

Q13. この授業の進め方・内容や、あなた自身のこの授業への取り組みや成果を振り返った時、この授業について、全体として満足しましたか。



(※1)1～2年次のみ

* 数表は「強くそう思う」+「ややそう思う」(%)

基礎データ(後期)

※調査方法が異なりますので、結果の比較にご留意ください

平成27年度後期:紙アンケート

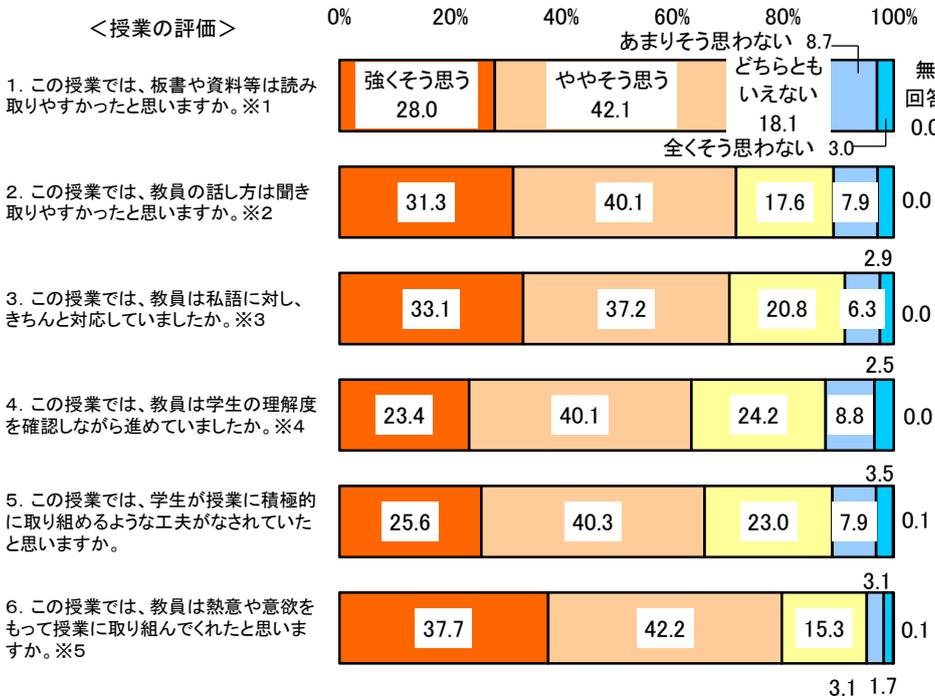
平成28年度後期:WEBアンケート

平成29年度後期:WEBアンケート

29年度後期の授業の評価を時系列でみると、緩やかな上昇傾向が続き、いずれの項目でも28年度後期より上昇している。また、学生の評価でも上昇傾向がみられる。

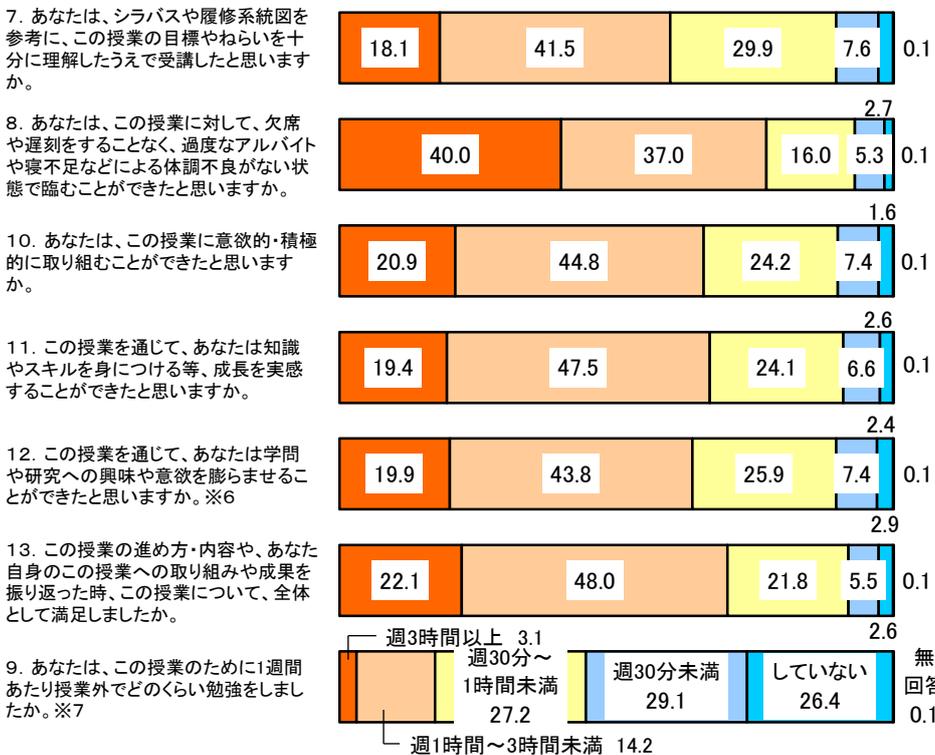
【29年度後期 全学部平均】(N=20656)

＜授業の評価＞



| 29年度後期 常勤 | 29年度後期 非常勤 | 29年度後期 全体 | 28年度後期 全体 | 27年度後期 全体 |
|--------------|---------------|--------------|--------------|--------------|
| 70.0 | 70.2 | 70.1 | 68.6 | 60.7 |
| 71.2 | 72.0 | 71.4 | 69.2 | 66.9 |
| 72.5 | 65.1 | 70.4 | 68.9 | 65.1 |
| 63.2 | 64.4 | 63.6 | 60.8 | 53.7 |
| 65.7 | 66.6 | 66.0 | 62.5 | - |
| 80.0 | 79.6 | 79.9 | 78.2 | 74.2 |

＜学生の評価＞



| | | | | |
|------|------|------|------|------|
| 59.4 | 60.2 | 59.6 | 55.1 | - |
| 77.4 | 76.0 | 77.0 | 73.4 | - |
| 65.9 | 65.3 | 65.7 | 62.6 | - |
| 67.2 | 66.2 | 66.9 | 63.1 | - |
| 64.7 | 61.2 | 63.7 | 60.5 | 52.7 |
| 70.4 | 69.2 | 70.1 | 66.3 | - |
| 19.1 | 12.8 | 17.3 | 16.3 | 11.9 |

* 数表は各設問上位2選択肢の合計(%)

平成27年度は下記で測定

- (※1)この授業では板書や資料等の文字は読み取りやすい。
- (※2)この授業では教員の話し方は明瞭で聞き取りやすい。
- (※3)この授業では教員は私語に対し、きちんと対応している。
- (※4)この授業では学生の理解度を確認しながら進められている。

- (※5)この授業に対する教員の意欲や熱意を感じる。
- (※6)この授業によって、学問への興味・関心が引き起こされている。
- (※7)この授業に対する1週間あたりの勉強時間(授業時間除く)は。

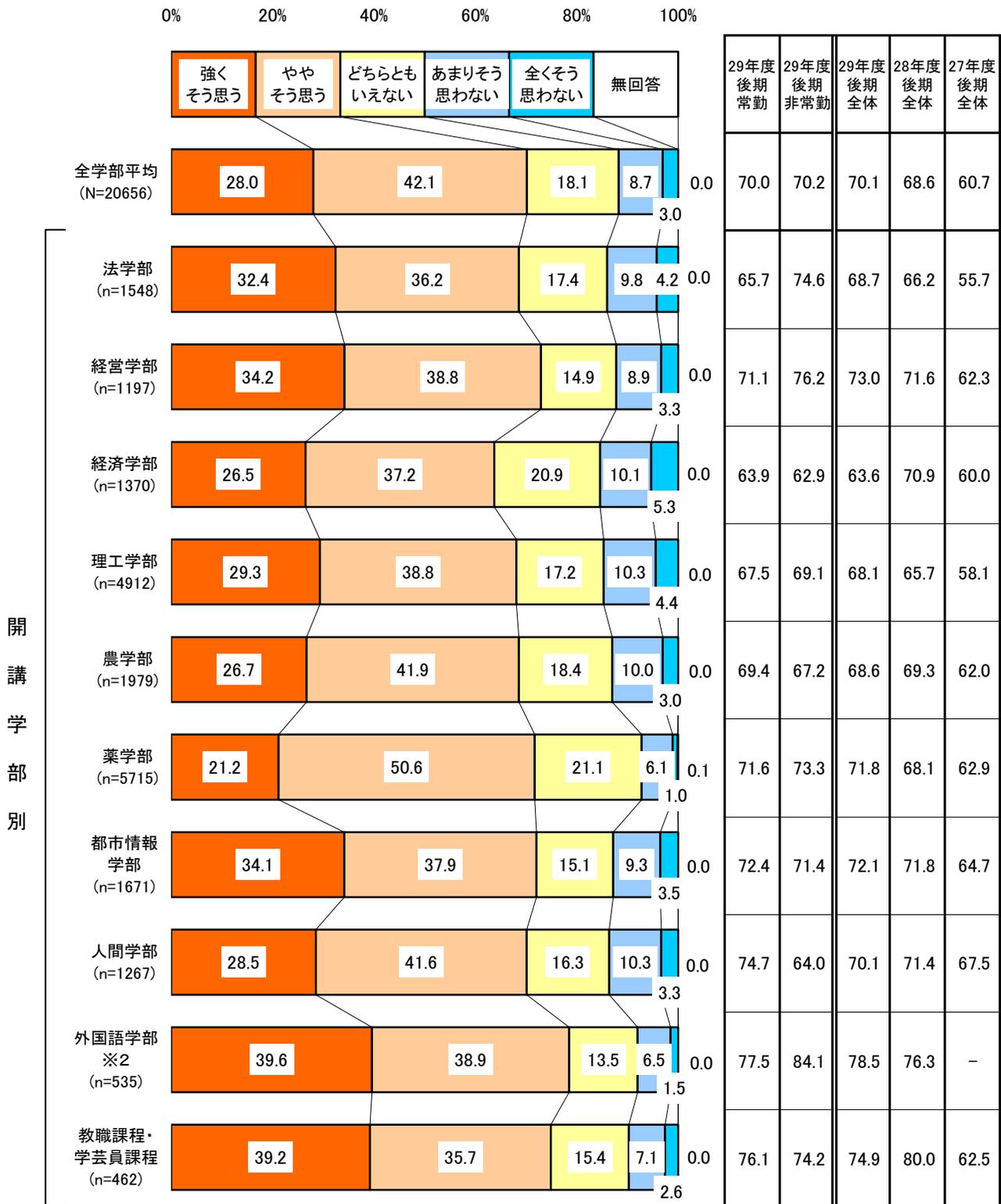
15 授業評価の基礎データ 板書

[後期 学生]

板書に関する学生の授業評価をみると、「強くそう思う」+「ややそう思う」と回答した学生は7割。外国語学部で評価が高く、8割近い。一方、経済学部ではやや評価が低く、28年度後期より低下している。

【29年度後期】

Q1. この授業では、板書や資料等は読み取りやすかったですか。 ※1



* 数表は「強くそう思う」+「ややそう思う」(%)

(※1) 平成27年度は「この授業では板書や資料等の文字は読み取りやすい。」で測定

(※2) 1~2年次のみ

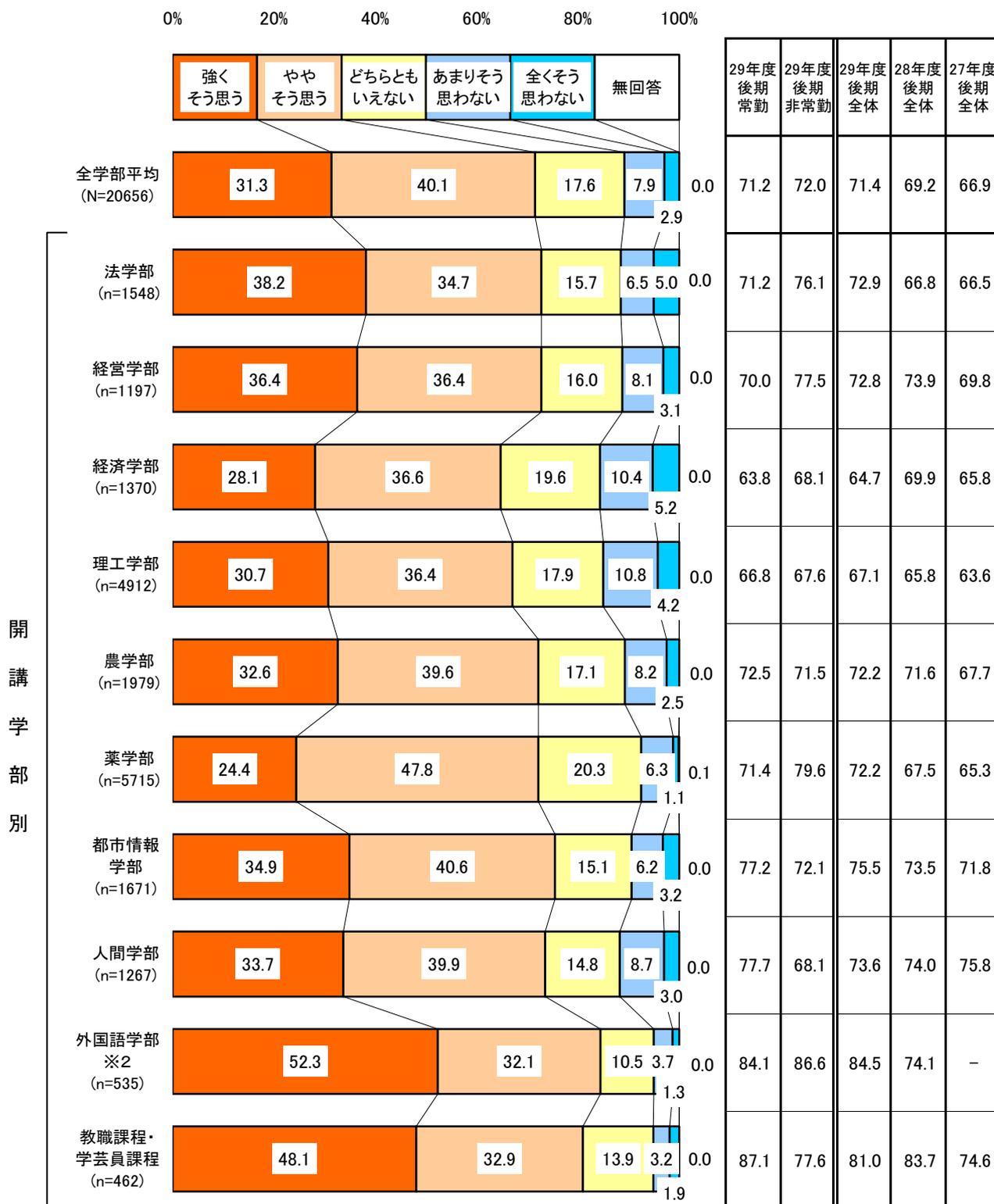
15 授業評価の基礎データ 話方明瞭

[後期 学生]

話方明瞭に関する学生の授業評価をみると、「強くそう思う」+「ややそう思う」と回答した学生は7割強。外国語学部、教職課程・学芸員課程で評価が高く、8割を超える。28年度後期と比べて、外国語学部で大きく上昇している。

【29年度後期】

Q2. この授業では、教員の話し方は聞き取りやすかったですか。※1



* 数表は「強くそう思う」+「ややそう思う」(%)

(※1) 平成27年度は「この授業では教員の話し方は明瞭で聞き取りやすい。」で測定

(※2) 1~2年次のみ

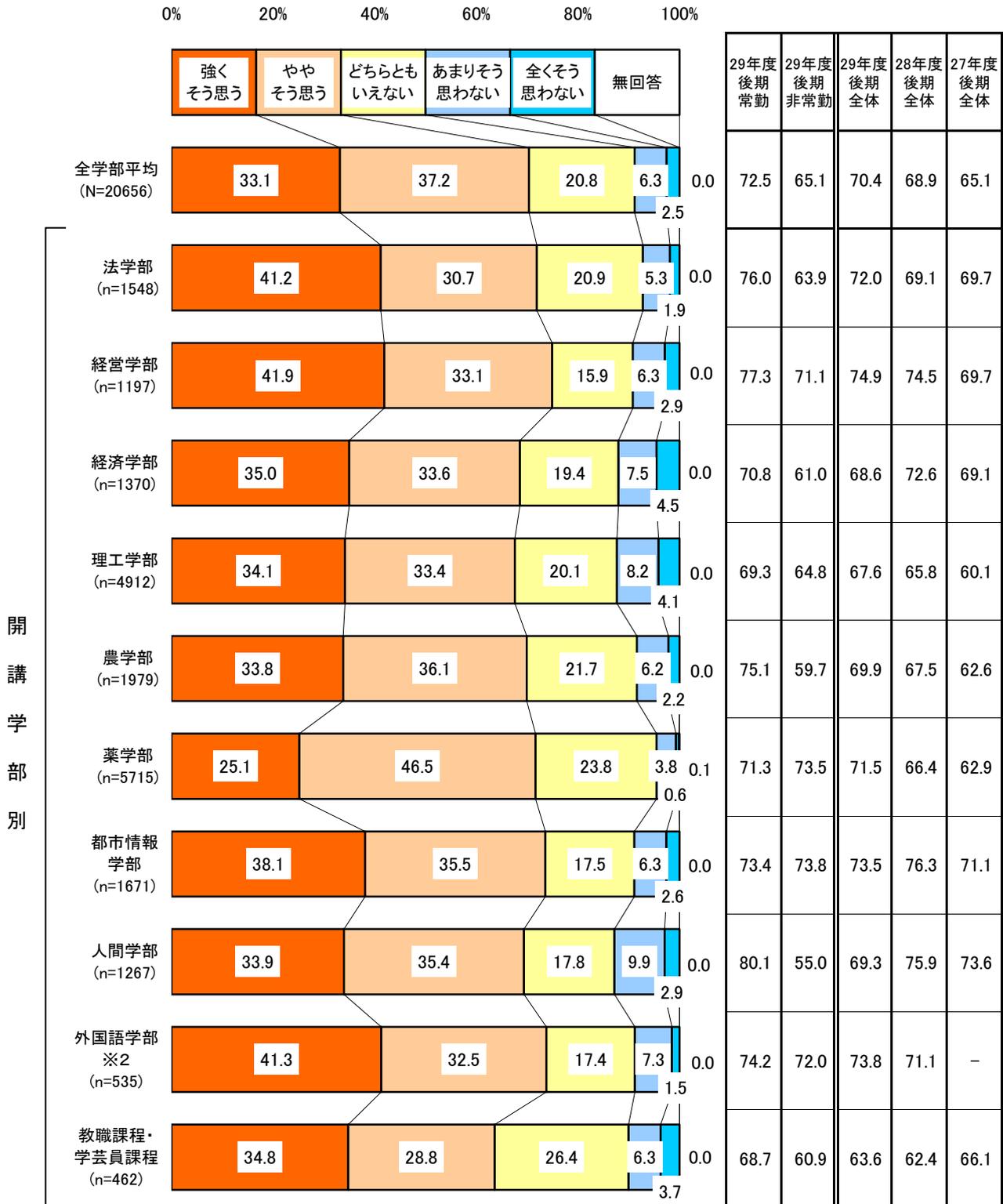
15 授業評価の基礎データ 私語対応

[後期 学生]

私語対応に関する学生の授業評価をみると、「強くそう思う」+「ややそう思う」と回答した学生は7割。教職課程・学芸員課程で評価がやや低い。

【29年度後期】

Q3. この授業では、教員は私語に対し、きちんに対応していましたか。 ※1



* 数表は「強くそう思う」+「ややそう思う」(%)

(※1) 平成27年度は「この授業では教員は私語に対し、きちんに対応している。」で測定

(※2) 1~2年次のみ

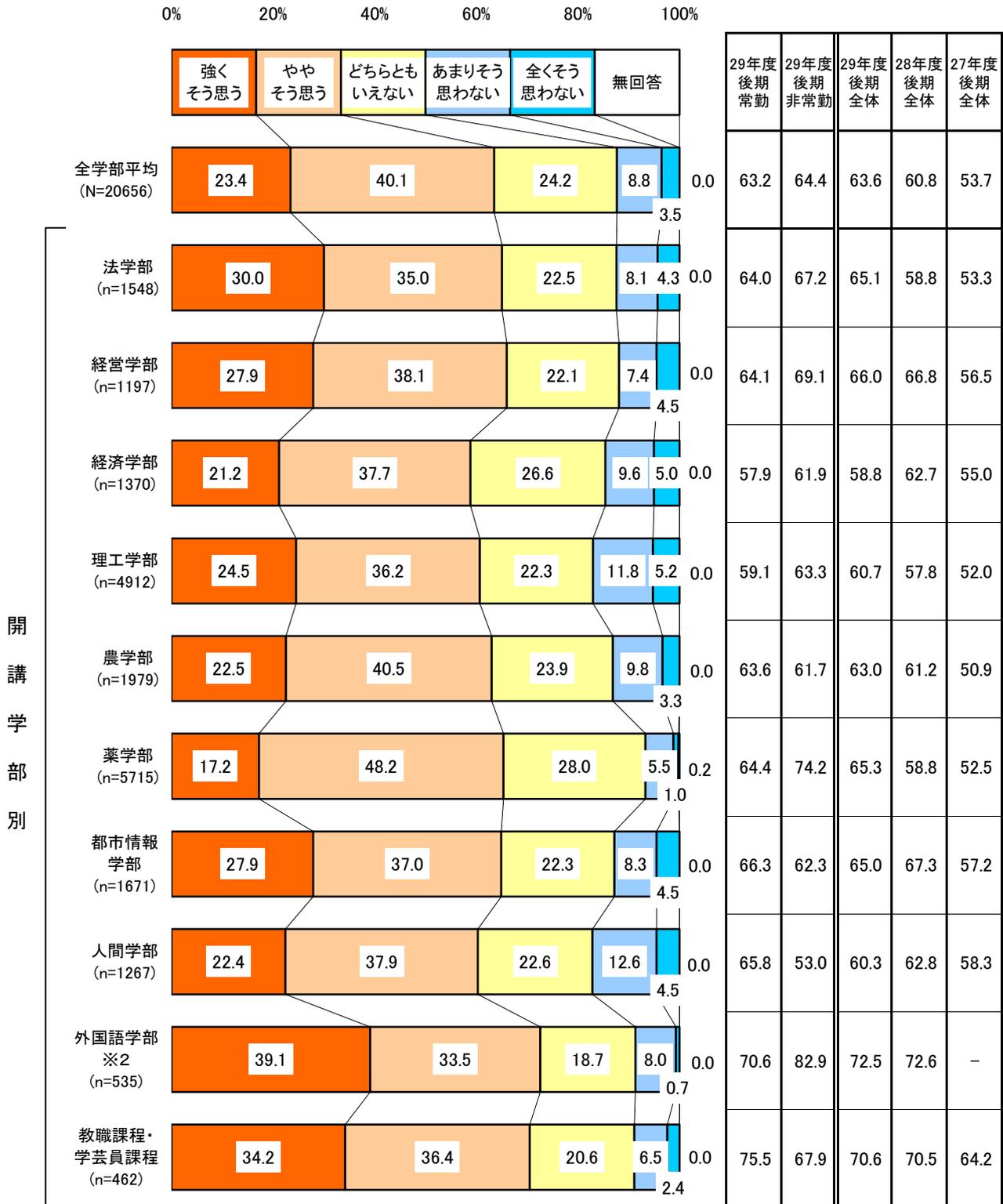
15 授業評価の基礎データ 理解配慮

[後期 学生]

理解配慮に関する学生の授業評価をみると、「強くそう思う」+「ややそう思う」と回答した学生は6割強。外国語学部、教職課程・学芸員課程で7割以上と評価が高い。28年度後期と比べて、法学部、薬学部で上昇している。

【29年度後期】

Q4. この授業では、教員は学生の理解度を確認しながら進めていましたか。 ※1



* 数表は「強くそう思う」+「ややそう思う」(%)

(※1) 平成27年度は「この授業では学生の理解度を確認しながら進められている。」で測定

(※2) 1~2年次のみ

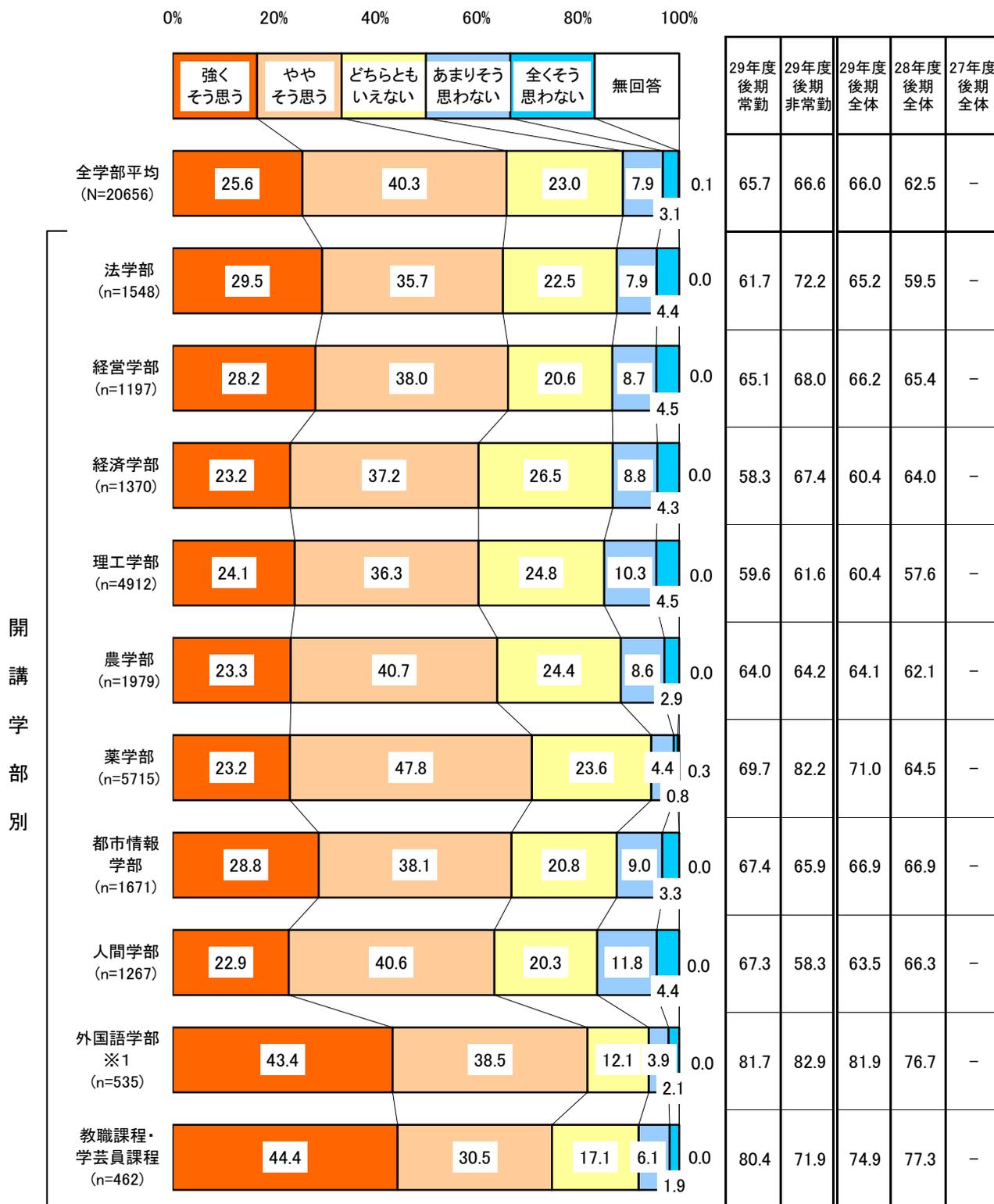
15 授業評価の基礎データ 工夫

[後期 学生]

工夫に関する学生の授業評価をみると、「強くそう思う」+「ややそう思う」と回答した学生は6割台半ば。外国語学部で特に評価が高く、8割を超える。薬学部、教職課程・学芸員課程でも7割台と高い。

【29年度後期】

Q5. この授業では、学生が授業に積極的に取り組めるような工夫がなされていたと思いますか。



* 数表は「強くそう思う」+「ややそう思う」(%)

(※1)1~2年次のみ

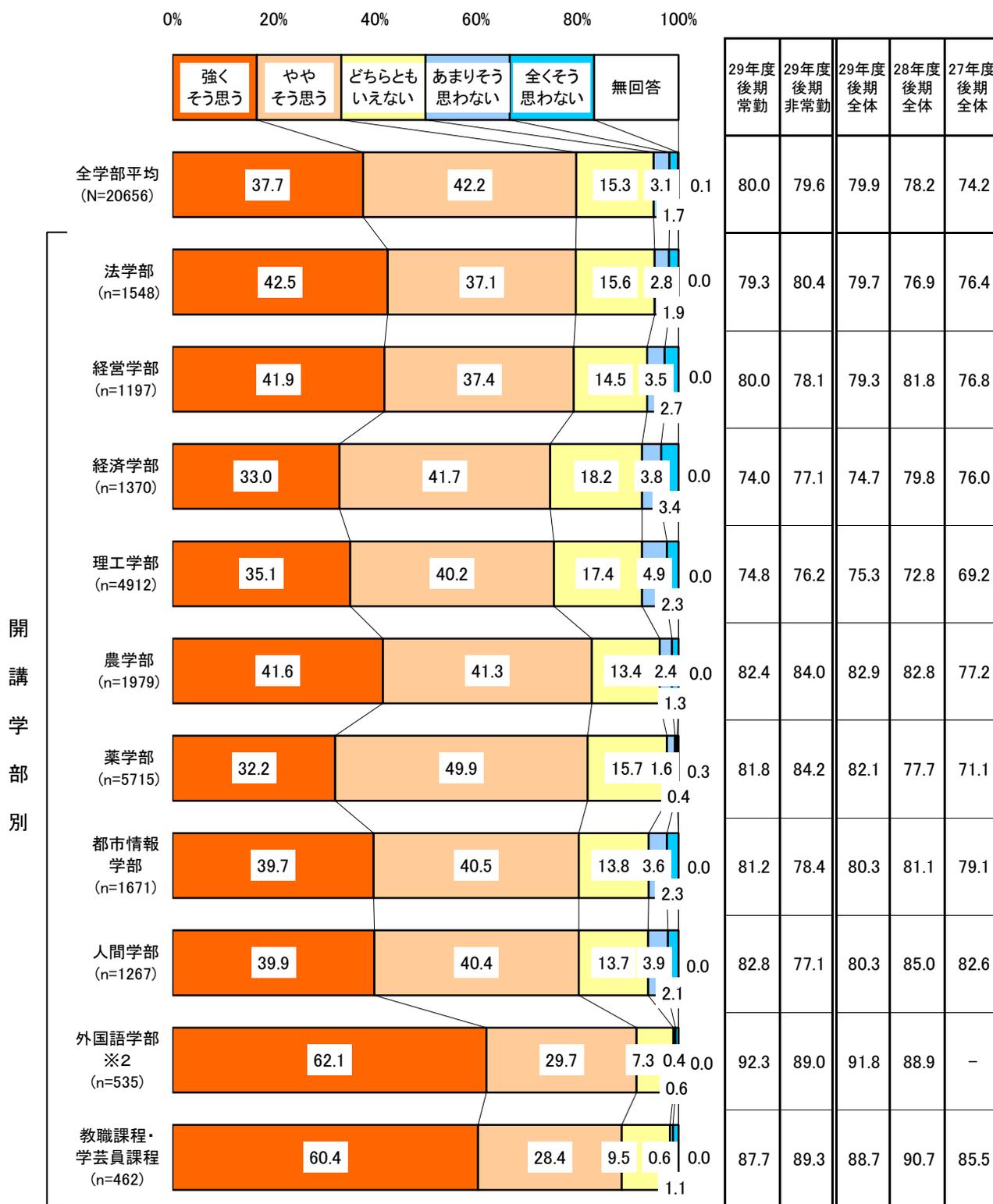
15 授業評価の基礎データ 熱意

[後期 学生]

熱意に関する学生の授業評価をみると、「強くそう思う」+「ややそう思う」と回答した学生は8割。外国語学部、教職課程・学芸員課程では9割前後と高く、「強くそう思う」が6割以上を占める。

【29年度後期】

Q6. この授業では、教員は熱意や意欲をもって授業に取り組んでくれたと思いますか。 ※1



* 数表は「強くそう思う」+「ややそう思う」(%)

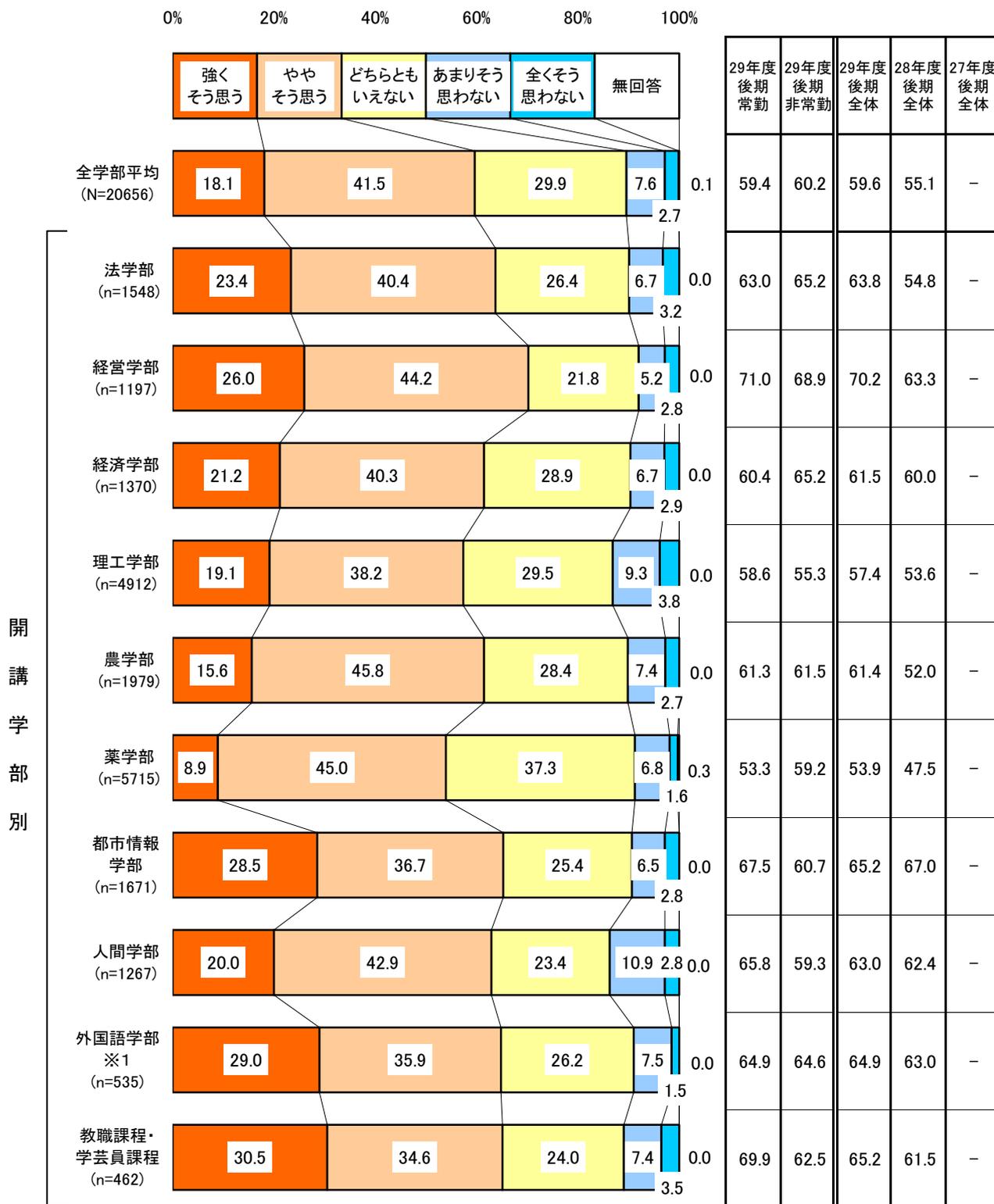
(※1) 平成27年度は「この授業に対する教員の意欲や熱意を感じる。」で測定

(※2) 1~2年次のみ

目標理解に関する学生の自己評価をみると、「強くそう思う」+「ややそう思う」と回答した学生は約6割。経営学部で7割と高いが、薬学部では5割強にとどまる。

【29年度後期】

Q7. あなたは、シラバスや履修系統図を参考に、この授業の目標やねらいを十分に理解したうえで受講したと思いますか。



* 数表は「強くそう思う」+「ややそう思う」(%)

(※1)1~2年次のみ

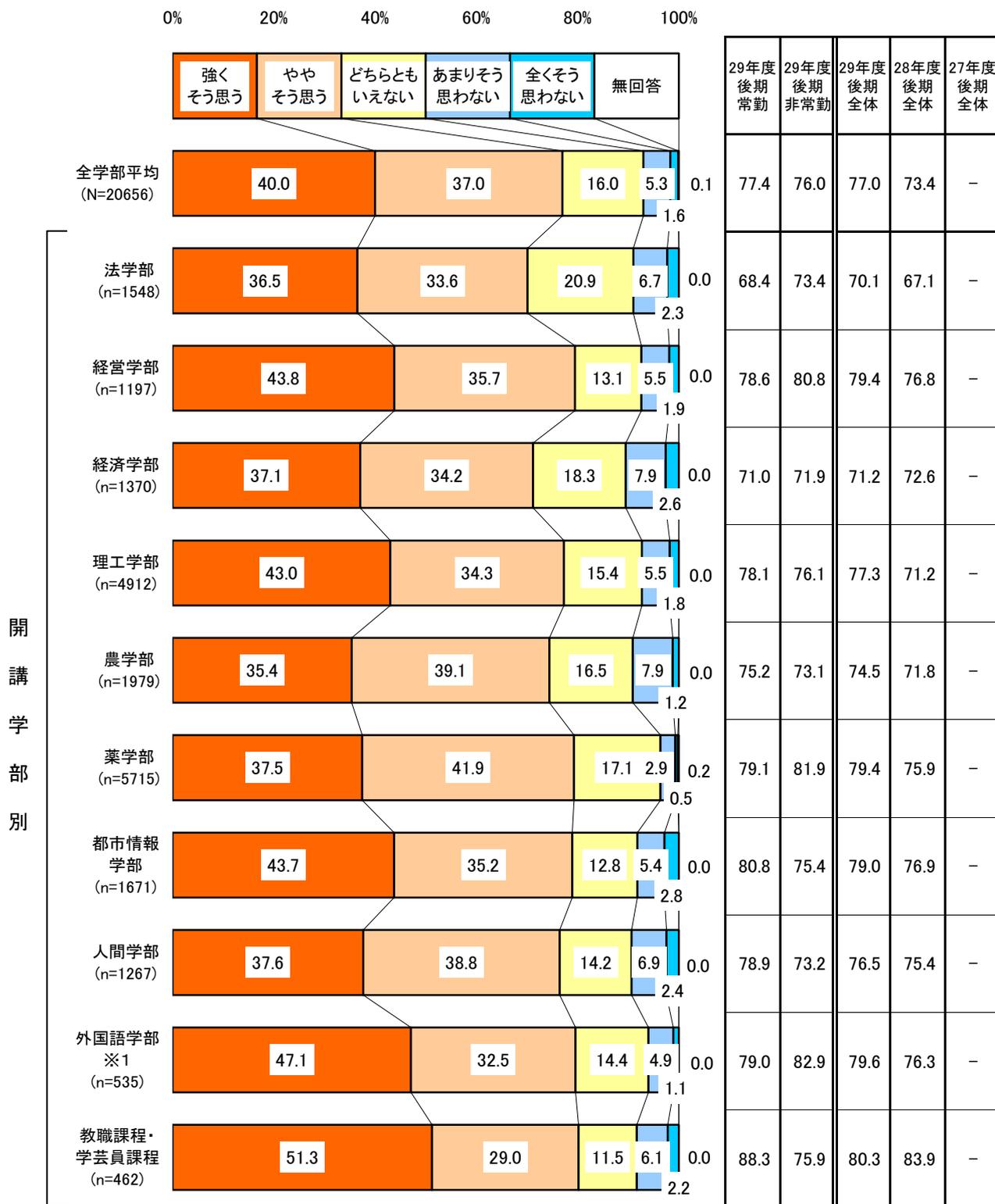
16 学生評価の基礎データ 欠席遅刻

[後期 学生]

欠席遅刻に関する学生の自己評価をみると、「強くそう思う」+「ややそう思う」と回答した学生は8割弱。法学部では7割とやや評価が低い。

【29年度後期】

Q8. あなたは、この授業に対して、欠席や遅刻をすることなく、過度なアルバイトや寝不足などによる体調不良がない状態で臨むことができましたか。



* 数表は「強くそう思う」+「ややそう思う」(%)

(※1)1~2年次のみ

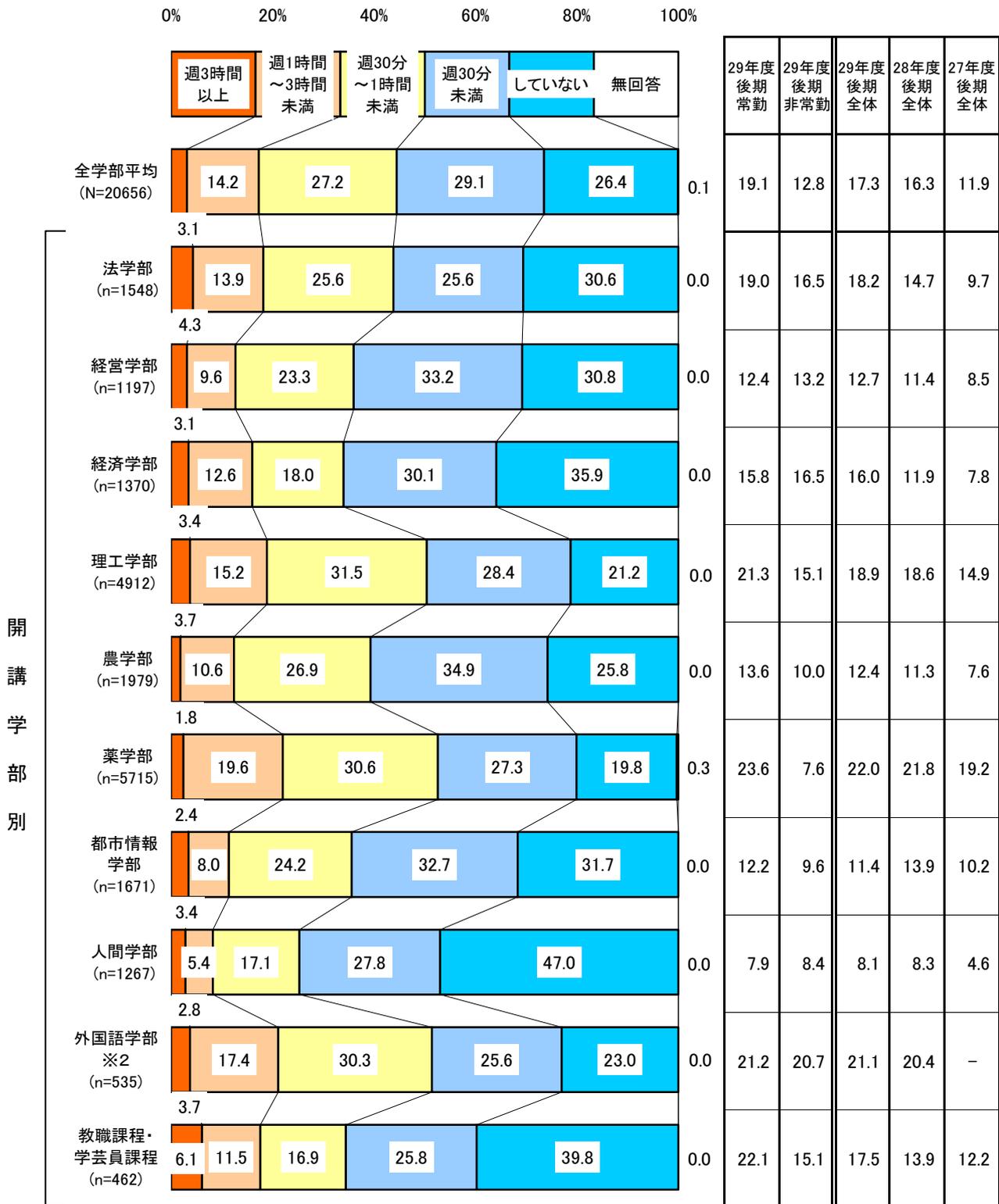
16 学生評価の基礎データ 自学自習時間

[後期 学生]

自学自習時間に関する学生の自己評価をみると、「週3時間以上」+「週1時間～3時間未満」と回答した学生は2割弱。薬学部、外国語学部で「週1時間以上」の割合が高めとなっている。

【29年度後期】

Q9. あなたは、この授業のために1週間あたり授業外でどのくらい勉強をしましたか。 ※1



* 数表は「週3時間以上」+「週1時間～3時間未満」(%)

(※1) 平成27年度は「この授業に対する1週間あたりの勉強時間(授業時間除く)は。」で測定

(※2) 1～2年次のみ

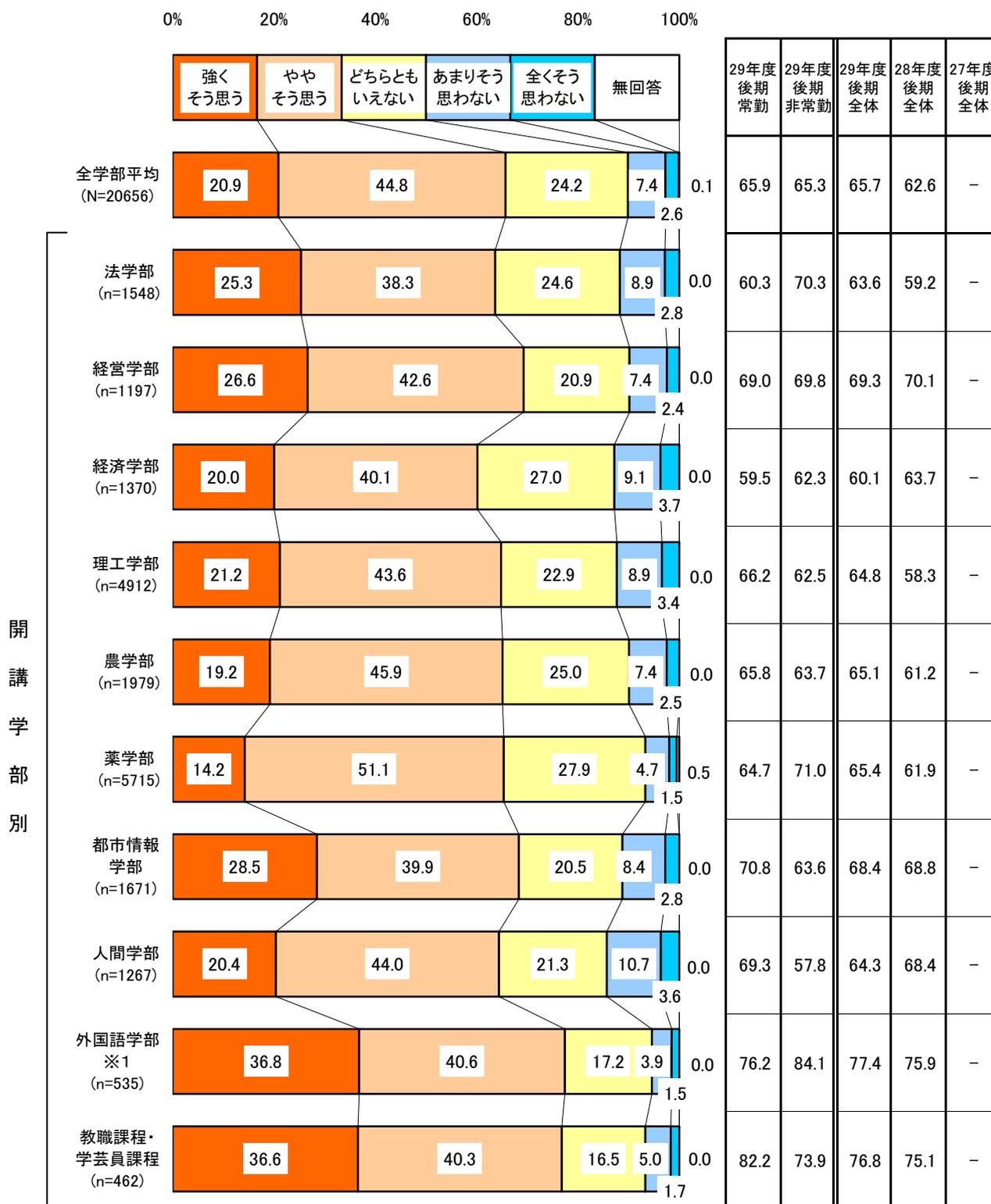
16 学生評価の基礎データ 意欲

[後期 学生]

意欲に関する学生の自己評価をみると、「強くそう思う」+「ややそう思う」と回答した学生は6割台半ば。外国語学部、教職課程・学芸員課程で7割台と評価が高い。

【29年度後期】

Q10. あなたは、この授業に意欲的・積極的に取り組むことができましたか。



* 数表は「強くそう思う」+「ややそう思う」(%)

(※1)1~2年次のみ

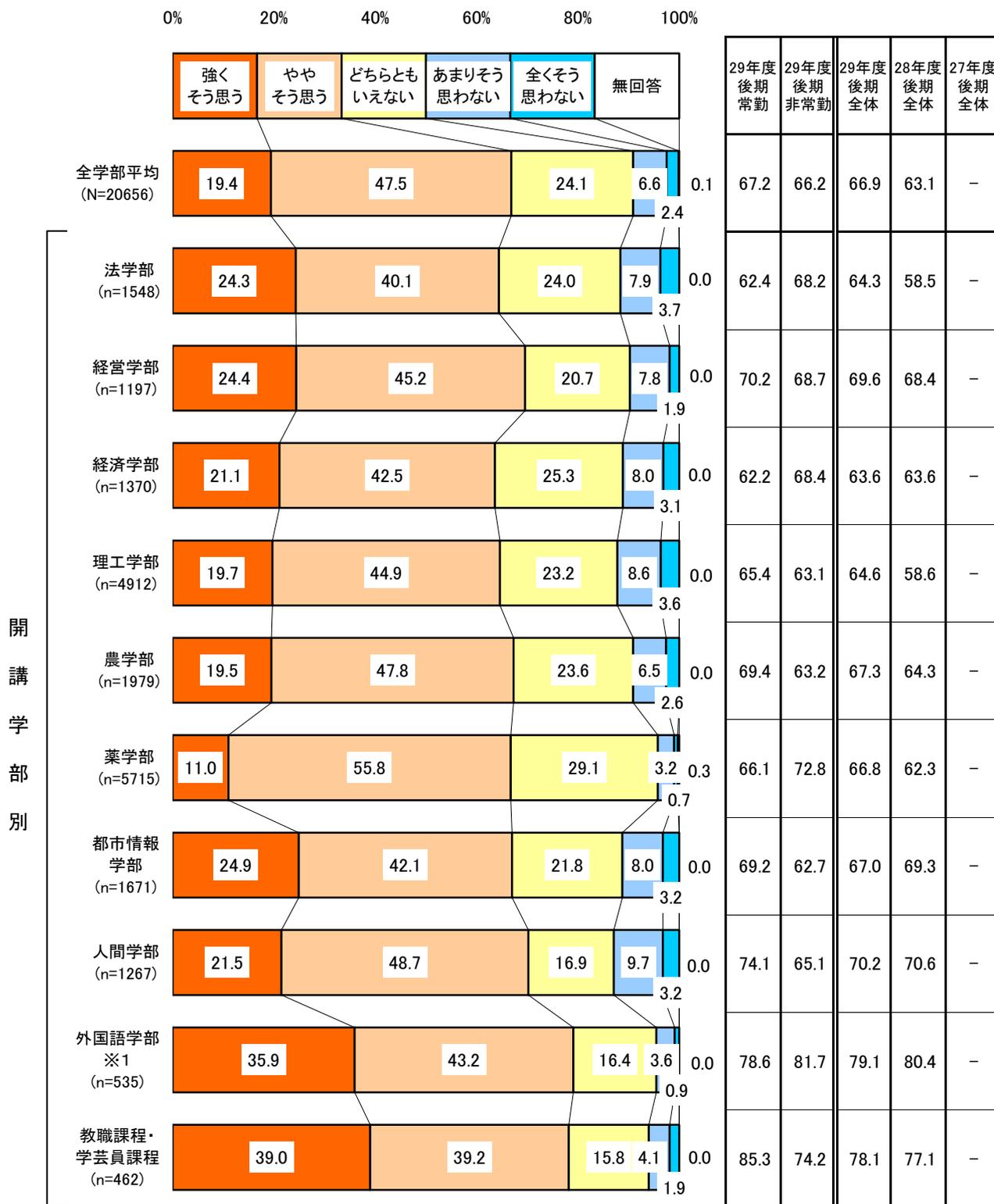
16 学生評価の基礎データ 成長実感

[後期 学生]

成長実感に関する学生の自己評価をみると、「強くそう思う」+「ややそう思う」と回答した学生は6割台半ば。外国語学部、教職課程・学芸員課程で評価が高く、8割近い。

【29年度後期】

Q11. この授業を通じて、あなたは知識やスキルを身につける等、成長を実感することができたと思いますか。



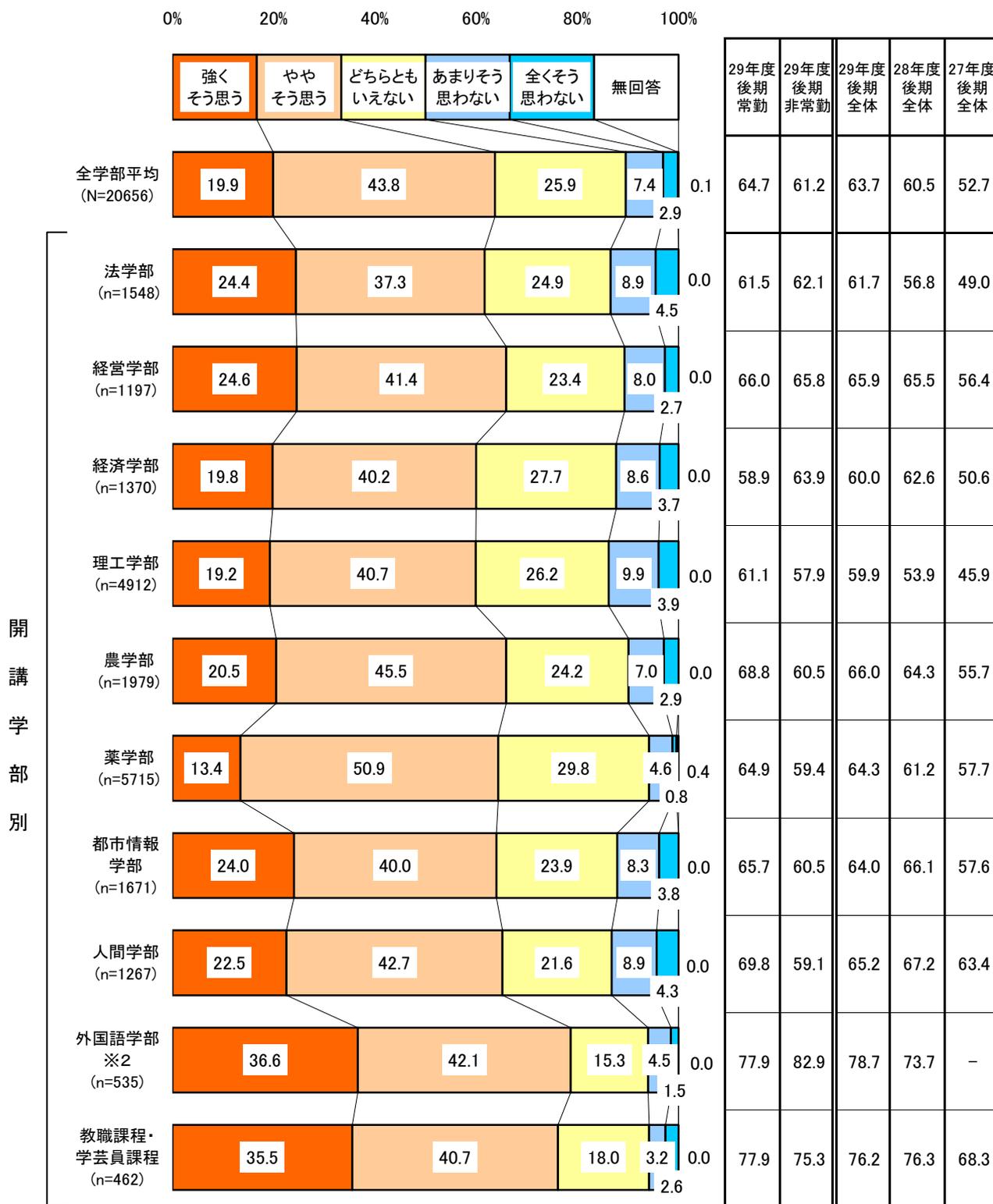
* 数表は「強くそう思う」+「ややそう思う」(%)

(※1)1~2年次のみ

興味喚起に関する学生の自己評価をみると、「強くそう思う」+「ややそう思う」と回答した学生は6割強。外国語学部、教職課程・学芸員課程で7割台と高い。

【29年度後期】

Q12. この授業を通じて、あなたは学問や研究への興味や意欲を膨らませることができたと思いますか。※1



* 数表は「強くそう思う」+「ややそう思う」(%)

(※1) 平成27年度は「この授業によって、学問への興味・関心が引き起こされている。」で測定

(※2) 1~2年次のみ

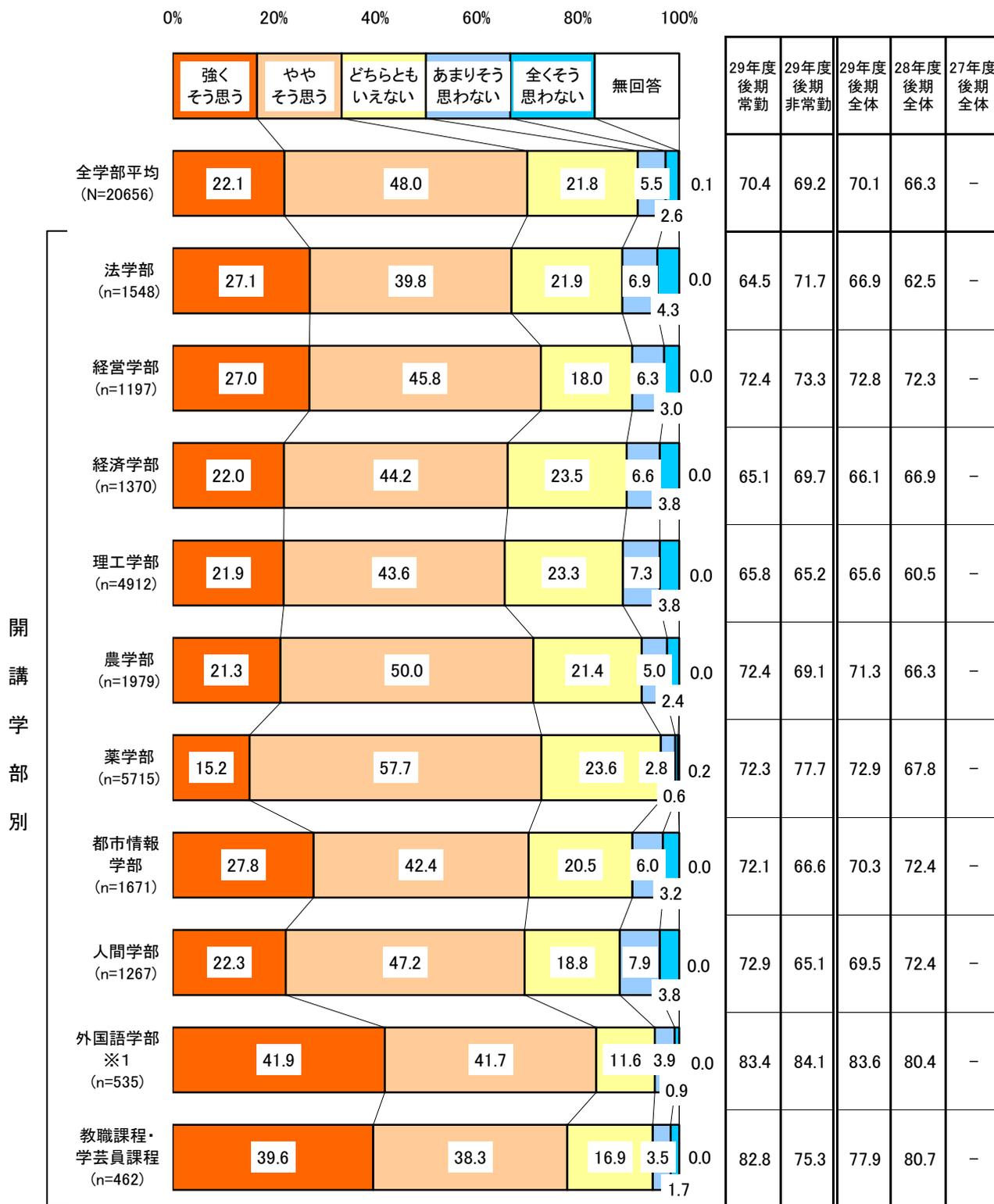
16 学生評価の基礎データ 授業満足

[後期 学生]

授業満足に関する学生の自己評価をみると、「強くそう思う」+「ややそう思う」と回答した学生は7割。外国語学部で満足度が高く、8割を超える。

【29年度後期】

Q13. この授業の進め方・内容や、あなた自身のこの授業への取り組みや成果を振り返った時、この授業について、全体として満足しましたか。



(※1)1～2年次のみ

* 数表は「強くそう思う」+「ややそう思う」(%)

平成29年度授業改善アンケート
調査結果報告書

発行日：平成30年3月

編集：大学教育開発センター委員会
名城大学大学教育開発センター

発行：大学教育開発センター委員会